

SoftBank 003Z

User Guide 取扱説明書



SoftBank

# はじめに

このたびは、「SoftBank 003Z」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- SoftBank 003Zをご利用の前に、「クイックスタート」、「お願いとご注意」および「取扱説明書（本書）」をご覧ください。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank 003Zは、3G方式とGSM方式に対応しております。

## ご注意

- ・本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- ・本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- ・本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がございましたらお問い合わせ先(P.14-16)までご連絡ください。
- ・SoftBank 003Z内蔵のソフトウェアや追加ソフトウェアを使用した結果について、当社はいかなる保証もいたしかねます。なおソフトウェアのご使用に際して、そのソフトウェアの提供者の使用条件が明示されていないときは必ずその使用条件をご確認ください。

本書の最新版は、ソフトバンクモバイルホームページからダウンロードできます。  
<http://www.softbank.jp/mb/r/support/003z/>

# 本書の構成

本機をご利用になるための準備や基礎的な知識、基本的な操作をまとめて説明しています。	ご利用になる前に	1
	基本操作	2
本機の代表的な機能を章単位にまとめて説明しています。 お使いになりたい機能の章をお読みください。	連絡先	3
	電話	4
	メール	5
	ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)	6
	インターネット	7
	カメラ／ギャラリー	8
	音楽／FMラジオ	9
本機で利用できるその他の便利なアプリケーションについて説明しています。	その他のアプリケーション	10
セキュリティを強化する機能について説明しています。	セキュリティ	11
パソコン接続やデータのバックアップについて説明しています。	通信／バックアップ	12
本機の画面や音の設定、オンラインアカウントの管理について説明しています。	設定と管理	13
本機についての資料や各種情報、索引をまとめています。	資料／付録	14

# 目次

本書の構成 .....	i
目次 .....	ii
お買い上げ品の確認 .....	iv
本書の見かた .....	iv
安全上のご注意 .....	v
お願いとご注意 .....	x
商標 .....	xiv
携帯電話機の比吸収率(SAR)について .....	xiv

## 1 ご利用になる前に

各部の名称と機能 .....	1-2
電池パック .....	1-4
メモ리카ード .....	1-6
充電する .....	1-7
電源を入れる/切る .....	1-9
タッチパネルについて .....	1-10
ホーム画面について .....	1-11
マナー .....	1-14
暗証番号 .....	1-14

## 2 基本操作

機能の呼び出しかた .....	2-2
文字入力 .....	2-2

## 3 連絡先

連絡先の登録 .....	3-2
連絡先の確認 .....	3-2
連絡先の管理/利用 .....	3-3

## 4 電話

電話 .....	4-2
スピードダイヤル .....	4-4
海外でのご利用 .....	4-4
オプションサービス .....	4-6

## 5 メール

メールの種類 .....	5-2
SMS/S!メール .....	5-2
Gmail .....	5-6
インターネットメール .....	5-9

## 6 ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)

Twitter .....	6-2
Googleトーク .....	6-3

## 7 インターネット

ネットワークの設定 .....	7-2
ブラウザ .....	7-3

## 8 カメラ/ギャラリー

カメラについて .....	8-2
撮影 .....	8-3
ギャラリー .....	8-5

## 9 音楽/FMラジオ

音楽 .....	9-2
FMラジオ .....	9-4

## 10 その他のアプリケーション

緊急地震速報 .....	10-2
マーケット .....	10-2
カレンダー .....	10-3
世界時間 .....	10-5
アラーム .....	10-6
ストップウォッチ .....	10-7
ニュース/天気 .....	10-7
Googleマップ .....	10-9
YouTube .....	10-14
Docs To Go .....	10-15
ファイル管理 .....	10-16
音声レコーダー .....	10-17
ノートパッド .....	10-17
電卓 .....	10-18
タスク管理 .....	10-18

## 11 セキュリティ

PIN設定 .....	11-2
画面ロックのセキュリティ .....	11-2

## 12 通信／バックアップ

Bluetooth® .....	12-2
パソコン接続 .....	12-3

## 13 設定と管理

画面設定 .....	13-2
音設定 .....	13-2
メモリ管理 .....	13-3
オンラインアカウント .....	13-4
言語設定 .....	13-5
端末情報の確認 .....	13-5
リセット .....	13-6

## 14 資料／付録

USIMカード .....	14-2
アプリケーション一覧 .....	14-4
ソフトウェア更新 .....	14-6
故障かな？と思ったら .....	14-7
主な仕様 .....	14-9
索引 .....	14-10
保証とアフターサービス .....	14-15
お問い合わせ先一覧 .....	14-16

## お買い上げ品の確認

• 003Z	• 電池パック (ZEBAD1)
• ACアダプタ (ZECAD1)	• micro USBケーブル (ZEDAD1)
• 3.5mm マイクロフォン付きイヤホン (ZELAD1)	• microSDメモ리카ード(試供品)
• クイックスタート	• お願いとご注意
• 保証書	

- 付属品／その他のオプション品（お買い上げ品に含まれていない別売品）につきましては、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（P.14-16）までご連絡ください。
- 本機は、microSDメモ리카ード／microSDHCメモ리카ード（以降、メモ리카ードと記載）を利用できます。お買い上げ時、メモ리카ードは003Zに装着されています。

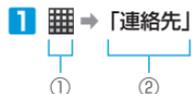
## 本書の見かた

本書では、003Zを「本機」と表記しています。

### 操作手順の表記について

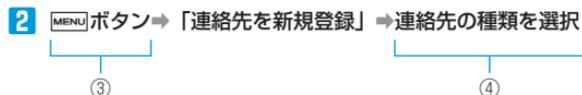
本書では、次のように操作手順を示しています。また、特にことわりがない限りホーム画面からの操作を中心に説明しています。操作説明は省略している場合があります。

例1：



- ① 画面に表示されているアイコンをタップする操作です。
- ② 「」でくくられている場合は、画面に表示されている項目をタップする操作です。

例2：



- ③ 本機のボタンを押す操作です。
- ④ 詳細な操作です。

### ディスプレイ表示、ボタン表示について

本書で記載しているディスプレイ表示は、実際の表示とは異なる場合があります。

本書で記載しているボタン表示は、説明用に簡略化しているため実際の表示とは異なります。

### 注意／補足表記について

背景が  の説明は、必ずご確認ください。重要な注意事項を記載しています。背景が  の説明は、参考にしていただきたい補足事項を記載しています。

# 安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

## 表示の説明

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 <sup>※1</sup> を負う可能性が想定される」内容です。
	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 <sup>※2</sup> を負う可能性が想定される場合および物的損害 <sup>※3</sup> のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいう。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいう。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害を指す。

## 絵表示の説明

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	<b>禁止</b> (してはいけないこと) を示します。
	分解してはいけないことを示します。
	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。
	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
	<b>指示</b> に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

## 免責事項について

- 地震・雷・風水害などの自然災害および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の使用、または使用不能から生ずる付随的な損害（情報内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 当社指定外の接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品の故障、修理、その他取り扱いによって、撮影した画像データやダウンロードされたデータなどが変化または消失することがありますが、これらのデータの修復や生じた損害・逸失利益に関して、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- お客様ご自身で登録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いいたします。

本機、電池パック、USIMカード、ACアダプタ、micro USBケーブル、3.5mm マイクロフォン付きイヤホン、メモリカード（試供品）の取り扱いについて（共通）

### ⚠危険



指示

本機に使用する電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブルは、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。



分解禁止

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。本機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



水濡れ禁止

濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が入ったときに、濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。



禁止

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となる場合があります。



禁止

本機に電池パックを取り付けたり、ACアダプタ・micro USBケーブル・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンを接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

### ⚠警告



禁止

本機・電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンを、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機・ACアダプタ・micro USBケーブル・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンの発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



指示

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

ガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



禁止

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

1. コンセントからACアダプタを持ってプラグを抜いてください。
  2. 本機の電源を切ってください。
  3. やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。
- 異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。



禁止

3.5mmイヤホン端子や外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。

## ⚠️注意



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレーション設定中や充電中は、特にご注意ください。



指示

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者が取り扱い方を教えてください。使用中においても指示どおりに使用しているかをご確認ください。けがなどの原因となります。

## 電池パックの取り扱いについて

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認した上で、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-ion	リチウムイオン電池

## ⚠️危険



禁止

火の中に投下しないでください。電池パックを漏液・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。失明などの原因となります。

## ⚠️警告



指示

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パックの使用・充電・保管時に、異臭・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。

## ⚠️注意



禁止

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。

## 本機の取り扱いについて

## ⚠️警告



禁止

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。交通事故の原因となります。乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。



指示

車載用機器などは、次のことを守り設置、配線をしてください。

- 運転操作やエアバッグなどの安全装置の妨げにならない
- シートベルトの脱着部やドアなどの可動部に挟まない

コード類が足や運転装置にからむと運転の妨げになり、事故の原因となります。また、車載用機器などの落下に驚いて、急ブレーキや急ハンドルの操作により事故の原因となります。



指示

通話・メール・撮影などをするときには周囲の安全を確認してください。安全を確認せずに使用すると、転倒・交通事故の原因となります。



禁止

本機をズボンやポケットに入れたまま、座席や椅子に座らないでください。無理な力がかかるとディスプレイや電池パックなどが破損し、発熱・発火・けがの原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など



指示

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。



指示

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。



指示

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。落雷や感電の原因となります。

## 注意



禁止

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。



指示

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	材質／表面処理
外装ケース（ディスプレイ側）	PC樹脂（GF-20）／UV塗装
外装ケース（側面部）	PC樹脂（GF-10）／不連続蒸着
外装ケース（電池カバー）	PC樹脂（GF-10）／UV塗装
カメラパネル	ガラス
ディスプレイ／タッチパネル	強化ガラス
電源ボタン、音量ボタン	PC樹脂／不連続蒸着
ホームボタン、メニューボタン、戻るボタン	PMMA樹脂
レシーバー、スピーカー、外部接続端子	ステンレス鋼
3.5mmイヤホン端子	PA9T繊維＋銅合金



禁止

本機に磁気カードなどを近づけないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・レホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。



指示

本機を長時間で使用になる場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので、ご注意ください。

長時間肌にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。



禁止

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。難聴になる可能性があります。



指示

イヤホンを使用するときには音量に気をつけてください。

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。

## USIMカード、メモ리카ード（試供品）の取り扱いについて

### ⚠️注意



メモ리카ードスロットにメモ리카ード以外のものを入れないでください。  
発熱・感電・故障の原因となります。



メモ리카ードのデータ書き込み・読み出し中に、振動・衝撃を与えたり、メモ리카ードを取り出したり、本機の電源を切らないでください。  
データ消失・故障の原因となります。



メモ리카ードは対応品以外のものを使用しないでください。  
データ消失・故障の原因となります。記憶容量が1GBバイトまでのメモ리카ードに対応しています。



USIMカードの取り付けおよび取り外し時に無理な力を加えないでください。故障の原因となります。また、取り外しの際、手や指などを傷つけないようにご注意ください。



USIMカードは指定以外のものを使用しないでください。  
指定以外のカードを使用すると、データの消失・故障の原因となります。

## ACアダプタ、micro USBケーブルの取り扱いについて

### ⚠️警告



充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。  
熱がこもって火災や故障などの原因となります。



指定以外の電源・電圧で使用しないでください。  
指定以外の電源・電圧で使用すると、火災や故障などの原因となります。  
ACアダプタ：AC100V～240V  
（家庭用ACコンセント専用）  
また、海外旅行用として、市販されている「変圧器」は使用しないでください。  
火災・感電・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

長時間使用しない場合は、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜いてください。  
感電・火災・故障の原因となります。



電源プラグを抜く

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちにACアダプタを持ってコンセントからプラグを抜いてください。  
感電・発煙・火災の原因となります。



指示

プラグにほこりがついたときは、ACアダプタを持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。  
火災の原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、ACアダプタのプラグやmicro USBケーブルの端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。  
感電・ショート・火災などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でACアダプタのプラグを抜き差ししないでください。  
感電や故障などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。  
感電などの原因となります。

### ⚠️注意



電源プラグを抜く

お手入れの際は、コンセントから、必ずACアダプタを持ってプラグを抜いてください。  
感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、ACアダプタを持ってプラグを抜いてください。  
コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。



禁止

ACアダプタをコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。  
けがや故障の原因となります。



汗をかいた手で触ったり、汗をかいて湿気のこもった衣服のポケットなどに入れないでください。  
汗や湿気によって内部が腐食し、発熱・故障の原因となります。



micro USBケーブルを引っ張ったり、無理に曲げたり、巻きつけたりしないでください。  
また、傷ついたり、加工したり、上に物を載せたり、加熱したり、熱器具に近づけたりしないでください。  
micro USBケーブルの破損により感電・発熱・発火の原因となります。

## 医用電気機器近くでの取り扱いについて



ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末などの使用に関する指針」（電波環境協議会）に準拠、ならびに「電波の医用機器などへの影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。



植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。  
電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。



自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。  
電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。



医療機関などでは、以下を守ってください。**本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。**

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。



満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。  
付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。  
電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

## ご利用にあたって

- 本機は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内、自動車内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。また劇場や乗り物などによっては、ご使用できない場所がありますのでご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると、音声や映像などに影響を与えることがありますのでご注意ください。
- 本機はデジタル方式の優位性、特殊性として電波の弱い極限まで一定の高通話品質を維持し続けます。したがって、通話中にこの極限を超えてしまうと、突然通話が途切れることがあります。あらかじめご了承ください。
- デジタル方式は高い秘話性を有しておりますが、電波を利用している以上盗聴される可能性もあります。留意してご利用ください。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いいたします。
- ・誤った使いかたをしたとき
- ・静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
- ・動作中に電源を切ったとき
- ・電池の充電量がなくなった（放電しきった）とき
- ・故障したり、修理に出したとき

- 初めてお使いのときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。電池パックは使用しなくても長期保管しておくとして徐々に放電していきます。
- 本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。
- 長時間のご使用、点滅を繰り返す画面やその他の光の刺激によって、身体に影響を及ぼす可能性があります。不快感や痛みを感じたときは、すぐに本機の使用をやめ、ただちに医師の診察を受けてください。
- 海外に持ち出す物によっては、「輸出貿易管理令および外国為替令に基づく規制貨物の非該当証明」という書類が必要な場合がありますが、本機を、旅行や短期出張で自己使用する目的で持ち出し、持ち帰る場合には、基本的に必要ありません。ただ、本機を他人に使わせたり譲渡する場合は、輸出許可が必要となる場合があります。また、米国政府の定める輸出規制国（キューバ、朝鮮民主主義人民共和国、イラン、スーダン、シリア）に持ち出す場合は、米国政府の輸出許可が必要となる場合があります。輸出法令の規制内容や手続きの詳細は、経済産業省安全保障貿易管理のホームページなどを参照してください。
- 補聴器をお使いで本機をご使用になる場合、一部の補聴器の動作に干渉することがあります。もし干渉がある場合は補聴器メーカーまたは販売業者までご相談ください。
- 爆発物を取り扱う場所、その近辺では本機の電源をお切りください。爆発を誘発する恐れがあります。また、爆破装置などに影響を与える場合があります。

- 本機で画面ロック解除用の暗証番号を設定した場合は、お忘れにならないようご注意ください。お忘れになった場合は、最寄りの**ソフトバンクショップ**にて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録/設定した内容が消失しますのでご了承ください。

## 自動車内でのご使用にあたって

- 運転をしながら本機を使用することは、法律で禁止されていますので、ご使用にならないでください。また、各都道府県の規制によっては、運転中の3.5mm マイクロフォン付きイヤホンによる通話にも罰金が科される場合があります。
- 駐停車が禁止されていない安全な場所に自動車を止めてからご使用ください。
- 運転中はエアバッグのある場所に本機を置かず、安全な場所に置いてください。エアバッグが作動して、けがをする恐れがあります。

## 航空機内でのご使用にあたって

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

## お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気の多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本機・電池パック・ACアダプタ・micro USBケーブル・3.5mm マイクロフォン付きイヤホンなどは防水仕様ではありません。
- 本機を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光のあたる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本機を落としたり衝撃を与えたりしないでください。

- 本機をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどをを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機の電池カバーを取り外しているときは、USIMカード挿入口の金属部分、アンテナ部分に触れないでください。静電気による故障の原因となります。
- 電池パックは電源を入れたままはすさないでください。故障の原因となります。
- 本機から電池パックを長い間ははずしていただき、電池残量の少ない状態で放置したりすると、お客様が登録・設定した内容が消失または変化することがありますのでご注意ください。なお、これらに関して発生した損害につきまして、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 電池パックは消耗品で、リチウムイオン電池を使用しています。使用状態などによっても異なりますが、十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときは、電池パックの交換が必要です。指定の新しい電池パックをお買い求めください。
- 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックは、普通ゴミと一緒に捨てないでください。不要になった電池パックは端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れて**ソフトバンクショップ**またはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則にしたがって処分してください。
- 電池パックを取り外すときは、必ず本体のくぼみに指先を入れてから電池パックの片側を持ち上げてください。無理に取り外そうとすると、端子部が破損するおそれがあります。
- 本機のディスプレイは特性上、画素欠けや常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんのであらかじめご了承ください。また、長時間同じ画像を表示させていると残像が発生する可能性があります。



Li-ion

- 3.5mm マイクロフォン付きイヤホンは3.5mm イヤホン端子にしっかりと差し込んでください。中途半端に差し込んでいたり、通話時、相手の方にノイズが聞こえる場合がありますのでご注意ください。
- 3.5mm マイクロフォン付きイヤホンなどをご使用中に音量を上げすぎないでください。耳に負担がかかり障害が出たり、適度な音量でも長時間の使用によっては難聴になるおそれがあります。また、音が外にもれてまわりの方の迷惑になったり、歩行中などでは周囲の音が聞こえにくくなり事故の原因となります。
- 3.5mm マイクロフォン付きイヤホンなどを端子から抜くときは、コード部分を引っ張らずプラグを持って抜いてください。コード部分を引っ張ると破損・故障の原因となります。
- 本機の通信用アンテナは本体に内蔵されているため、アンテナの突起がありません。内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。電波感度が弱まると、発着信、メールの送受信、ウェブの接続ができなくなる場合があります。
- 機種変更・故障修理などで、本機を交換するときは、本機に保存されたメールやデータなどを引き継ぐことはできませんので、あらかじめご了承ください。
- USIMカードを濡らさないでください。また、湿気の多いような場所に置かないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを曲げたり、重いものを載せたりしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを火のそばや、ストーブのそばなど高温の場所に使用および放置しないでください。故障の原因となります。
- USIMカードを保管する際、直射日光や高温多湿な場所は避けてください。放置した場合、故障の原因となります。

- USIMカードは乳幼児の手の届かない場所に保管するようにしてください。誤って飲み込んだり、けがの原因となったりする場合があります。
- USIMカードの取り扱いについては、ご使用前にUSIMカードの取扱説明書をよくお読みになり、安全に正しくご使用ください。
- 本機がフリーズなどした場合は、電池パックを取り外して数秒待ち、再度電池パックを取り付けてください。

## カメラのご使用について

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- カメラのレンズに太陽の光が進入する状態で放置しないでください。レンズの集光作用により、故障の原因となります。
- 大切なシーン（結婚式など）を撮影される場合は、必ず試し撮りをし、画像を再生して正しく撮影されていることをご確認ください。
- カメラを使用して撮影した画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者（撮影者）などの許諾を得ることなく使用したり、転送することはできません。
- 撮影が禁止されている場所での撮影はおやめください。

## Bluetooth®について

- 本機は、Bluetooth®機能を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth®標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth®機能を使用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth®機能を使用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機では、ヘッドセット、ハンズフリー、オーディオ、オブジェクトプッシュ、シリアルポートを利用

用できます。また、オーディオではオーディオ/ビデオリモートコントロールも利用できる場合があります。

- 周波数帯について  
本機のBluetooth®機能/Wi-Fi機能が使用する周波数帯は、端末本体の電池パック挿入部に記載されています。ラベルの見かたは次のとおりです。



2.4 : 2400MHz帯を使用する無線設備を表します。

FH/DS/OF : 変調方式がFH-SS、DS-SS、OFDMであることを示します。

1 : 想定される与干渉距離が10m以下であることを示します。

4 : 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。

■ ■ ■ : 2400MHz~2483.5MHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

※ 利用可能なチャンネルは国により異なります。航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

- Bluetooth®機器使用上の注意事項  
本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

  1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
  3. その他、ご不明な点につきましては、**お問い合わせ先**（P.14-16）までご連絡ください。

- Bluetooth®機能は日本国内で使用してください。本機のBluetooth®機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

## Wi-Fi (無線LAN) について

- Wi-Fiについて  
電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
  - ・磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
  - ・テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
  - ・近くに複数のWi-Fiアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 2.4GHz機器使用上の注意事項  
Wi-Fi搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
  1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
  2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。

3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡ください。

- Wi-Fi (無線LAN) 機能は日本国内で使用してください。本機のWi-Fi機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご使用になると罰せられることがあります。

## 著作権などについて

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製(データ形式の変換を含む)、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切にご利用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにつきましても、上記と同様の適切なご利用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

## 肖像権などについて

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることがないように主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権(パブリシティ権)があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮り公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。



microSDロゴはSD-3C,LLCの商標です。



microSDHCロゴはSD-3C,LLCの商標です。

THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD ("MPEG-4 VIDEO") AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG-LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.mpegla.com).



Bluetooth®は米国Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

「Twitter」の名称、ロゴは、Twitter, Inc.の登録商標です。

iWnnは、オムロン株式会社の登録商標です。

ZTE、ZTE中興およびロゴは、ZTE Corporationの中国およびその他の国における商標または登録商標です。

Copyright © 2010 ZTE Corporation. All rights reserved.

SIメール、デコレメール、3G HighSpeedはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。

SOFTBANKおよびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。

Google および Google ロゴ、Android、Android マーケット および Android マーケット ロゴ、Gmail、Picasa、YouTube、Google マップ、Google Latitude、Google 音声検索、Google カレンダー、Google バス、Google トーク、Google Checkoutは、Google Inc.の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、Outlook、PowerPoint、Excel、ActiveSync、Windows Vistaは、米国 Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。

WindowsはMicrosoft Windows operating systemの略称として表記しています。

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

## 携帯電話機の比吸収率\* (SAR) について

この機種003Zの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。

この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体側頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率 (SAR: Specific Absorption Rate) について、これが 2W/kg\*の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関 (WHO) と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会 (ICNIRP) が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機003ZのSARは1.56W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ  
<http://www.tele.soumu.go.jp/j/ele/index.htm>  
 社団法人電波産業会のホームページ  
<http://www.arib-emf.org/>

\* 技術基準については、電波法関連省令 (無線設備規則第14条の2) で規定されています。

## 「ソフトバンクのボディSARポリシー」について

当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」や欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。  
<http://www.softbankmobile.co.jp/ja/info/public/emf/emf02.html>

\* ボディ（身体）SARとは：携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時の比吸収率（SAR）のことです。

\*\* 比吸収率（SAR）：6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会（FCC）の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

\*\*\* 身体装着の場合：一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。無線ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

## 「米国連邦通信委員会（FCC）の電波ばく露の影響に関する情報」

米国連邦通信委員会の指針は、独立した科学機関が定期的かつ周到に科学的研究を行った結果策定された基準に基づいています。この許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。FCCで定められているSARの許容値は、1.6 W/kgとなっています。測定試験は機種ごとにFCCが定めた基準で実施され、下記のとおり本取扱説明書の記載に従って身体に装着した場合は0.556W/kgです。

身体装着の場合：この携帯電話機003Zでは、一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。FCCの電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装身具を使用し、ベルトクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。

上記の条件に該当しない装身具は、FCCの電波ばく露要件を満たさない場合もあるので使用を避けてください。

比吸収率（SAR）に関するさらに詳しい情報をお知りになりたい方は下記のホームページを参照してください。

Cellular Telecommunications & Internet Association (CTIA) のホームページ  
<http://www.phonefacts.net>（英文のみ）

## 「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機003Zは無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電磁放射線防護委員会（ICNIRP）が策定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。

携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.562W/kg\*です。

SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。

世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出来るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。  
(<http://www.who.int/emf/>)（英文のみ）

\* 身体に装着した場合の測定試験はFCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。



# 1

## ご利用になる前に

各部の名称と機能	1-2	初期設定	1-9
通知ランプについて	1-3	画面ロック	1-9
電池パック	1-4	タッチパネルについて	1-10
電池パックのお取り扱い	1-4	タッチパネルの使いかた	1-10
電池パックを取り付ける／取り外す	1-5	ホーム画面について	1-11
メモ리카ード	1-6	ホーム画面を切り替える	1-11
メモ리카ードについて	1-6	ホーム画面をカスタマイズする	1-12
メモ리카ードを取り付ける／取り外す	1-6	ステータスバー	1-12
充電する	1-7	マナー	1-14
充電について	1-7	マナーモード／サイレントモードを	
ACアダプタを利用して充電する	1-7	利用する	1-14
パソコンと接続して充電する	1-8	機内モードを利用する	1-14
電源を入れる／切る	1-9	暗証番号	1-14
電源を入れる	1-9	交換機用暗証番号	
電源を切る	1-9	(発着信規制用暗証番号)	1-14

# 各部の名称と機能

1

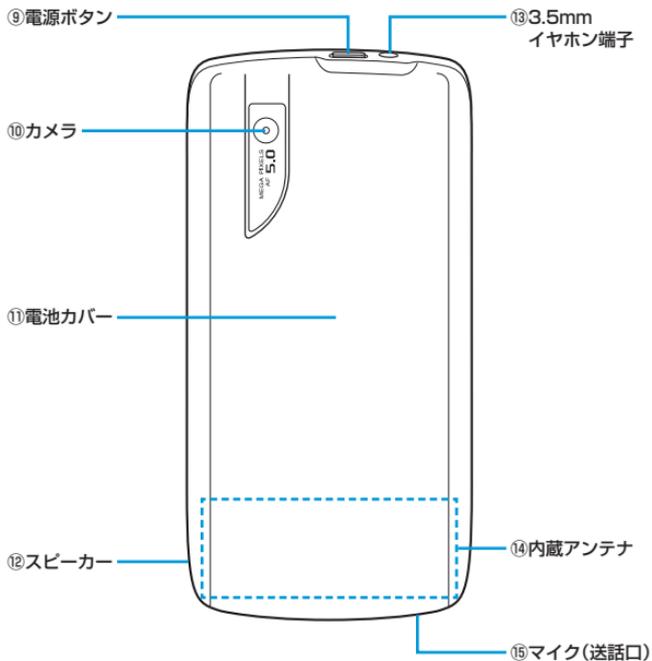
ご利用になる前に

## ■正面



名称	説明
①レシーバー (受話口)	相手の声が聞こえます。
②外部接続端子	micro USBケーブルを接続します。
③ディスプレイ / タッチパネル	指で直接触れて操作できます (P.1-10)。
④ホームボタン (🏠)	<ul style="list-style-type: none"><li>ホーム画面が表示されます。</li><li>1秒以上押しすと、最近使用したアプリケーションを表示します。</li></ul>
⑤メニューボタン (MENU)	現在の画面で使用できるサブメニューを表示します。
⑥音量ボタン	音量を調節します。
⑦戻るボタン (🔍)	前画面に戻ります。
⑧通知ランプ	本機の状態を、ランプの点灯 / 点滅でお知らせします (P.1-3)。

## ■背面



名称	説明
⑨電源ボタン (C)	<ul style="list-style-type: none"> <li>画面ロックを設定/ロック解除画面を表示します (P.1-9)。</li> <li>1秒以上押すと、電源をON/OFFしたりマナーモードなどを設定できます (P.1-9、P.1-14)。</li> </ul>
⑩カメラ	静止画や動画の撮影を行います (P.8-2)。
⑪電池カバー	電池カバーを開けて電池パックやメモ리카ード、USIMカードの取り付け/取り外しをします (P.1-5、P.1-6、P.14-3)。
⑫スピーカー	着信音や、スピーカーホンで通話中の相手の声などが聞こえます。
⑬3.5mmイヤホン端子	3.5mm マイクロフォン付きイヤホンを接続します。
⑭内蔵アンテナ	電波を受受信します。
⑮マイク (送話口)	自分の声を相手に伝えます。録音するときにはマイクになります。

・内蔵アンテナ部分を手で触れたり覆ったりすると、電波感度が弱まる場合があります。特に、内蔵アンテナ部分にシールなどを貼らないようにしてください。

## 通知ランプについて

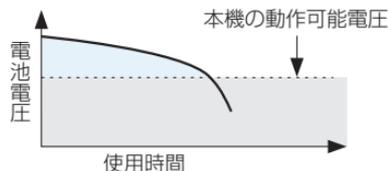
本機の状態を、ランプの点灯/点滅でお知らせします。

状態	点灯 (赤)	点滅 (赤)	点灯 (緑)	点滅 (緑)
不在着信あり			○	
新着メールあり				○
アラーム鳴動中		○		
電池残量が少ない	○			
電池充電中	○	○	○	

## 1 電池パックのお取り扱い

ご利用になる前に

- お買い上げ時の電池パックは十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。
- 本機の電池パックはリチウムイオン電池を使用しています。使用時間にともなって下図のように徐々に電圧が下がる性質があります。



- 高温環境や低温環境では性能が低下し、使用時間が短くなります。また、高温下での使用は電池パックの寿命を短くすることがあります。
- 電池パック単体で保管する場合は、電池パックの端子部がショートしないようにケースなどに入れて、なるべく乾燥した涼しいところで保管してください。このとき、あまり充電されていない状態で保管することをおすすめします。
- 利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。

- 環境保護のため、不要になった電池パックは、端子部を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてソフトバンクショップまたはリサイクル協力店にお持ちください。電池パックを分別回収している市町村の場合は、その規則に従って処分してください。
- 衝撃を与えたり、落としたりしないでください。

## 電池の消耗について

- 電池パックは使用しなくても長期保管しておくとも徐々に放電していきます。月に10%~20%、半年で約半分程度の自然放電をします。
- 電波の弱い場所での通話や圏外表示での待受などは、電池の消耗が多くなります。

## 電池の節約について

- 電池を節約して長時間使用するためには、次の状態で本機を使用してください。
- 使用していないときは、Wi-FiやBluetooth®などのワイヤレス機能をOFFにします(P.7-2、P.12-2)。
  - GPS機能をOFFにします(P.10-9)。
  - 画面の明るさを暗くします(P.13-2)。
  - アニメーション表示をOFFにします(P.13-2)。
  - ブラウザの使用を抑えます。
  - 長時間の通話やカメラ使用を避けます。

## 電池残量について

ステータスバーの電池残量アイコンは、ご使用の時間経過とともに変化します。電池残量アイコンをご確認のうえ、充電または電池パック交換の目安にしてください。

☐：電池残量十分

：

■：電池残量が少なくなっています

：

■：充電してください

電池残量をパーセント表示で確認することもできます。

1 [MENU]ボタン⇒「設定」⇒「端末情報」⇒「端末の状態」

「電池残量」に現在の電池残量が表示されます。

## 電池使用状況を確認する

1 [MENU]ボタン⇒「設定」⇒「端末情報」⇒「電池使用量」

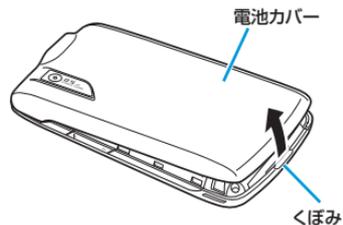
## 電池パックを取り付ける／取り外す

### 電池パックを取り付ける

電池パックは、電源を切ってから取り外してください。

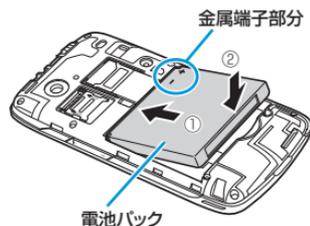
#### 1 電池カバーを取り外す

ディスプレイが下向き状態で、本体のくぼみから電池カバーを持ち上げて取り外します。



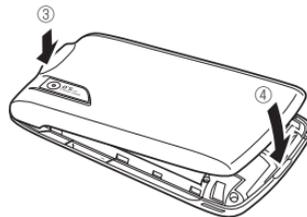
#### 2 電池パックを取り付ける

電池パックと本機の金属端子が合うように①の方向に差し込んでから、②の方向にはめ込みます。



#### 3 電池カバーを取り付ける

電池カバー上部のツメが本体の溝に合うように③の方向に置き、「カチッ」という音がするまで電池カバー下部を④の方向へ押し込みます。

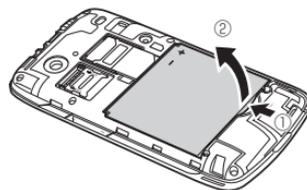


### 電池パックを取り外す

#### 1 電池カバーを取り外す

#### 2 電池パックを取り外す

電池パックを①の方向に押さえながら、②の方向に取り外します。



## メモリカードについて

本機は、メモリカード(microSD/microSDHCカード)に対応しています。

・本機は最大16Gバイトまでのメモリカードに対応しています。ただし、すべてのメモリカードの動作を保証するものではありません。

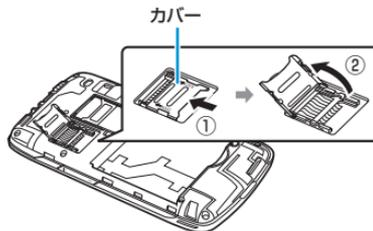
- ・電池残量が少ないとデータの読み込みや書き込みができない場合があります。
- ・データの読み込み中、書き込み中、または初期化中にメモリカードを取り外したり、電池パックを取り外したりしないでください。データ消失もしくはメモリカードが故障する原因になります。
- ・メモリカード内のデータは誤った使いかたをしたり、事故や故障によって変化・消失する場合があります。大切なデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。
- ・メモリカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。

## メモリカードを取り付ける／取り外す

メモリカードの取り付け／取り外しは、本機の電源を切った状態で行ってください。

### 1 電池カバーを取り外す

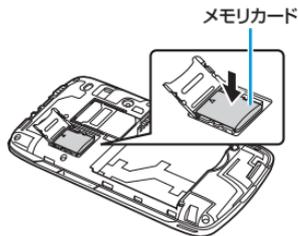
### 2 金属のカバーを①の方向にスライドさせて②の方向に持ち上げる



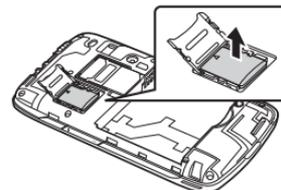
### 3 メモリカードを取り付ける／取り外す

#### ■メモリカードを取り付ける場合

端子面を下にしてメモリカードをメモリカードスロットに置く

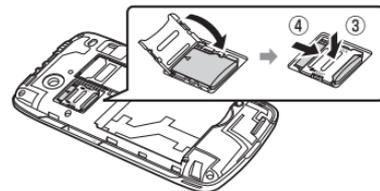


#### ■メモリカードを取り外す場合



### 4 金属のカバーを閉じ、③の方向に押し付けながら、④の方向にスライドさせてロック

・金属のカバーがうまくロックできない場合は、いったんカバーを持ち上げて、メモリカードが正しい位置に置かれているかを確認してください。

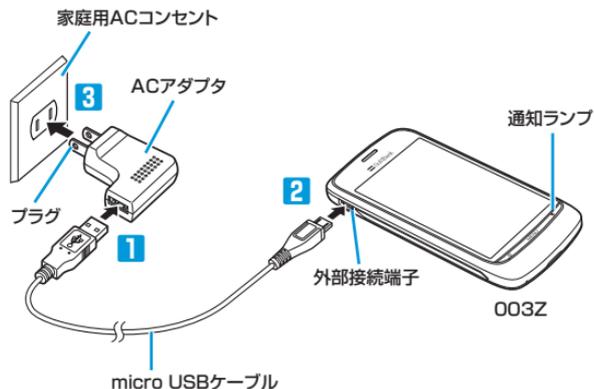


### 5 電池カバーを取り付ける

## 充電について

- 低温下での充電は、十分な性能が得られません。充電は5℃～35℃の場所で行ってください。
- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電を行ってください。また、指定のACアダプタ、micro USBケーブルを使用してください。
- 電池パックの端子部、外部接続端子などを時々乾いた綿棒などで清掃してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。
- 湿気の多いところでは充電しないでください。
- 電源を入れたまま充電できますが、充電時間は電源を切ったときに比べて長くなります。
- 充電中は本機やACアダプタなどが温かくなることがありますが、故障ではありません。ただし、極端に熱くなる場合には異常の可能性がありますので、その場合にはただちに使用を中止してください。
- 充電中に電話がかかってきたときは、通常の着信と同様に着信音や振動（バイブレーション）でお知らせします。

## ACアダプタを利用して充電する



**1** ACアダプタにmicro USBケーブルを差し込む

**2** 外部接続端子にmicro USBケーブルを差し込む

**3** 家庭用ACコンセントにACアダプタのプラグを差し込む

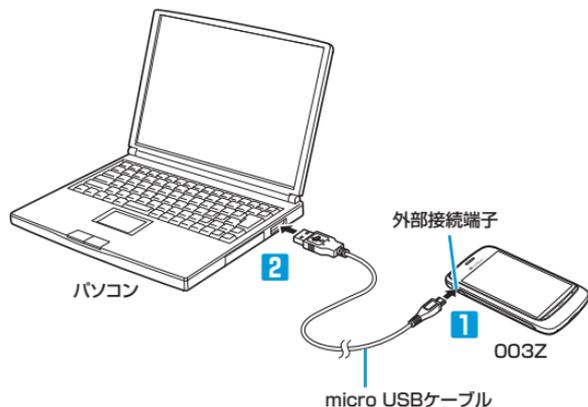
- 充電中は、ステータスバーにが表示されます。充電が完了するとステータスバーにが表示されます。

**4** 充電が完了したらACアダプタを外す

- ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントから抜き、micro USBケーブルを本機とACアダプタから抜きます。

# 1 パソコンと接続して充電する

ご利用になる前に



- 1 外部接続端子にmicro USBケーブルを差し込む
- 2 パソコンにmicro USBケーブルを差し込む
- 3 充電が完了したらmicro USBケーブルをパソコンと本機から抜く

・パソコンの電源を切った状態では充電できません。

- ・パソコンとの接続環境によっては、充電できない場合があります。
- ・ACアダプタを使用した場合より、充電に時間がかかります。また、接続するパソコンにより、充電にかかる時間が異なります。
- ・パソコンとの接続について詳しくは、パソコン接続 (P.12-3) を参照してください。

## 電源を入れる

### 1 [電源] ボタンを1秒以上押す

ホーム画面 (P.1-11) が表示されます。

- ・はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイドダンスが起動します (P.1-9)。画面の指示に従って、各項目を設定してください。
- ・電源を入れたときにPINを入力するように設定できます (P.11-2)。

## 電源を切る

### 1 [電源] ボタンを1秒以上押す

### 2 「電源を切る」⇒「OK」

## 初期設定

はじめて電源を入れたときは、初期設定ガイドダンスが起動し、Googleアカウントの設定や時計などの設定を行います。画面の指示に従って、各項目を設定してください。

### 1 画面の指示に従ってキャラクターをタップ

### 2 説明を確認して「開始」

### 3 文字入力方法を確認して「次へ」

### 4 説明を確認して「次へ」

### 5 Googleアカウントを設定

【作成】：新規にGoogleアカウントを作成します。画面の指示に従って操作してください。  
【ログイン】：Googleアカウントにログインします。画面の指示に従って操作してください。  
【スキップ】：Googleアカウントの設定を省略します。

### 6 Google位置情報サービスの利用を許可するかどうか選択⇒「次へ」

- ・Google位置情報サービスを許可すると、現在位置を取得し、Googleマップなどのアプリケーションに利用できます。
- ・Googleアカウントを作成、またはログインした場合は、続いてデータのバックアップについての設定が表示されます。画面の指示に従って設定してください。

### 7 時計に関する項目を設定⇒「次へ」

- ・表示言語を変更するには、以下の操作を行います。  
はじめて表示される画面で「言語変更」⇒使用する言語をタップ
- ・初期設定を開始する前に電話をかけるには、以下の操作を行います。  
はじめて表示される画面で「緊急通報」⇒電話番号をダイヤル
- ・Googleアカウント設定までの説明を省略するには、キャラクターをタップしたあとで「スキップ」をタップします。

## 画面ロック

一定時間何も操作しないと、画面がロックされます。**[電源]** ボタンを押して手で画面をロックすることもできます。

### 画面ロックを解除する

画面ロック中に**[電源]** ボタンを押して、ロック解除画面のバーを右方向にドラッグすると、画面ロックが解除されます。



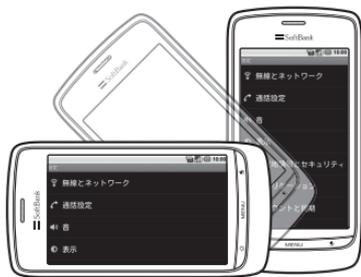
ロック解除画面

- ・画面ロック中に電話がかかってきたときは、バーを右方向にドラッグして電話に出ることができます。
- ・画面ロックの解除パターンやパスワードを作成して、セキュリティをさらに強化できます (P.11-2)。



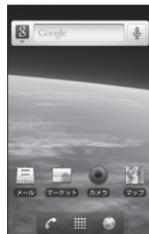
## 画面を回転する

本機を横向きに回転させると、表示画面も横表示に切り替わります。



- 本機の向きに合わせて画面を回転させるには、以下の操作を行います。  
[MENU] ボタン → 「設定」 → 「表示」 → 「画面の自動回転」 にチェックを入れる
- ホーム画面など、表示中の画面によっては、本機の向きを変えても横表示されない場合があります。

ホーム画面は、アプリケーションを使用するための入り口になる画面です。ホーム画面をカスタマイズして、アプリケーションのショートカットやウィジェット、フォルダを表示させることができます。



ホーム画面

- アプリケーションが起動中でも、[HOME] ボタンを押すとホーム画面に戻ります。
- ホーム画面には、拡張ホーム画面が4つあります。各ホーム画面をアイコンやウィジェットなどでカスタマイズして、便利に使用できます(P.1-12)。

## ホーム画面を切り替える

ホーム画面で左右にフリックすると、拡張ホーム画面に切り替えることができます。拡張ホーム画面で [HOME] ボタンを押すとホーム画面に戻ります。



このアイコンに触れて、ホーム画面を切り替えることもできます。

- ホーム画面で [HOME] ボタンを1秒以上タッチすると、拡張ホーム画面を含むすべてのホーム画面がサムネイルで表示されます。表示したい画面のサムネイルをタップして画面を切り替えることができます。

## 1 ホーム画面をカスタマイズする

### ウィジェットやアイコンを追加する

1 [MENU] ボタン⇒「追加」

2 追加したいアイテムを選択

「ショートカット」：アプリケーションやブックマークに登録したWebサイト、各種設定などのショートカットを作成できます。

「ウィジェット」：時計、カレンダー、音楽、写真フレームなどの情報やコンテンツをホーム画面で確認できます。

「フォルダ」：ショートカットをまとめられる新しいフォルダを作成したり、連絡先を整理するフォルダなど作成できます。

「壁紙」：壁紙を変更します (P.13-2)。

3 対象のウィジェットまたはアイコンをタップ

4 選択したウィジェットやアイコンによっては、さらに項目をタップ

-  をタップして表示されるアプリケーション一覧で、アイコンを1秒以上タッチしてもホーム画面にショートカットを追加できます。本機が振動したら、アイコンをタッチしたままホーム画面の空いている場所にドラッグします。
- 画面にアイテムを追加するスペースがない場合は、アイテムをドラッグして移動するか、削除してください。

### ウィジェットやアイコンを移動する

1 対象のアイテムを1秒以上タッチ

2 本機が振動したら、タッチしたままドラッグして移動したい位置で離す

- アイテムを他のホーム画面に移動させるには、対象のアイテムを画面の端にドラッグさせます。

### フォルダ名を変更する

1 対象のフォルダをタップ

2 ウィンドウ上部のタイトルバーを1秒以上タッチ

3 フォルダ名を入力⇒「OK」

### ウィジェットやアイコンを削除する

1 対象のアイテムを1秒以上タッチ

2 本機が振動したら、アイテムをタッチしたまま  までドラッグ

3 アイテムと  が赤色に変わったら離す

## ステータスバー

ステータスバーは、本機の画面上部にあります。新着メールなどの通知アイコンや、本機の状態をお知らせするステータスアイコンが表示されます。

通知アイコン    ステータスアイコン



ステータスバー

## 通知アイコン

ステータスバーに表示される通知アイコンは、次のとおりです。

- ✉ 新着Gmailあり
- ✉ 新着インターネットメールあり
- ✉ 新着SMS/S!メールあり
- ✉ SMS送信トラブル
- ✉ 新着チャットあり
- ✉ 新着留守番メッセージあり
- 📅 予定
- 🎵 楽曲再生中
- ⚠ その他のトラブル/同期トラブルなど
- 📶 Wi-Fi利用可能
- 🔌 micro USBケーブルでパソコンに接続中
- 📄 新着ツイートあり
- 📻 FMラジオ使用中
- ➕ 隠れた通知を表示
- ✉ 発信中/通話中
- ✉ 不在着信あり
- 📧 保留中
- ✉ 着信転送
- 📶 データのアップロード
- 📶 データのダウンロード
- 📄 コンテンツのインストール完了
- 📄 Androidマーケットのアプリケーションがアップデート可能
- 📧 メモリカード取り外し可能/準備中
- 📧 メモリカード未挿入

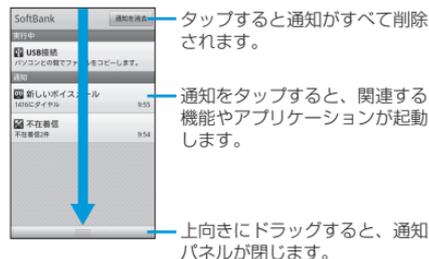
## ステータスアイコン

ステータスバーに表示されるステータスアイコンは、次のとおりです。

- 📶 3G接続中
- 📶 3G使用中
- 📶 GPRS接続中
- 📶 GPRS使用中
- 📶 HSPA接続中
- 📶 HSPA使用中
- 📶 Wi-Fi接続中
- 📶 Bluetooth®使用中
- 📶 Bluetooth®デバイスに接続中
- 🏠 機内モード
- 🕒 アラーム設定中
- 🔊 スピーカーホン使用中
- 🔄 データ同期中
- 📶 電波レベル
- 📶 圏外
- 📶 ローミング中
- 📶 USIMカード未挿入
- 📶 マナーモード
- 📶 サイレントモード
- 🔇 マイク消音
- 🔋 電池残量十分
- 🔋 電池残量が少なくなっています
- 🔋 要充電
- 🔋 電池充電中
- 📶 イヤホン接続中

## 通知パネル

ステータスバーを下向きにドラッグすると、通知パネルを開くことができます。通知パネルでは、通知アイコンとその内容が確認できます。



タップすると通知がすべて削除されます。

通知をタップすると、関連する機能やアプリケーションが起動します。

上向きにドラッグすると、通知パネルが閉じます。

複数の通知がある場合、上下にドラッグすると通知を見ることができます。

- ホーム画面の通知パネルは、**[MENU]** ボタンを押して「通知」をタップしても開くことができます。
- **[F]** ボタンを押しても、通知パネルを閉じることができます。

## 1 マナーモード／サイレントモードを利用する

周囲に迷惑がかからないよう、着信音や操作音などが鳴らないように設定できます。

1  ボタンを1秒以上押す

2 「マナーモード」／「サイレントモード」  
ステータスバーにが表示されます。

- マナーモード／サイレントモードを設定した場合、イヤホンをご使用のときでも着信音は鳴りませんのでご注意ください。

- マナーモード／サイレントモードを設定しているときに、同様の操作を再度行うとマナーモード／サイレントモードが解除されます。
- マナーモード／サイレントモードは画面ロック中でも設定できます。
- マナーモード／サイレントモード中でも、カメラのシャッター音は鳴ります。

## 機内モードを利用する

通話機能、Bluetooth®、Wi-Fiを含め、本機のすべての通信機能が無効になります。

1  ボタンを1秒以上押す

2 「機内モード」  
ステータスバーにが表示されます。

- 機内モードを設定しているときに、同様の操作を再度行うと機内モードが解除されます。
- 機内モードは画面ロック中でも設定できます。

## 交換機用暗証番号 (発着信規制用暗証番号)

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合や、インターネットの有料情報申し込みに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)はお忘れにならないよう、また、他人に知られないようご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡ください。
- 交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)は、他人に知られないようご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

# 2

## 基本操作

機能の呼び出しかた	2-2
アプリケーションを起動する	2-2
文字入力	2-2
入力画面について	2-2
ひらがな／漢字を入力する	2-4
記号／顔文字を入力する	2-5
文字入力設定	2-5

アプリケーション一覧には、本機に搭載されているすべてのアプリケーションが表示されます。

## アプリケーションを起動する

### 1



アプリケーション一覧画面

アプリケーション一覧を閉じるには、**⌂**をタップします。

### 2 起動するアプリケーションをタップ

## 最近使用したアプリケーションを起動する

### 1 ボタンを1秒以上押す

最近使用したアプリケーションの履歴が8つまで表示されます。



アプリケーション履歴画面

### 2 起動するアプリケーションをタップ

## アプリケーションを検索する

検索アプリを利用すると、本機に搭載されているアプリケーションを検索できます。

### 1 → 「検索」

### 2 検索したいアプリケーションの名称を入力

■ 音声で検索する場合

⇒  ⇒ 検索したい言葉を本機に向かって話す

検索結果の一覧が表示されます。

タッチパネルに表示されるスクリーンキーボードを利用して、テキストや数字の入力ができます。

・本機には、日本語用 (iWnn IME) / 中国語用 (谷歌拼音输入法) / 英語用 (標準キーボード) のスクリーンキーボードがあります。ここでは、日本語用のスクリーンキーボードについて説明します。

・中国語/英語のスクリーンキーボードに切り替えるには、以下の操作を行います。  
文字入力欄を1秒以上タッチ⇒「入力方法」⇒キーボードの種類をタップ

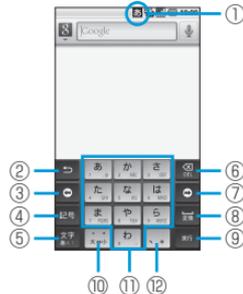
## 入力画面について

文字入力欄をタップするとスクリーンキーボードが表示され、テンキーまたはフルキーを利用して文字入力できます。

### テンキーの入力画面

携帯電話のようなキー配列のスクリーンキーボードで文字を入力できます。

・テンキーが表示されていない場合は、 を1秒以上タッチして「テンキー⇄フルキー」をタップしてください。



①	<b>入力モードアイコン</b> あ：ひらがな漢字 カ：全角カタカナ かな：半角カタカナ A：全角英字 AB：半角英字 1：全角数字 12：半角数字
②	<b>戻るキー</b> 文字入力キーに割り当てられている1つ前の文字に戻ります。
③	<b>カーソル移動キー（左）</b> カーソルを左に移動します。複数の文字を一度に変換した場合は、変換する範囲を1文字分短くします。
④	<b>記号キー</b> 記号／顔文字リストを表示します。
⑤	<b>文字切替キー</b> 入力モードを切り替えます（ひらがな→半角英字→半角数字→ひらがな→・・・）。1秒以上タッチすると文字入力の設定やフルキーへの切り替え、入力モードの切り替え、入力方法の設定ができます。
⑥	<b>バックスペースキー</b> カーソルの前の文字を削除します。1秒以上タッチすると、文字を連続して削除します。
⑦	<b>カーソル移動キー（右）</b> カーソルを右に移動します。複数の文字を一度に変換した場合は、変換する範囲を1文字分長くします。
⑧	<b>スペースキー</b> スペース入力、または文字の変換を行います。

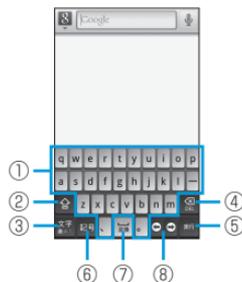
⑨	<b>Enterキー</b> 改行入力、または入力中の文字を確定します。
⑩	<b>濁点／半濁点キー</b> 入力中の文字に対し「・」（濁点）／「゜」（半濁点）の入力、および大文字／小文字への変換を行います。
⑪	<b>文字入力キー</b>
⑫	<b>読点／句点キー</b> 「、」（読点）／「。」（句点）などを入力します。

- ・キーボードが必要ないときは、**MENU**ボタンを1秒以上押すと閉じることができます。
- ・半角英字入力モードで予測変換を利用する際は、確定時に、自動的にスペースが入力される場合があります。

## フルキーの入力画面

パソコンのようなキー配列のスクリーンキーボードで文字を入力できます。

- ・フルキーが表示されていない場合は、**フル**を1秒以上タッチして「**テンキー**⇄**フルキー**」をタップしてください。



①	<b>文字入力キー</b>
②	<b>Shiftキー</b> 英字入力時にタップすると、キーボードの大文字／小文字が切り替わります。数字入力時にタップすると、入力できる記号が切り替わります。
③	<b>文字切替キー</b> 入力モードを切り替えます（ひらがな→半角英字→半角数字→ひらがな→・・・）。1秒以上タッチすると文字入力の設定やテンキーへの切り替え、入力モードの切り替え、入力方法の設定ができます。
④	<b>バックスペースキー</b> カーソルの前の文字を削除します。1秒以上タッチすると、文字を連続して削除します。
⑤	<b>Enterキー</b> 改行入力、または入力中の文字を確定します。
⑥	<b>記号キー</b> 記号／顔文字リストを表示します。
⑦	<b>スペースキー</b> スペース入力、または文字の変換を行います。
⑧	カーソルを移動します。複数の文字を一度に変換した場合は、変換する範囲を1文字ずつ変更します。

- ・キーボードが必要ないときは、**MENU**ボタンを1秒以上押すと閉じることができます。
- ・半角英字入力モードで予測変換を利用する際は、確定時に、自動的にスペースが入力される場合があります。

## ひらがな／漢字を入力する

漢字を入力するには、文字入力キーをタップまたはフリックしてひらがなを入力し、変換候補から選択します。

■テンキーで入力する場合  
 <例：「明後日」と入力する>

1 入力モードがひらがな漢字入力モード (📄) に設定されていることを確認

2 文字入力キーをタップして「あさって」と入力



変換候補エリアに変換候補が表示されます。



📄/📄：変換候補エリアに候補を表示しきれない場合に、変換候補エリアを最大化／最小化します。

📄：入力した文字に応じた英数およびカタカナの変換候補を表示します。

📄：入力した文字の変換候補を表示します。

📄/📄：変換する文字の範囲を変更します。

3 「明後日」をタップ

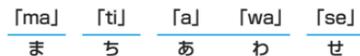
・選択した文字によっては、さらに変換候補を選択できます。

■フルキーで入力する場合

<例：「待ち合わせ」と入力する場合>

1 入力モードがひらがな漢字入力モード (📄) に設定されていることを確認

2 文字入力キーをタップして「まちあわせ」と入力



変換候補エリアに変換候補が表示されます。



📄/📄：変換候補エリアに候補を表示しきれない場合に、変換候補エリアを最大化／最小化します。

📄：入力した文字の変換候補を表示します。

📄/📄：変換する文字の範囲を変更します。

3 「待ち合わせ」をタップ

・選択した文字によっては、さらに変換候補を選択できます。

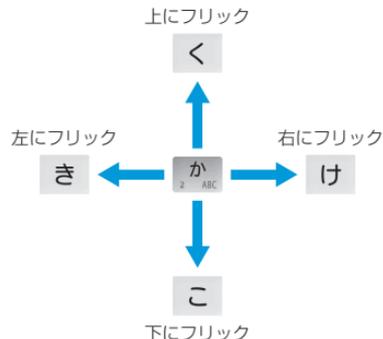
・一度入力した文字列は自動的に記憶されます。変換時に使用頻度が高い文字列が優先的に表示されるようになります (候補学習)。

## フリック入力について

テンキーで入力する場合、文字入力キーをフリックして文字を入力することもできます。

<例：「か」行を入力する場合>

1 か を上下左右にフリック



・フリック入力を無効にするには、以下の操作を行います。  
 [MENU]ボタン⇒「設定」⇒「言語とキーボード」⇒「iWnn IME」⇒「フリック入力」のチェックを外す

## 記号／顔文字を入力する

登録されている記号／顔文字を入力できません。

### 1 文字入力中⇒記号キー

- 顔文字を入力する場合  
⇒「顔文字」タブ

### 2 対象の記号／顔文字をタップ

## 文字入力設定

### 1 ボタン⇒「設定」⇒「言語とキーボード」⇒「iWnn IME」

### 2 次の項目を設定

項目	説明
キー操作音	キーをタップしたとき、操作音を鳴らすかどうか設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたとき、本機を振動させるかどうか設定します。
キーポップアップ	タップしたキーを拡大表示するかどうか設定します。
自動大文字変換	英字入力時、文頭文字を大文字にするかどうか設定します。
キーボードタイプ	縦画面時／横画面時で使用するスクリーンキーボードの種類を設定します。

項目	説明
キーボードイメージ	スクリーンキーボードのデザインを変更します。
フリック入力	フリック入力を有効にするかどうか設定します。
フリック感度	フリック入力の感度を設定します。
トグル入力	文字入力キーをタップする入力方法(トグル入力)を、フリック入力時に有効にするかどうか設定します。
候補学習	入力変換した語句を学習させるかどうか設定します。
予測変換	文字入力時、変換候補を表示させるかどうか設定します。
入力ミス補正	入力間違いの修正候補を表示させるかどうか設定します。
ワイルドカード予測	ワイルドカード予測を有効にするかどうか設定します。
候補表示行数	変換候補エリアに表示される候補の行数を設定します。
マッシュルーム	マッシュルーム(文字入力アプリ)を利用して文字入力を行うかどうか設定します。
日本語ユーザー辞書	ひらがな漢字入力モードで使用する辞書に単語を登録します。
英語ユーザー辞書	半角英字入力モードで使用する辞書に単語を登録します。
学習辞書リセット	学習辞書をリセットします。



<b>連絡先の登録</b> .....	<b>3-2</b>
新しい連絡先を登録する.....	3-2
<b>連絡先の確認</b> .....	<b>3-2</b>
連絡先画面の見かた.....	3-2
表示させる連絡先の種類を設定する.....	3-2
連絡先を検索する.....	3-3
<b>連絡先の管理／利用</b> .....	<b>3-3</b>
連絡先の内容を変更する.....	3-3
連絡先を削除する.....	3-3
連絡先からメールを作成する.....	3-3
連絡先を送信する.....	3-3
連絡先をインポート／エクスポートする.....	3-4
連絡先グループを使う.....	3-4
連絡先ごとに着信音を設定する.....	3-4
連絡先ごとに留守番電話に転送する.....	3-4

## 連絡先の登録

### 3 連絡先

電話やメールを頻繁にやりとりする相手連絡先に登録しておくことで、簡単な操作で発信／メール送信できます。

- Web上のアカウントから連絡先を同期したり、USIMカード／メモリカードから、インポート／エクスポートすることもできます。
- 登録できる連絡先の件数は、本体メモリの空き容量によって異なります。

## 新しい連絡先を登録する

### 1 画面上部 ⇒ 「連絡先」

連絡先一覧画面が表示されます。

### 2 [MENU] ボタン ⇒ 「連絡先を新規登録」 ⇒ 連絡先の種類を選択

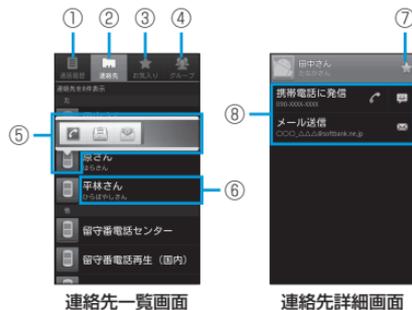
- 「本体メモリー」：本体メモリーに登録します。
- 「USIMカード」：USIMカードに登録します。
- このほかにもアカウント登録したメールアドレスがある場合は、選択できる項目が表示されます。

### 3 各項目を入力 ⇒ 「完了」

- 連絡先をひらがなで検索したり、連絡先一覧画面で50音順に表示させるには、よみがなを入力してください。

## 連絡先の確認

## 連絡先画面の見かた



①	「通話履歴」タブ 発信履歴や不在着信の履歴一覧を表示します。
②	「連絡先」タブ 本体メモリー、USIMカード、Web上のアカウントなどすべての連絡先を表示します。
③	「お気に入り」タブ 連絡先詳細画面で★を付けた連絡先、よく使う連絡先を表示します。
④	「グループ」タブ 連絡先のグループを表示します。グループを作成して、お好みの連絡先をまとめることができます。

⑤	クイックアクセスアイコン 顔写真や📧などをタップすると表示されません。クイックアクセスアイコンをタップすると、電話発信やメール作成などを行えます。表示されるアイコンは、連絡先の登録内容によって異なります。
⑥	名前をタップすると、連絡先詳細画面が表示されます。
⑦	タップして★（黄）にすると、連絡先が「お気に入り」タブで表示されるようになります。
⑧	連絡先から操作できる項目が表示されます。表示される項目は、連絡先の内容によって異なります。

## 表示させる連絡先の種類を設定する

電話番号のある連絡先のみを連絡先一覧画面に表示させるなど、表示させる連絡先の種類を設定できます。

### 1 連絡先一覧画面で [MENU] ボタン

### 2 「表示オプション」 ⇒ 表示させる連絡先の種類を選択 ⇒ 「完了」

## 連絡先を検索する

連絡先を簡単に検索できます。

- 1 連絡先一覧画面で **MENU** ボタン
- 2 「検索」⇒文字入力欄に検索する名前、または勤務先の最初の文字を入力



- ・ 絞り込んだ内容を元に戻す場合は、文字入力欄の文字を削除してください。

## 連絡先の内容を変更する

- 1 連絡先一覧画面で対象の連絡先の名前を1秒以上タッチ
- 2 「連絡先を編集」⇒各項目を編集⇒「完了」

- ・ 1つの連絡先に電話番号を複数登録した場合、優先する電話番号を設定するには、以下の操作を行います。  
電話帳詳細画面で対象の電話番号を1秒以上タッチ⇒「メインの番号に設定する」
- ・ 連絡先を編集中に、右側に表示される  をタップすると、入力する項目を増やすことができます。

## 連絡先を削除する

- 1 連絡先一覧画面で対象の連絡先の名前を1秒以上タッチ
- 2 「連絡先を削除」⇒「OK」

## 連絡先からメールを作成する

### SMSを作成する

- 1 連絡先一覧画面で対象の連絡先の名前をタップ⇒
  - ・ 登録されている電話番号を宛先にしたSMSを作成します。詳細については、メール(P.5-2)を参照してください。

- ・ 連絡先一覧画面からクイックアクセスアイコン()をタップしても、SMSを作成できます(P.3-2)。

### S!メール／Gmail／インターネットメールを作成する

- 1 連絡先一覧画面で対象の連絡先の名前をタップ⇒メールアドレスをタップ
- 2 作成するメールの種類をタップ
  - ・ 登録されているメールアドレスを宛先にしたメールを作成します。詳細については、メール(P.5-2)を参照してください。

- ・ 連絡先一覧画面からクイックアクセスアイコン()をタップしても、S!メール／Gmail／インターネットメールを作成できます(P.3-2)。

## 連絡先を送信する

### 連絡先をBluetooth®通信で送信する

- ・ Bluetooth®通信機能の設定についてはP.12-2を参照してください。
- 1 連絡先詳細画面で **MENU** ボタン
  - 2 「共有」⇒「Bluetooth」
  - 3 送信先の機器をタップ
    - ・ 以降の操作は、画面の指示に従ってください。

### 連絡先をメールで送信する

- 1 連絡先詳細画面で **MENU** ボタン
- 2 「共有」⇒「Gmail」／「メール」  
・以降の操作は、メール(P.5-2)を参照してください。

## 連絡先をインポート／エクスポートする

### USIMカードからインポートする

- 1 連絡先一覧画面で **MENU** ボタン
- 2 「インポート／エクスポート」⇒「USIMカードからインポート」
- 3 対象の連絡先を選択⇒「完了」

### USIMカードにエクスポートする

- 1 連絡先一覧画面で **MENU** ボタン
- 2 「インポート／エクスポート」⇒「USIM電話帳にコピー」
- 3 対象の連絡先を選択⇒「完了」

### メモリカードからインポートする

- 1 連絡先一覧画面で **MENU** ボタン
- 2 「インポート／エクスポート」⇒「SDカードからインポート」
- 3 インポート方法を選択⇒「OK」  
・以降の操作は、画面の指示に従ってください。

### メモリカードにエクスポートする

- 1 連絡先一覧画面で **MENU** ボタン
- 2 「インポート／エクスポート」⇒「SDカードにエクスポート」
- 3 「OK」

## 連絡先グループを使う

連絡先を「友達」、「同僚」などにグループ分けできます。作成したグループをGoogleアカウントと同期することもできます。

### グループを追加する

- 1 連絡先一覧画面で「グループ」タブ
- 2 **MENU** ボタン⇒「新しいグループ」⇒グループ名を入力⇒「OK」
- 3 作成したグループをタップ
- 4 **MENU** ボタン⇒「追加」⇒対象の連絡先を選択⇒「完了」  
・作成したグループをタップすると、グループのメンバー一覧が表示されます。

### グループを削除する

- 1 連絡先一覧画面で「グループ」タブ
- 2 対象のグループを1秒以上タッチ⇒「グループの削除」⇒「OK」

### グループ名を変更する

- 1 連絡先一覧画面で「グループ」タブ
- 2 対象のグループを1秒以上タッチ⇒「グループ名の変更」
- 3 グループ名を入力⇒「OK」

## 連絡先ごとに着信音を設定する

- 1 連絡先詳細画面で **MENU** ボタン⇒「オプション」
- 2 「着信音」⇒着信音をタップ⇒「OK」

## 連絡先ごとに留守番電話に転送する

- 1 連絡先詳細画面で **MENU** ボタン⇒「オプション」
- 2 「着信」にチェックを入れる

<b>電話</b> .....	<b>4-2</b>
電話について.....	4-2
自分の電話番号を確認する.....	4-2
電話をかける.....	4-2
電話を受ける.....	4-3
通話中の操作.....	4-3
<b>スピードダイヤル</b> .....	<b>4-4</b>
電話番号をスピードダイヤルに登録する.....	4-4
スピードダイヤルで電話をかける.....	4-4
<b>海外でのご利用</b> .....	<b>4-4</b>
国際ローミングを設定する.....	4-4
海外で電話をかける.....	4-4
通信方式を設定する.....	4-5
通信事業者を設定する.....	4-5
データローミングを設定する.....	4-5
<b>オプションサービス</b> .....	<b>4-6</b>
転送電話サービス.....	4-6
留守番電話サービス.....	4-6
割込通話サービス.....	4-6
三者通話サービス（グループ通話サービス）.....	4-7
発着信規制サービス.....	4-7
発信者番号通知サービス.....	4-8

## 電話について

## 緊急通報について

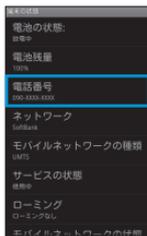
操作や発信に制限を設定しているときでも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安部）へ発信できます。

- ・海外で現地の緊急電話をかける場合、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

## 自分の電話番号を確認する

1 **[MENU]** ボタン ⇒ 「設定」

2 「端末情報」 ⇒ 「端末の状態」



自分の  
電話番号

## 電話をかける

1

電話番号入力画面が表示されます。

2 **ダイヤルキー** をタップして相手の電話番号を入力

3 「発信」

電話がかかります。

4 通話が終了したら「終話」

- ・ **[X]** をタップすると、入力した電話番号を削除できます。
- ・ 入力中の電話番号を連絡先に登録するには、以下の操作を行います。  
 ⇒ 電話番号を入力 ⇒ **[MENU]** ボタン ⇒ 「登録」 ⇒ 「連絡先を新規登録」 / 対象の連絡先をタップ  
 以降の操作は、画面の指示に従ってください。
- ・ すでに登録されている電話番号を入力すると、登録されている連絡先や通話履歴から該当する相手が表示されます。
- ・ 通話が開始されたあと、ポーズをつけた番号を自動で送信するには、以下の操作を行います。  
 ⇒ 電話番号を入力 ⇒ **\*** を1秒以上タッチ ( ) ⇒ 送信したい番号を入力 ⇒ 「発信」
- ・ 通話が開始されたあと、ポーズをつけた番号を手動で送信するには、以下の操作を行います。  
 ⇒ 電話番号を入力 ⇒ **#** を1秒以上タッチ ( ) ⇒ 送信したい番号を入力 ⇒ 「発信」 ⇒ 「送信」

## 連絡先から電話をかける

あらかじめ連絡先に相手の電話番号を登録しておく、簡単に電話をかけることができます (P.3-2)。

1 ⇒ 「連絡先」

連絡先一覧画面が表示されます。

2 対象の連絡先を1秒以上タッチ ⇒ 「連絡先に発信」

電話がかかります。

- ・ 連絡先の電話番号を複数登録している場合は、電話番号を選択するサブメニューが表示されます。

3 通話が終了したら「終話」

## 通話履歴から電話をかける

着信履歴・発信履歴・不在着信履歴などから電話をかけることができます。

1 ⇒ 「連絡先」 ⇒ 「通話履歴」 タブ



通話履歴画面

- 通話履歴を連絡先に登録する場合
  - ⇒ 通話履歴を1秒以上タッチ⇒「連絡先に追加」⇒「連絡先を新規登録」⇒連絡先の種類を選択⇒各項目を入力⇒「完了」
- 通話履歴から SMSを送信する場合
  - ⇒ 通話履歴を1秒以上タッチ⇒「SMS作成」
- 通話履歴を削除する場合
  - ⇒ 通話履歴を1秒以上タッチ⇒「通話履歴から消去」

- 2 対象の通話履歴のをタップ  
電話がかかります。
- 3 通話が終了したら「終話」

## 日本国内から国際電話をかける

本機から海外へ電話をかけることができます。

- 1  ⇒ 0- を1秒以上タッチ
- 2 国番号の後に相手の電話番号を入力
  - ・ 市外局番の先頭が「0」の場合は、先頭の「0」を省いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国や地域では「0」が必要になる場合があります。
- 3 「発信」  
電話がかかります。
- 4 通話が終了したら「終話」

## 電話を受ける

- 1 電話がかかってきたらを右にドラッグ



- 2 通話が終了したら「終話」

- ・ 着信を拒否するには、以下の操作を行います。
  - を左にドラッグ
- ・ 着信中に着信音を消すには、音量ボタンを押してください。
- ・ 電話／メールの着信音を設定できます (P.13-3)。
- ・ マナーモードに設定すると、着信を振動でお知らせします (P.1-14)。

## 通話中の操作

### 通話中の操作

通話中は、アイコンをタップすることにより、次の機能が利用できます。



通話中画面

①	通話を保留します。
②	連絡先に登録している画像が表示されます。
③	相手の電話番号が表示されます。連絡先に登録されている場合は、名前が表示されます。
④	 別の相手に電話をかけます。
	 通話を終了します。
	 ダイヤルキーを表示します。
	 Bluetooth®を使用している場合、Bluetooth®をON/OFFします。
	 こちらの音声相手が相手に聞こえないようにします。
 スピーカーを使って通話します (スピーカーホン)。	
⑤	通話時間が表示されます。

- ・ 通話中の音声を録音するには、以下の操作を行います。

 ボタン → 「録音」

## 音量を調節する

## 4

## 電話

### 1 通話中に音量ボタンを押す

- + : 音量が大きくなります。
- : 音量が小さくなります。

- ・ 音量を最小にしても、消音にはなりません。

## スピードダイヤル

ダイヤルキーの番号にあらかじめ電話番号を割り当てておくと、その番号を1秒以上タッチするだけで電話をかけることができます。

## 電話番号をスピードダイヤルに登録する

- 1  ボタン → 「設定」 → 「通話設定」 → 「スピードダイヤル」
- 2 割り当てる番号をタップ
- 3  → 対象の連絡先をタップ → 「OK」
  - ・ 電話番号を直接入力しても登録できます。

## スピードダイヤルで電話をかける

- 1  → 電話番号が割り当てられている番号を1秒以上タッチ

## 海外でのご利用

本機は世界対応ケータイです。お使いのソフトバンク携帯電話の電話番号をそのまま海外で利用できます。サービスの詳細、お客様のお申し込み状況に関しましては、お問い合わせ先（P.14-16）までご連絡ください。

## 国際ローミングを設定する

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「国際ローミング設定」
- 2 「国際ローミング」にチェックを入れる

## 国際コードを設定する

- 1  → 「設定」 → 「通話設定」 → 「国際ローミング」
- 2 「国際コード」 → 国際コードを入力 → 「OK」

## 海外で電話をかける

- ・ 滞在している国や地域によっては、通信方式を切り替える必要があります（P.4-5）。

## 滞在国内から日本や滞在国外に電話をかける

- 1  →  0 → を1秒以上タッチ  
「+」が入力されます。

**2** 国番号の後に相手の電話番号を入力

- ・市外局番の先頭が「0」の場合は、先頭の「0」を省いて入力してください。ただし、イタリアなど一部の国や地域では「0」が必要になる場合があります。

**3** 「発信」

電話がかかります。

**滞在国内の一般電話／携帯電話に電話をかける**

日本国内にいるときと同様に、相手の電話番号をダイヤルするだけで電話をかけることができます。国番号を入力したり、市外局番の先頭の「0」を省く必要はありません。

**1**  → 相手の電話番号を入力**2** 「発信」

電話がかかります。

**通信方式を設定する**

必要に応じて、海外の通信事業者の通信方式を選択してください。

**1** **[MENU]** ボタン → 「設定」 → 「無線とネットワーク」**2** 「モバイルネットワーク」 → 「ネットワークモード」**3** 通信方式を選択

「GSM／WCDMA自動」：自動的にGSMまたは3Gネットワーク対応の通信事業者間で切り替わります。

「WCDMAのみ」：3Gネットワーク対応の通信事業者間でのみ切り替わります。

「GSMのみ」：GSMネットワーク対応の通信事業者間でのみ切り替わります。

- ・通信方式を変更できない場合は、以下の操作を行うと変更できるようになります。

**[MENU]** ボタン → 「設定」 → 「無線とネットワーク」  
→ 「モバイルネットワーク」 → 「GSM／UMTS オプション」 → 「ネットワークオペレーター」 → 「自動選択」

**通信事業者を設定する**

1つの地域で複数の通信事業者とサービスを提供している場合、本機は自動的に適切な通信事業者に接続します。また、特定の通信事業者を利用したい場合は、手動で選択することもできます。

**1** **[MENU]** ボタン → 「設定」 → 「無線とネットワーク」**2** 「モバイルネットワーク」 → 「GSM／UMTSオプション」 → 「ネットワークオペレーター」

## ■ 自動で最適な通信事業者を設定する場合

⇒ 「自動選択」

## ■ 手動で通信事業者を設定する場合

⇒ 検索された通信事業者をタップ

## ■ 再検索する場合

⇒ 「ネットワークを検索」

- ・「自動選択」に設定すると、お客様がご契約されている料金プランに対応しない通信事業者が設定される場合がありますので、ご注意ください。

**データローミングを設定する**

海外でデータローミングを利用すると、海外の通信事業者を通してパケット通信が行えます。

- ・通信料が高額になる可能性がありますので、必要でない場合はデータローミングをOFFにしておくことをおすすめします。

**1** **[MENU]** ボタン → 「設定」 → 「無線とネットワーク」**2** 「モバイルネットワーク」 → 「データローミング」にチェックを入れる → 「OK」

サービス名称	内容
転送電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、かかってきた電話を設定した番号へ転送します。
留守番電話サービス	電波の届かない場所にいるときや、電話に出られないときに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。
割込通話サービス*	通話中の相手を保留にし、ほかの相手からの電話を受け取ることができます。また、通話相手を切り替えることもできます。
三者通話サービス(グループ通話サービス)*	通話中にほかの相手と最大6人まで同時に通話できます。相手を切り替えながら交互に通話することもできます。
発着信規制サービス	特定の電話番号への発信を制限します。
発信者番号通知サービス	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にします。

\* 別途お申し込みが必要です。

- 電波の届かない場所では、本機から設定できません。

・サービスの詳細については、ソフトバンクモバイルホームページ (<http://www.softbank.jp/>) をご覧ください。

## 転送電話サービス

### 転送電話サービスを設定する

- 1** ボタン⇒「設定」⇒「通話設定」
- 2** 「着信転送」⇒転送条件をタップ⇒電話番号を入力⇒「有効にする」／「更新」
  - をタップして、連絡先から電話番号を入力しても設定できます。

## 留守番電話サービス

### 留守番電話サービスを設定する

- 1** ボタン⇒「設定」⇒「通話設定」
- 2** 「着信転送」⇒転送条件をタップ⇒「09066517000」を入力⇒「有効にする」／「更新」

### メッセージを確認する

新しい伝言メッセージが録音されると、ステータスバーにが表示されます。

- 1** 「1416」に電話をかける  
留守番電話センターに接続されます。  
・以降の操作は、音声ガイダンスの指示に従ってください。

## 割込通話サービス

・ご利用いただく際は、別途お申し込みが必要です。

### 割込通話サービスを設定する

- 1** ボタン⇒「設定」⇒「通話設定」⇒「その他の設定」
- 2** 「通話中着信」にチェックを入れる

### 割込通話に応答する

通話中に電話がかかってくると、割り込み音が鳴ります。

- 1** 割り込み音が鳴ったらを右へドラッグ後からかけてきた相手と通話できます。最初に通話していた相手は保留状態になります。  
■ 通話相手を切り替える場合  
⇒「通話切替」

・「終話」をタップすると、通話中の相手との通話が切れ、保留中の相手との通話が始まります。

## 三者通話サービス（グループ通話サービス）

- ご利用いただく際は、別途お申し込みが必要です。

### 通話中に別の相手に電話をかける

#### 1 通話中に「追加発信」

#### 2 別の相手の電話番号を入力⇒「発信」

- をタップして、通話履歴や連絡先から電話番号を呼び出すこともできます。

#### 3 相手が応答したら「グループ通話」

- 3人目以降の相手に電話をかける場合は、手順1～3を繰り返します。
- ほかの相手を保留にして1人の相手とだけ通話する場合  
⇒グループ通話中に「管理」⇒通話したい相手先の ■ をタップ  
通話後、「グループ通話」をタップするとグループ通話に戻ります。

- グループ通話中に「終話」をタップすると、すべての通話が切れます。

## 発着信規制サービス

特定の電話番号に電話がかけられないように制限します。

- 発着信規制サービスの操作には、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）（P.1-14）が必要です。
- 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の入力を3回間違えると、発着信規制サービスの設定ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますのでご注意ください。詳しくは、**お問い合わせ先**（P.14-16）までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。
- 発信規制中に電話をかけようとする、発信できない旨のメッセージが表示されます。お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。

### 発着信規制サービスを設定する

- 1** **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「通話設定」⇒「発着信規制」
- 2** 設定する発信／着信規制にチェックを入れる
- 3** 交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）を入力⇒「OK」⇒「OK」

## SMSの発着信規制について

SMSの送信／受信の規制は、電話番号入力画面で次のコマンドを入力してダイヤルしても行えます。

国内／海外へのすべての送信	有効	*33*[PWD]*16#
	無効	#33*[PWD]*16#
	設定の確認	*#33#
国内→海外、海外国A滞在中→海外国B（日本含む）へのSMS送信	有効	*331*[PWD]*16#
	無効	#331*[PWD]*16#
	設定の確認	*#331#
国内→海外、海外国A滞在中→海外国B（日本以外）へのSMS送信	有効	*332*[PWD]*16#
	無効	#332*[PWD]*16#
	設定の確認	*#332#
国内／海外滞在中のすべての受信	有効	*35*[PWD]*16#
	無効	#35*[PWD]*16#
	設定の確認	*#35#
ローミング時の受信	有効	*351*[PWD]*16#
	無効	#351*[PWD]*16#
	設定の確認	*#351#
すべて停止		#330*[PWD]*16#

※[PWD] 交換機用暗証番号（番号4桁）です。

## 発信者番号通知サービス

### 発信者番号通知サービスを設定する

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「通話設定」⇒「その他の設定」⇒「発信者番号」
- 2 「ネットワーク既定」／「番号を非通知」／「番号を通知」

- 本設定の内容にかかわらず、電話番号の前に以下の番号を付けてダイヤルすることで、発信者番号を通知するかどうか設定できます。
  - 相手に自分の電話番号を通知する場合：相手の電話番号の前に「186」を付ける
  - 相手に自分の電話番号を通知しない場合：相手の電話番号の前に「184」を付ける

<b>メールの種類</b> .....	<b>5-2</b>	<b>Gmail</b> .....	<b>5-6</b>
SMS.....	5-2	Gmailの特徴.....	5-6
S!メール.....	5-2	メールを送信する.....	5-6
Gmail.....	5-2	メールを読む.....	5-7
インターネットメール		メールを返信する.....	5-8
(POP3/IMAP4).....	5-2	メールを転送する.....	5-8
<b>SMS/S!メール</b> .....	<b>5-2</b>	メールを管理する.....	5-8
SMS/S!メールの切り替えについて.....	5-2	Gmail設定.....	5-9
宛先スレッド表示について.....	5-2	<b>インターネットメール</b> .....	<b>5-9</b>
メールを送信する.....	5-3	メールアカウントの設定.....	5-9
メールを読む.....	5-3	メールを送信する.....	5-10
メールを返信する.....	5-4	メールを読む.....	5-10
メールを転送する.....	5-4	メールを返信する.....	5-11
メールを管理する.....	5-5	メールを転送する.....	5-11
メール設定.....	5-5	メールを管理する.....	5-11
		メールアカウントを管理する.....	5-11
		インターネットメール設定.....	5-12

## SMS

ソフトバンク携帯電話との間で、電話番号を宛先として短いメッセージ（全角70文字まで）の送受信ができます。

## S!メール

ソフトバンク携帯電話（S!メール対応機器）のほか、他社の携帯電話、パソコンなどのEメール対応機器とも送受信できるメールです。SMSより長いメッセージ、画像や動画などを添付して送信することができます。

- ・デコレメールはご利用になれません。

## Gmail

Gmailは、GoogleのWebメールサービスです。Web上のGmailと、本機のGmailを自動で同期できます（P.13-4）。

## インターネットメール (POP3/IMAP4)

会社や自宅のパソコンなどで送受信しているインターネットメール（POP3/IMAP4）を、本機でも同じように送受信できます。

- ・インターネットメールを使用するには、メールアドレスを設定する必要があります（P.5-9）。
- ・本機のインターネットメールで送受信を行うと、本機とメールサーバーとで同期が行われ、パソコンからでも同じ送受信内容を見ることができます。

・メールを自動受信するには、一定の間隔でメールサーバーに接続する必要があるため、サーバーに接続するたびにパケット通信を行います。

## SMS/S!メールの切り替え について

次の条件によって、SMSとS!メールが自動で切り替わります。

### ■SMSとして送信される場合

宛先（電話番号）と本文のみの入力、全角で70文字（すべて半角英数字で入力した場合は140文字）以内のとき

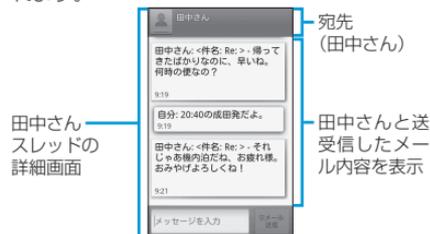
### ■S!メールとして送信される場合

- ・宛先がEメールアドレスのとき
- ・件名を追加したとき
- ・ファイルを添付したとき
- ・全角で70文字（すべて半角英数字で入力した場合は140文字）を超えたとき

## 宛先スレッド表示について

本機では、送受信したSMS/S!メールを宛先ごとにまとめて表示します（宛先スレッド表示）。

例えば、田中さんを宛先にしてメールを送信した場合、以降の田中さんとの送受信メールは、すべて1つのスレッドにまとめて表示されます。



## メールを送信する

1 → 「メール」 (✉)  
スレッド一覧画面が表示されます。

2 「新規作成」

3 「To」 → 宛先を入力

- 連絡先／送信履歴から宛先を入力する場合  
⇒ (連絡先) / (送信履歴) ⇒ 送信する宛先をタップ
- ・複数の宛先に送信する場合は、操作を繰り返します。

■ 宛先を直接入力する場合

- ⇒ メールアドレス／電話番号を入力
- ・複数の宛先を入力する場合は、カンマで区切ってください。

4 「メッセージを入力」 → 本文を入力

■ 絵文字を入力する場合

- ⇒ ボタン ⇒ 「絵文字を挿入」 ⇒ 絵文字をタップ ⇒ 「挿入」

■ 件名を入力する場合

- ⇒ ボタン ⇒ 「件名を追加」 ⇒ 件名を入力

■ ファイルを添付する場合

- ⇒ ボタン ⇒ 「添付」 ⇒ ファイルの種類をタップ ⇒ 画面の指示に従いファイルを添付
- ・メールを送信する前に ボタンを押すと、作成中のメールが下書きとして保存されません。

5 「SMS送信」 / 「S!メール送信」

メールが送信されます。

- ・下書きとして保存されたメールを再編集するには、以下の操作を行います。  
スレッド一覧画面で「下書き」と表示されたスレッドをタップ

## メールを読む

### 画面の見かた

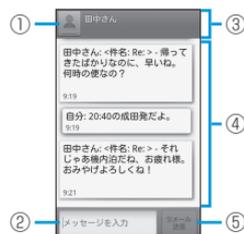
#### スレッド一覧画面



スレッド一覧画面

- |   |   |
|---|---|
| ① | 宛先のアイコンです。タップすると、宛先の相手に連絡できる手段が表示されます。                        |
| ② | 宛先や、件名または本文、添付ファイルの有無など、メールの情報が表示されます。タップすると、スレッド詳細画面が表示されます。 |

#### スレッド詳細画面



スレッド詳細画面

- |   |  |
|---|--|
| ① | 宛先のアイコンです。タップすると、宛先の相手に連絡できる手段が表示されます。 |
| ② | 宛先に送信するメールの本文を入力します。                   |
| ③ | 宛先が表示されます。                             |
| ④ | 宛先の相手と送受信したメール内容が、古い順に一覧表示されます。        |
| ⑤ | メールの本文を入力後、メールを送信します。                  |

### 新着メールを確認する

SMS/S!メールを受信すると、メールを受信したことを示すメッセージとステータスバーに が表示されます。

■ 新着メッセージから確認する場合

1 「今すぐ読む」

■ 通知アイコンから確認する場合

1 通知パネルを開く

- ・通知パネルの開きかたについては、P.1-13を参照してください。

**2** 新着メッセージ (📧) の通知をタップ**メールの内容を確認する**

**1** 📧 ⇒ 「メール」 (📧)  
スレッド一覧画面が表示されます。

**2** 対象のスレッドをタップ  
スレッド詳細画面が表示されます。

**スレッドの操作**

スレッド一覧画面、およびスレッド詳細画面では次の操作を行います。

**スレッド一覧画面**

**1** スレッドを1秒以上タッチ

**2** 次の項目から選択

項目	説明
スレッド内を表示	スレッド詳細画面を表示します。
連絡先を表示	宛先の相手が連絡先に登録されている場合、連絡先を表示します。
連絡先に追加	宛先の相手が連絡先に登録されていない場合、連絡先に追加します。
このスレッドを削除	スレッドを削除します。

**スレッド詳細画面**

**1** メールを1秒以上タッチ

**2** 次の項目から選択

項目	説明
メッセージを保護	メールを保護します。保護されたメールや、保護されたメールを含むスレッドを削除しようとする、確認画面が表示されます。メールの保護を解除する場合は、「メッセージの保護を解除」をタップします。
メッセージを転送	メールを転送します。メールの送信方法は、メールを送信する(P.5-3)を参照してください。
メッセージテキストをコピー	メール (SMS) のテキストをコピーします。
メッセージの詳細を表示	メールの詳細情報を表示します。
メッセージを削除	メールを削除します。
レポートを表示	「配信確認通知」 / 「配信確認」 (P.5-5)を有効にしている場合、配信確認画面を表示します。

- ・メールにファイルが添付されていたり、本文に電話番号やメールアドレスなどが表示されている場合、メールを1秒以上タッチすると、前記以外にも状況に合わせたメニューが表示されます。
- ・メールの宛先が電話番号の場合、以下の操作を行うと宛先に電話をかけることができます。  
スレッド詳細画面で [MENU] ボタン ⇒ 「発信」 ⇒ 「発信」

**メールを返信する**

**1** スレッド詳細画面で「メッセージを入力」

- ・以降の操作は、メールを送信する (P.5-3)の手順4以降を参照してください。

**メールを転送する**

**1** スレッド詳細画面でメールを1秒以上タッチ

**2** 「メッセージを転送」

- ・以降の操作は、メールを送信する (P.5-3)の手順3以降を参照してください。

## メールを管理する

### スレッドを削除する

- 1 スレッド一覧画面で対象のスレッドを1秒以上タッチ
- 2 「このスレッドを削除」⇒「削除」  
選択したスレッドが削除されます。

・スレッドをすべて削除するには、以下の操作を行います。  
スレッド一覧画面で **[MENU]** ⇒ **「全てのスレッドを削除」** ⇒ **「削除」**

### メールを削除する

- 1 スレッド詳細画面で対象のメールを1秒以上タッチ
- 2 「メッセージを削除」⇒「削除」

### メールを検索する

- 1 スレッド一覧画面で **[MENU]** ボタン ⇒ **「検索」**
- 2 検索する文字を入力 ⇒ **[Q]** / **「実行」**  
検索結果が表示されます。
- 3 対象のメールをタップ

## メール設定

SMS/S!メールに関する全般的な設定を行います。

- 1 スレッド一覧画面で **[MENU]** ボタン ⇒ **「設定」**
- 2 次の項目を設定

項目	説明
古いメッセージを削除	「SMS保存件数」 / 「S!メール保存件数」で設定した保存件数に達した場合、古いメールを自動的に削除するかどうか設定します。
SMS保存件数	スレッドごとに保存するSMSの件数を設定します。
S!メール保存件数	スレッドごとに保存するS!メールの件数を設定します。
配信確認通知	SMS送信時に配信確認を毎回要求するかどうか設定します。
USIMカードのメッセージ	USIMカードに保存しているSMSを確認できます。SMSを削除したり、本体の連絡先に相手の電話番号を登録できます。
配信確認	S!メール送信時に配信確認を毎回要求するかどうか設定します。
自動受信	S!メールを自動で受信するかどうか設定します。
ローミング時に自動取得	ローミング中にS!メールを自動で受信するかどうか設定します。

項目	説明
ポップアップ画面	新着SMS/S!メール受信時、ポップアップ画面で通知するかどうか設定します。
通知	新着SMS/S!メール受信時、ステータスバーに通知を表示するかどうか設定します。
着信音を選択	新着SMS/S!メール受信時の着信音を選択します。
バイブレーション	新着SMS/S!メール受信時に本機を振動させるかどうか設定します。
新着通知の再送要求	サーバーに新着通知の再送を要求します。

## Gmailの特徴

### 件名スレッド表示について

Gmailでは、送受信したメールを件名ごとにまとめて表示します（件名スレッド表示）。例えば、件名を「研修日程」にしてメールを送信した場合、件名に「Re:」を付加して返信された送受信メールも、すべて1つのスレッドにまとめて表示されます。



- 「Re:」のほか、「RE:」や「Re: Re:」などが付加された同じ件名のメールも1つのスレッドにまとめて表示されます。

### ラベルについて

Gmailでは、すべてのメールが1つのボックスに保存されます。また、それぞれのスレッドにラベルを付加し、ラベルの種類でスレッドを選別します。

例えば、メールを受信して新しいスレッドができたときは、自動的に「受信トレイ」というラベルがスレッドに付加されます。その後、「旅行」というラベル名を付加しておく、「旅行」ラベルが付いたスレッドを一覧表示できます。

- ラベル名の表示位置については、画面の見かた（P.5-7）を参照してください。

## メールを送信する

### 1 ㊦ ⇒ 「Gmail」

- アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。Gmailスレッド一覧画面が表示されます。

### 2 [MENU]ボタン ⇒ 「新規作成」

### 3 「To」 ⇒ 宛先を入力

- 宛先の氏名/メールアドレスを入力すると、連絡先に登録されている候補が表示されます。
- 複数の宛先を入力する場合は、カンマで区切ります。

#### ■ Cc/Bccを利用する場合

- ⇒ [MENU]ボタン ⇒ 「Cc/Bccを追加」 ⇒ Cc/Bccに宛先を入力

### 4 「件名」 ⇒ 件名を入力

### 5 「メッセージを作成」 ⇒ 本文を入力

#### ■ ファイルを添付する場合

- ⇒ [MENU]ボタン ⇒ 「添付」 ⇒ 添付するファイルをタップ

### 6 「送信」

- Gmailは、パソコンからのメールとして扱われません。受信する端末側で、パソコンからのメール受信を拒否する設定にしている場合は、メールが受信されません。

- メールの作成中に「下書き保存」をタップすると、下書きとして保存できます。
- 下書きとして保存したメールを確認するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド一覧画面で [MENU]ボタン ⇒ 「ラベルを表示」 ⇒ 「下書き」
- 送信済みのメールを確認するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド一覧画面で [MENU]ボタン ⇒ 「ラベルを表示」 ⇒ 「送信済みメール」

## メールを読む

### 画面の見かた

お買い上げ時の状態では、Gmailを起動すると「受信トレイ」のスレッド一覧が表示されます。

#### Gmailスレッド一覧画面



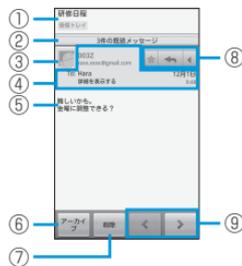
Gmailスレッド一覧画面  
(受信トレイ)

①	ラベル名と、未読メールの数が表示されます。
②	チェックを入れると、そのスレッドに対してアーカイブ(P.5-8)や削除、ラベルの付加ができます。
③	現在使用しているGoogleアカウントが表示されます。タップすると、アカウントを切り替えることができます。
④	タップして★(黄)にすると、そのメールをあとから簡単に参照できるようになります。参照するには以下の操作を行います。 Gmailスレッド一覧画面で[MENU]ボタン⇒「ラベルを表示」⇒「スター付き」

- ⑤ 宛先や件名、本文、添付ファイルの有無など、メールの情報が表示されます。タップすると、Gmailスレッド詳細画面が表示されます。また、既読スレッドの背景はグレーになります。

・最新の状態に更新するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド一覧画面で[MENU]ボタン⇒「更新」

#### Gmailスレッド詳細画面



Gmailスレッド詳細画面

①	件名とラベル名が表示されます。
②	既読メールがまとめられています。タップするとメールが展開されます。
③	宛先のアイコンです。タップすると、宛先の相手に連絡できる手段が表示されます。
④	名前やメールアドレス、添付ファイルの有無など、メールの情報が表示されます。
⑤	メールの本文が表示されます。
⑥	スレッドをアーカイブします (P.5-8)。

⑦	スレッドを削除します。
⑧	タップして■(黄)にすると、そのメールをあとから簡単に参照できるようになります。参照するには以下の操作を行います。 Gmailスレッド一覧画面で[MENU]ボタン⇒「ラベルを表示」⇒「スター付き」
	← メールを返信します (P.5-8)。
	■ 「返信」 / 「全員に返信」 / 「転送」を表示します。
⑨	前後のスレッドを表示します。

・既読のメールを未読に変更するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド詳細画面で[MENU]ボタン⇒「未読にする」

### 新着メールを確認する

Gmailを受信すると、ステータスバーにが表示されます。

#### 1 通知パネルを開く

- ・通知パネルの開きかたについては、P.1-13を参照してください。

#### 2 新着メール (img alt="notification icon" data-bbox="760 705 775 720") の通知をタップ

### メールの内容を確認する

#### 1 ⇒ 「Gmail」

- ・アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。Gmailスレッド一覧画面が表示されます。

## 2 対象のスレッドをタップ

Gmailスレッド詳細画面が表示されます。

- メールにMicrosoft Office形式のファイル (Excel, Word, PowerPoint®) やPDFファイル、画像が添付されている場合、「プレビュー」をタップするとそのファイルを開覧できます。
- メールに画像が添付されている場合、「ダウンロード」をタップするとメモ리카ードへ保存できます。
- 画像が埋め込まれている場合、「画像を表示」をタップすると埋め込まれている画像を表示できます。

## メールを返信する

### 1 Gmailスレッド詳細画面で

- 以降の操作は、メールを送信する (P.5-6) の手順5以降を参照してください。

- メールを全員に返信するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド詳細画面で ⇒ 「全員に返信」  
以降の操作は、メールを送信する (P.5-6) の手順5以降を参照してください。

## メールを転送する

### 1 Gmailスレッド詳細画面で ⇒ 「転送」

- 以降の操作は、メールを送信する (P.5-6) の手順3以降を参照してください。

## メールを管理する

### ラベルを利用する

#### スレッドにラベルを付加する

- 1 Gmailスレッド一覧画面で対象のスレッドにチェックを入れる
- 2 「ラベル」 ⇒ 対象のラベルにチェックを入れる ⇒ 「OK」

- 本機でラベルを作成することはできません。GmailのWebサイトで作成してください。

#### スレッドをラベルごとに表示させる

- 1 Gmailスレッド一覧画面で ボタン ⇒ 「ラベルを表示」
- 2 対象のラベルをタップ

### スレッドをアーカイブする

アーカイブとは、「受信トレイ」に表示する必要がなくなったスレッドを非表示にする機能です。

- 1 Gmailスレッド一覧画面で対象のスレッドにチェックを入れる
- 2 「アーカイブ」

- アーカイブしたスレッドを再度確認するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド一覧画面で ⇒ 「ラベルを表示」 ⇒ 「すべてのメール」
- あとから検索しやすくするため、アーカイブする前にラベルを付加することをおすすめします。

### スレッドを非表示にする

- 1 Gmailスレッド一覧画面で対象のスレッドを1秒以上タッチ ⇒ 「ミュート」

- 非表示にしたスレッドを再度確認するには、以下の操作を行います。  
Gmailスレッド一覧画面で ⇒ 「ラベルを表示」 ⇒ 「すべてのメール」  
非表示にしたスレッドには「ミュート」と表示されます。

### スレッドを削除する

- 1 Gmailスレッド一覧画面で対象のスレッドにチェックを入れる
- 2 「削除」

### メールを検索する

送信者/タイトル/本文でメールを検索できます。

- 1 Gmailスレッド一覧画面で ボタン ⇒ 「検索」

## メールアカウントの設定

インターネットメールのアカウントや社内メールのアカウントを設定します。

- 会社のExchange Serverのメールについては、ActiveSyncで設定を行います。設定方法については、社内システム管理者にご確認ください。

### メールアカウントの設定の準備

設定するメールアカウントについて、以下の情報を事前に確認してください。

- メールアドレス
- ユーザー名 (ユーザーID)
- パスワード
- 受信メールサーバーの種類 (POP3またはIMAP4)
- 受信メールサーバー名 (POP/IMAP)
- 送信メールサーバー名 (SMTP)

### メールアカウントを設定する

- 1  ⇒ 「メール」 (✉)
- 2 アカウントのメールアドレスとパスワードを入力
  - 「手動セットアップ」をタップすると、設定するメールアカウントの受信設定および送信設定を直接入力できます。
- 3 「次に進む」 ⇒ アカウントのタイプをタップ ⇒ アカウントのオプションを設定 ⇒ 「次に進む」

- 2 検索する文字を入力 ⇒  / 「実行」  
検索結果がスレッドごとに表示されます。

### 迷惑メールを報告する

- 1 Gmailスレッド一覧画面で対象のスレッドを1秒以上タッチ ⇒ 「迷惑メールを報告」

### Googleアカウントを切り替える

- 1 Gmailスレッド一覧画面で  ボタン ⇒ 「アカウント」
- 2 アカウントをタップ

## Gmail設定

- 1 Gmailスレッド一覧画面で  ボタン ⇒ 「その他」 ⇒ 「設定」
- 2 次の項目を設定

項目	説明
署名	送信メッセージに付加する署名を設定します。
操作の確認	特定の操作を行ったときに、確認画面を表示するかどうか設定します。
全員に返信	メールの返信時に、常に全員に返信するかどうか設定します。

項目	説明
自動表示	スレッドを削除したり、アーカイブしたあとに表示する画面を設定します。
メッセージの文字サイズ	文字サイズを設定します。
バッチ操作	Gmailスレッド一覧画面で、チェックボックスを利用してスレッドを複数選択できるようにするかどうかが設定します。
検索履歴を消去	検索履歴を削除します。
ラベル	サーバー上のGmailと同期するラベルを設定します。
メール着信通知	Gmail受信時に、ステータスバーに通知を表示させるかどうか設定します。
着信音を選択	Gmail受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	Gmail受信時に本機を振動させるかどうか設定します。
一度に通知する	Gmailを複数件受信したときに、まとめて通知させるかどうか設定します。

- 4 アカウントの名前と、宛先として送信メールに表示される名前を入力⇒「完了」

## メールを送信する

- 1 ⇒ 「メール」 (✉)

■ アカウントを2つ以上設定している場合  
⇒ インターネットメールのアカウントをタップ  
⇒ インターネットメール一覧画面が表示されます。

- 2 ボタン ⇒ 「作成」

- 3 「To」 ⇒ 宛先を入力

■ 連絡先 / 送信履歴から宛先を入力する場合  
⇒ ⇒ 「連絡先」 タブ / 「履歴」 タブ ⇒ 検索する文字を入力 ⇒ 送信する宛先にチェックを入れる ⇒ 「決定」

■ 宛先を直接入力する場合

⇒ メールアドレスを入力  
・ 複数の宛先を入力する場合は、カンマで区切ってください。

■ Cc、Bccを利用する場合

⇒ ボタン ⇒ 「Cc/Bccを追加」 ⇒ Cc/Bccを入力

- 4 「件名」 ⇒ 件名を入力

■ 優先順位を設定する場合

⇒ ⇒ 対象の優先順位をタップ

- 5 「メッセージを作成」 ⇒ 本文を入力

■ ファイルを添付する場合

⇒ ボタン ⇒ 「添付ファイルを追加」 ⇒ ファイルの種類をタップ ⇒ 画面の指示に従いファイルを添付

- 6 「送信」

・ メール作成中に画面を切り替えたときや、「下書き保存」をタップしたときは、下書きとして保存されます。下書きを再編集するには、以下の操作を行います。  
インターネットメール一覧画面で ボタン ⇒ 「フォルダ」 ⇒ 「下書き」 ⇒ 対象のメールをタップ

## メールを読む

### 画面の見かた

#### インターネットメール一覧画面



インターネットメール一覧画面 (受信トレイ)

①	フォルダの名称が表示されます。
②	チェックを入れると、そのメールに対して「既読にする」 / 「未読にする」 / 「スターを付ける」 / 「削除」の機能が使用できます。

③	現在使用しているインターネットメールアカウントが表示されます。タップすると、アカウントを切り替えることができます。
④	タップして★(黄)にすると、そのメールをあとから簡単に参照できるようになります。参照するには以下の操作を行います。 インターネットメール一覧画面で  ボタン ⇒ 「その他」 ⇒ 「アカウント」 ⇒ 「スター付き」
⑤	名前や件名、添付ファイルの有無など、メールの情報が表示されます。
⑥	手動でメールを受信します。

#### インターネットメール詳細画面



インターネットメール詳細画面

①		前後のメールを表示します。
		文字を拡大 / 縮小します。
		上下にスクロールします。
②		本文をコピーします。
	名前や宛先、件名、添付ファイルの有無など、メールの情報が表示されます。	

③	本文が表示されます。
④	メールを返信します (P.5-11)。
⑤	タップして★(黄)にすると、そのメールをあとから簡単に参照できるようになります。参照するには以下の操作を行います。 インターネットメール一覧画面で[MENU]ボタン⇒「その他」⇒「アカウント」⇒「スター付き」
⑥	メールを削除します。

- 添付ファイルを削除/再生/保存するには、以下の操作を行います。  
インターネットメール詳細画面で「削除」/「開く」/「保存」

## 新着メールを確認する

インターネットメールを受信すると、ステータスバーにが表示されます。

### 1 通知パネルを開く

- 通知パネルの開きかたについては、P.1-13を参照してください。

### 2 新着メール (📧) の通知をタップ

## メールの内容を確認する

### 1 ⇒ 「メール」 (✉)

インターネットメール一覧画面が表示されません。

### 2 対象のメールをタップ

インターネットメール詳細画面が表示されません。

- メールフォルダを変更するには、以下の操作を行います。  
インターネットメール一覧画面で[MENU]ボタン⇒「フォルダ」⇒対象のフォルダをタップ

## メールを返信する

### 1 インターネットメール詳細画面で「返信」/「全員に返信」

- 以降の操作は、メールを送信する (P.5-10) の手順5以降を参照してください。

## メールを転送する

### 1 インターネットメール詳細画面で[MENU]ボタン⇒「転送」

- 以降の操作は、メールを送信する (P.5-10) の手順3以降を参照してください。

## メールを管理する

### メールを未読に戻す

### 1 インターネットメール一覧画面で対象のメールにチェックを入れる

### 2 「未読にする」

### メールを削除する

### 1 インターネットメール一覧画面で対象のメールにチェックを入れる

### 2 「削除」⇒「OK」

- 削除したメールは「ゴミ箱」に移動されます。

### メールサーバーからメールを削除する

本機でインターネットメールを受信しても、メールサーバーにはメールが残っています。本機からメールサーバーのメールを削除するには、「ゴミ箱」からメールを削除してください。

## メールアカウントを管理する

### アカウントを追加する

### 1 インターネットメール一覧画面で[MENU]ボタン⇒「その他」⇒「アカウント」

### 2 ボタン⇒「アカウントを追加」

- 以降の操作は、メールアカウントを設定する (P.5-9) を参照してください。

### アカウントを削除する

### 1 インターネットメール一覧画面で[MENU]ボタン⇒「その他」⇒「アカウント」

### 2 対象のアカウントを1秒以上タッチ⇒「アカウントを削除」⇒「OK」

## インターネットメール設定

**1** インターネットメール一覧画面で **[MENU]** ボタン⇒「アカウントの設定」

**2** 次の項目を設定

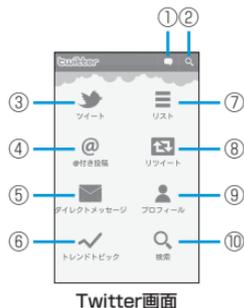
項目	説明
アカウント名	アカウント名を設定します。
名前	相手がメールを開覧したとき、宛先に表示される自分の名前を設定します。
メールアドレス	メールアドレスを設定します。
署名の追加	メール送信時に署名を付加するかどうか設定します。
署名	署名を設定します。
新着メール確認の頻度	メールを自動受信する頻度を設定します。
節電モード	メールを同期する時間を自動的に調節し、節電するかどうか設定します。
優先アカウントにする	メール送信時、常に使用するアカウントに設定するかどうか設定します。
メール削除情報の同期	サーバー上で削除したメールを本機でも削除するかどうか設定します。
メール受信通知	メール受信時に、ステータスバーで通知するかどうか設定します。

項目	説明
着信音を選択	メール受信時の着信音を設定します。
バイブレーション	メール受信時に本機を振動させるかどうか設定します。
受信設定	メールサーバーの受信設定を変更します。
送信設定	メールサーバーの送信設定を変更します。

<b>Twitter</b> .....	<b>6-2</b>
つぶやきを送信する .....	6-2
フォローするユーザーを検索する .....	6-2
ダイレクトメッセージを送信する .....	6-2
Twitter設定 .....	6-2
<b>Googleトーク</b> .....	<b>6-3</b>
チャットする .....	6-3
オンラインステータスとメッセージを変更する .....	6-4
メンバーの管理 .....	6-4
ログアウトする .....	6-5
Googleトーク設定 .....	6-5

## 1 ④ ⇒ 「Twitter」

- ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従ってログインしてください。



Twitter画面

①	つぶやきを入力して送信できます (P.6-2)。
②	つぶやきを検索できます (P.6-2)。
③	フォローしているユーザーと自分のつぶやきを表示します。
④	「@ [自分のユーザー名]」を含むつぶやきを表示します。
⑤	送信／受信したダイレクトメッセージを表示します。ダイレクトメッセージを送信することもできます (P.6-2)。
⑥	頻繁につぶやかれている言葉を表示します。
⑦	リストを管理します。
⑧	フォローしているユーザーや自分のリツイートを表示します。

⑨	自分のプロフィールを表示します。プロフィールを編集したり、自分のつぶやきを表示できます。
⑩	つぶやきを検索できます (P.6-2)。

## つぶやきを送信する

- Twitter画面で ④
- つぶやきを入力
  - 画像をアップロードする場合
    - ⇒ ④ ⇒ 対象の画像をタップ
    - 写真を撮ってアップロードする場合
      - ⇒ ④ ⇒ 写真を撮影 ⇒ 「OK」
  - 3 「更新」

## フォローするユーザーを検索する

- Twitter画面で「検索」
- キーワードを入力 ⇒ ④
- 対象のつぶやきのアイコンをタップ ⇒ ④

- ユーザー名からユーザーを検索するには、以下の操作を行います。  
Twitter画面で「検索」⇒ ④ ⇒ ④ ⇒ ユーザー名を入力 ⇒ ④
- フォローを解除するには、以下の操作を行います。  
Twitter画面で「プロフィール」⇒ 「フォロー中」⇒ 対象のユーザーをタップ ⇒ ④ ⇒ 「はい」

## ダイレクトメッセージを送信する

ダイレクトメッセージは自分をフォローしているユーザーのみに送信できます。

- Twitter画面で「ダイレクトメッセージ」⇒ ④
- 宛先のユーザー名を入力
  - 自分をフォローしているユーザーの一覧から選択する場合
    - ④ ⇒ 対象のユーザーをタップ
- 本文欄をタップ ⇒ 本文を入力
  - 画像をアップロードする場合
    - ⇒ ④ ⇒ 対象の画像をタップ
    - 写真を撮ってアップロードする場合
      - ⇒ ④ ⇒ 写真を撮影 ⇒ 「OK」
- 「送信」

## Twitter設定

- Twitter画面で「MENU」ボタン ⇒ 「設定」
- 次の項目を設定

項目	説明
連絡先の同期	フォローしているユーザーのデータを連絡先と同期させるかどうか設定します。
Twitterデータを同期	Twitterのデータを自動で同期させるかどうか設定しません。

項目	説明
更新間隔	Twitterのデータを同期する間隔を設定します。
お知らせ	つぶやきやダイレクトメッセージの受信時に通知するかどうかを設定します。
ツイート	フォローしているユーザーのつぶやきを受信したときにステータスバーで通知するかどうかを設定します。
@付き投稿	「@ [自分のユーザー名]」を含むつぶやきを受信したときにステータスバーで通知するかどうかを設定します。
ダイレクトメッセージ	ダイレクトメッセージ受信時にステータスバーで通知するかどうかを設定します。
バイブレーション	通知時に本機を振動させるかどうかを設定します。
お知らせランプ	通知時に通知ランプを点滅させるかどうかを設定します。
お知らせの着信音	通知時の着信音を設定します。
写真アップロードサービス	画像のアップロード先を設定します。
URL短縮サービス	URL短縮サービスの利用先を設定します。

Googleトークは、Googleのインスタントメッセージサービスです。携帯電話やWebサイトのGoogleトーク利用者とコミュニケーションをとることができます。

## チャットする

### チャットを開始する

#### 1 ㊦⇒「トーク」

- ・アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。



友だちリスト画面

#### 2 メンバーの名前をタップ



チャット画面

#### 3 メッセージを入力⇒「送信」

- ・相手との会話の履歴を残さないようにチャットを行うには、以下の操作を行います。  
チャット画面で **MENU** ボタン⇒「オフレコにする」
- ・複数の相手とチャットを行うには、以下の操作を行います。  
チャット画面で **MENU** ボタン⇒「グループチャット」⇒招待するメンバーをタップ
- ・チャットの履歴を削除したり、絵文字の挿入や相手の連絡先を表示するには、以下の操作を行います。  
チャット画面で **MENU** ボタン⇒「その他」⇒「チャットの履歴を消去」／「絵文字を挿入」／「連絡先を表示」

## チャット中の会話を切り替える

複数の相手とチャットをしているとき、会話を切り替えることができます。

- 1 チャット画面で **[MENU]** ボタン⇒「チャット相手の切替」
- 2 対象のメンバーをタップ

## チャットを終了する

- 1 チャット画面で **[MENU]** ボタン⇒「チャット終了」

・すべてのチャットを終了するには、以下の操作を行います。  
友だちリスト画面で **[MENU]** ボタン⇒「その他」⇒「すべてのチャットを閉じる」

## オンラインステータスとメッセージを変更する

相手の画面に表示される自分のステータスとメッセージを変更します。

- 1 友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ
- 2  ⇒ オンラインステータスをタップ
- 3 「ステータスメッセージ」⇒ステータスメッセージを入力⇒「完了」

・自分の画像を変更するには、以下の操作を行います。  
友だちリスト画面で自分のアカウントをタップ⇒左上の  をタップ⇒画面の指示に従い対象の画像をタップ⇒画像をトリミング⇒「保存」⇒「完了」

## メンバーの管理

### 新しいメンバーを追加する

Googleアカウントを持っているメンバーを追加できます。

- 1 友だちリスト画面で **[MENU]** ボタン⇒「友だちを追加」
- 2 追加したいメンバーのGoogleアカウントを入力
- 3 「招待状を送信」

・相手が承諾またはキャンセルをしていない招待状については、以下の操作を行います。  
友だちリスト画面で **[MENU]** ボタン⇒「その他」⇒「招待」

## チャットの招待を受け入れる

Googleトークへ招待されると、友だちリスト画面に通知が表示されます。

- 1 友だちリスト画面で「チャットへの招待」⇒「承諾」

## よく使う連絡先のみ表示する

友だちリストに、頻繁にやりとりするメンバーのみを表示できます。

- 1 友だちリスト画面で **[MENU]** ボタン⇒「よく使う連絡先」

・すべてのメンバーを表示するには、以下の操作を行います。  
友だちリスト画面で **[MENU]** ボタン⇒「全連絡先表示」

### メンバーを常に表示する

「よく使う連絡先」／「全連絡先表示」の設定に関わらず、任意のメンバーを常に友だちリストに表示させることができます。

- 1 友だちリスト画面で対象のメンバーの名前を1秒以上タッチ
- 2 「友だちを常に表示」

- ・「よく使う連絡先」／「全連絡先表示」の設定に従って表示されるようにするには、以下の操作を行います。  
友だちリスト画面で対象のメンバーの名前を1秒以上タッチ⇒「友だちを自動表示」

## メンバーをブロックする

メンバーをブロックすると、そのメンバーから送信されるメッセージを表示しません。

- 1 友だちリスト画面で対象のメンバーの名前を1秒以上タッチ⇒「ユーザーをブロック」  
ブロックされたメンバーは友だちリストから削除され、ブロック中のリストに追加されます。

- ・ブロックした相手の画面では、自分が常にオフラインとして表示されます。
- ・ブロックを解除するには、以下の操作を行います。  
友だちリスト画面で[MENU]ボタン⇒「その他」⇒「ブロック中」⇒対象のメンバーの名前をタップ⇒「OK」

## ログアウトする

- 1 友だちリスト画面で[MENU]ボタン⇒「ログアウト」

## Googleトーク設定

- 1 友だちリスト画面で[MENU]ボタン⇒「設定」
- 2 次の項目を設定

項目	説明
自動ログイン	Googleトークアカウントに自動でログインするかどうかを設定します。
モバイルインジケータ	モバイル機器からの送信であることを、相手に表示するかどうかを設定します。
不在への自動切り替え	画面が点灯していないとき、ステータスを不在に変更するかどうかを設定します。
検索履歴を消去	以前のチャット履歴を削除します。
チャットの通知	チャットを受信したとき、ステータスバーで通知するかどうかを設定します。
着信音を選択	チャットを受信したときに鳴らす着信音を選択します。
バイブレーション	チャットを受信したとき、本機を振動させるかどうかを設定します。
利用規約とプライバシー	Google利用規約を表示します。



# 7

## インターネット

<b>ネットワークの設定</b> .....	<b>7-2</b>
GPRS/3Gを使う .....	7-2
Wi-Fiを使う .....	7-2
<b>ブラウザ</b> .....	<b>7-3</b>
ブラウザを起動する .....	7-4
Webサイト表示中の操作 .....	7-4
ブラウザ設定 .....	7-7

# ネットワークの設定

本機は3Gパケット通信を利用したインターネット接続が設定されています。特に設定を変更しない限り、3Gパケット通信経由でインターネットに接続します。

## GPRS / 3Gを使う

### 使用しているネットワーク接続をチェックする

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「無線とネットワーク」
- 2 「モバイルネットワーク」⇒「GSM / UMTS オプション」
- 3 「アクセスポイント名」 / 「ネットワークオペレーター」

### 新しいアクセスポイントを作成する

本機にほかのGPRS / 3G接続を追加する必要がある場合は、ご利用のインターネット接続サービスプロバイダからアクセスポイント名と設定（および必要に応じて、ユーザー名とパスワード）を入手してください。

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「無線とネットワーク」
- 2 「モバイルネットワーク」⇒「GSM / UMTS オプション」⇒「アクセスポイント名」  
APN一覧画面が表示されます。
- 3 **MENU** ボタン⇒「新しいAPN」

### 4 APN設定を編集⇒**MENU** ボタン⇒「保存」

- ・APN設定の際、MCC / MNCをデフォルト設定値（440 / 20）以外に変更しないでください。変更するとAPN一覧画面に表示されなくなります。APN一覧画面に表示されなくなった場合は、「初期設定にリセット」するか、「新しいAPN」にて再度APNの設定を行ってください。

## Wi-Fiを使う

Wi-Fiによって、無線LANによるインターネットの利用が可能になります。本機でWi-Fiを使用するには、無線LANアクセスポイント（ホットスポット）に接続する必要があります。

- ・無線LANネットワークが切断された場合は、自動的にGPRS / 3Gネットワークでの接続に切り替わります。

## Wi-Fiを有効にして無線LANネットワークに接続する

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「無線とネットワーク」⇒「Wi-Fi設定」



Wi-Fi設定画面

- 2 「Wi-Fi」にチェックを入れる  
Wi-Fiネットワークのネットワーク名とセキュリティ設定（オープンネットワークまたはセキュリティで保護）が検出され、「Wi-Fiネットワーク」欄に表示されます。
- 3 Wi-Fiネットワークを選択  
■ オープンネットワークを選択した場合  
⇒「接続」  
■ セキュリティで保護されているネットワークを選択した場合  
⇒セキュリティキーを入力⇒「接続」

- ・セキュリティキーは一度入力すると、次回以降そのネットワークに接続しても再入力の必要はありません。ただし、お買い上げ時の状態にリセットした場合は再入力が必要です。
- ・Wi-Fiネットワークを再検出するには、以下の操作を行います。  
Wi-Fi設定画面で「Wi-Fi」にチェックを入れる⇒**MENU**ボタン⇒「スキャン」
- ・Wi-Fiをスリープに切り替えるには、以下の操作を行います。  
Wi-Fi設定画面で**MENU**ボタン⇒「詳細設定」⇒「Wi-Fiのスリープ設定」⇒スリープの条件をタップ
- ・別のWi-Fiネットワークに接続するには、再度Wi-Fiネットワークを選択してください。
- ・特定の非公開無線LANネットワークを利用する場合など、接続先の無線LANネットワークが検出されないときは、以下の操作を行います。  
Wi-Fi設定画面で「Wi-Fiネットワークを追加」⇒無線LANネットワーク設定を入力⇒「保存」

## 無線LANネットワークの接続状況をチェックする

以下で現在の無線LAN接続状況をチェックできます。

### ・ステータスバー

本機が無線LANネットワークに接続されると、ステータスバーに～が表示され、おおよその信号強度が表示されます。「Wi-Fi設定」の「ネットワークの通知」が有効な場合、範囲内で利用可能な無線LANネットワークが検出されると、ステータスバーにが表示されます。

### ・Wi-Fiネットワーク

Wi-Fi設定画面(P.7-2)で、現在接続されている無線LANネットワークをタップします。接続状況、セキュリティ、電波強度、リンク速度、IPアドレスが表示されます。

## 無線LANネットワークを切断する

### 1 Wi-Fi設定画面で対象の無線LANネットワークをタップ⇒「切断」

- ・Wi-Fi設定画面の「Wi-Fiネットワークを追加」で追加した無線LANネットワークは、「切断」をタップすると削除されます。削除したネットワークに接続する場合は、再度「Wi-Fiネットワークを追加」でネットワークを追加してください。

ブラウザを起動してインターネットを開始します。

### ・SSL/TLSについて

SSL (Secure Sockets Layer) と TLS (Transport Layer Security) とは、データを暗号化して送受信するためのプロトコル (通信規約) です。SSL/TLS接続時の画面では、データを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができ、盗聴、改ざん、なりすましなどのネット上の危険から保護します。

本機には、あらかじめ認証機関から発行されたサーバー証明書が登録されています。

### ・SSL/TLS利用に関するご注意

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとし、ます。お客様自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ベリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、グローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストネット株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

## ブラウザを起動する

### 1

Webサイト表示画面が表示されます。

- SMSやメール内のURLをタップするとブラウザが自動的に起動します。

## Webサイト表示画面について



Webサイト表示画面

①	アドレスバー URLや検索したい文字を入力するとWebサイトを表示します。
②	ブックマーク/よく使用するWebサイト/履歴を確認できます。Webサイト読み込み中は✕に変わり、タップするとWebサイトの読み込みを中止します。
③	リンク リンクの操作について (P.7-5) を参照してください。
④	拡大/縮小 Webサイトを拡大/縮小します。

## Webサイトを検索する

### 1 Webサイト表示画面でアドレスバーをタップ

- アドレスバーが表示されていない場合は、 ボタンを押してアドレスバーを表示します。

#### ■ 文字で検索する場合

⇒ 検索したい文字を入力

#### ■ 音声で検索する場合

⇒  ⇒ 検索したい言葉を本機に向かって話す

- 音声での検索は、以下の操作でも行えます。  
 ⇒ 「Voice Search」 ⇒ 検索したい言葉を本機に向かって話す

## ホームページを設定する

新しいウィンドウを作成したときなどに表示されるWebサイトを設定します。

### 1

### 2 ホームページに設定するWebサイトを表示

### 3 ボタン ⇒ 「その他」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「ホームページ設定」

### 4 「現在のページを使用」 ⇒ 「OK」

- URLを直接入力しても設定できます。

## ブラウザを終了する

### 1 Webサイト表示画面で ボタン ⇒ 「終了」

## Webサイト表示中の操作

Webサイト表示中は、次の操作が行えます。

操作	説明
全方向にドラッグ	Webサイトを全方向にスクロールします。
ダブルタップ/ピンチ	Webサイトを拡大/縮小します。
回転	本機を縦向き/横向きにすると、Webサイトが自動的に回転します。
 ボタン	前に表示したWebサイトに戻ります。前に表示したWebサイトがない場合は、ブラウザを終了します。

- 詳細な操作方法については、タッチパネルの使いかた (P.1-10) を参照してください。

## リンクの操作について

Webサイト表示画面にリンクが表示されたときは、次の操作が行えます。

リンク	操作
Webサイト アドレス	リンク先のWebサイトが開きます。
	1秒以上タッチすると、リンクのサブメニューが開きます。
メールアドレス	リンク先のメールアドレスを宛先にしたメールを作成します。
	1秒以上タッチすると、メールの作成やメールアドレスのコピーができます。
所在地の住所	Googleマップが開き、住所を検索できます。
電話番号	1秒以上タッチすると、発信や連絡先の追加、電話番号のコピーができます。

## 新しいウィンドウを開く

複数のウィンドウを開いて、Webサイト間の切り替えを簡単に行えます。最大8つのウィンドウを開くことができます。

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン → 「新しいウィンドウ」  
新しいウィンドウが開き、ホームページが表示されます。

- ・リンク先のWebサイトを新しいウィンドウで開くには、以下の操作を行います。  
Webサイト表示画面でリンクを1秒以上タッチ → 「新しいウィンドウで開く」

## ウィンドウを切り替える

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン → 「ウィンドウ」
- 2 対象のウィンドウをタップ
  - ・ウィンドウを閉じるには、閉じたいウィンドウの ✕ をタップします。

## データのダウンロードについて

### ダウンロードを有効にする

アプリケーションをダウンロードするには、まず、本機の設定でダウンロードを有効にする必要があります。

- 1 **[MENU]** ボタン → 「設定」 → 「アプリケーション」
- 2 「提供元不明のアプリ」にチェックを入れる → 「OK」

### データをダウンロードする

- 1 保存したいデータのリンクを1秒以上タッチ → 「リンクを保存」

- ・ダウンロードするアプリケーションは情報源が不明な場合もあります。本機と個人データを保護するため、Androidマーケットなど信頼できる情報源からのアプリケーションのみダウンロードしてください。
- ・ダウンロードされたアプリケーションはすべてメモ리카ードに保存されます。アプリケーションをダウンロードする前に、本機にメモ리카ードが取り付けられていることを確認してください (P.1-6)。

## ブックマークを利用する

### Webサイトをブックマークに追加する

表示中のWebサイトをブックマークに追加します。

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン → 「ブックマーク」 → 「追加」
- 2 名前とURLを確認 → 「OK」

- ・リンク先のWebサイトをブックマークに追加するには、以下の操作を行います。  
Webサイト表示画面でリンクを1秒以上タッチ → 「リンクをブックマーク」 → 名前とURLを確認 → 「OK」

### ブックマークからWebサイトを表示する

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン → 「ブックマーク」 → 対象のブックマークをタップ

## ブックマークを編集する

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」
- 2 対象のブックマークを1秒以上タッチ⇒「編集」
- 3 名前とURLを編集⇒「OK」

・ホーム画面にブックマークのショートカットを作成するには、以下の操作を行います。  
Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」⇒対象のブックマークを1秒以上タッチ⇒「ショートカットを作成」

## ブックマークを共有する

ブックマークのURLをBluetooth®やメールで送信します。

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」
- 2 対象のブックマークを1秒以上タッチ⇒「リンクを共有」
- 3 共有ツールを選択  
・以降の操作は、画面の指示に従ってください。

## ブックマークを削除する

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」
- 2 対象のブックマークを1秒以上タッチ⇒「削除」⇒「OK」

## よく閲覧するサイトを表示する

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」⇒「よく使用」タブ
- 2 対象のWebサイトをタップ

・アドレスの右に表示される ☆ をタップして ☆ (黄) にすると、ブックマークに追加できます。  
・よく閲覧するサイトを削除するには、以下の操作を行います。

Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」⇒「よく使用」タブ⇒対象のWebサイトを1秒以上タッチ⇒「履歴から消去」

## 閲覧履歴を表示する

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」⇒「履歴」タブ
- 2 対象のアドレスをタップ

・閲覧履歴をすべて削除するには、以下の操作を行います。  
Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「ブックマーク」⇒「履歴」タブ⇒ **[MENU]** ボタン⇒「履歴消去」

## その他のメニューを利用する

- 1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「その他」
- 2 次の項目から選択

項目	説明
進む	次の画面を表示します。
ブックマークを追加	表示中のWebサイトをブックマークに追加します。
ページ内検索	Webサイト内の文字を検索し、一致する文字を緑でハイライト表示します。
テキストを選択してコピー	テキストの開始位置から終了位置までをドラッグして選択することで、テキストをコピーできます。
ページ情報	Webサイトの情報を表示します。
ページを共有	表示中のWebサイトのURLをBluetooth®やメールで送信します。
ダウンロード履歴	ダウンロードしたデータの履歴が表示されます。
設定	ブラウザの設定画面が表示されません (P.7-7)。

## ブラウザ設定

1 Webサイト表示画面で **[MENU]** ボタン⇒「その他」⇒「設定」

2 次の項目を設定

項目	説明
テキストサイズ	Webサイトの文字の大きさを設定します。
デフォルトの倍率	Webサイトが表示される倍率を設定します。
ページを全体表示で開く	新しく開いたページを画面全体に表示するかどうか設定します。
テキストエンコード	文字コードを設定します。
ポップアップウィンドウをブロック	ポップアップウィンドウをブロックするかどうか設定します。
画像の読み込み	画像を表示するかどうか設定します。
ページの自動調整	Webサイトのレイアウトを画面に合わせて調節するかどうか設定します。
常に横向きに表示	Webサイトの表示を常に横向きにするかどうか設定します。
JavaScriptを有効にする	JavaScriptを有効にするかどうか設定します。
プラグインを有効にする	Webサイトで使用されているプラグインを有効にするかどうか設定します。

項目	説明
バックグラウンドで開く	新しいウィンドウでWebサイトを開いたとき、バックグラウンドで読み込むかどうか設定します。
ホームページ設定	新しいウィンドウを開いたときなどに表示されるWebサイトを設定します。
キャッシュを消去	テキストや画像などのキャッシュを削除します。
履歴消去	閲覧履歴を削除します。
Cookieを受け入れる	WebサイトによるCookieの読み取りと保存を許可します。
Cookieをすべて消去	Cookieをすべて削除します。
フォームデータを保存	フォームに入力したテキストを保存して、簡単に再入力できるようにするかどうか設定します。
フォームデータを消去	保存したフォームデータをすべて削除します。
位置情報を有効にする	Webサイトが現在地情報を取得することを許可するかどうか設定します。
位置情報アクセスをクリア	Webサイトに与えた現在地情報取得の許可をすべて取り消します。
パスワードを保存	Webサイトで入力したパスワードを保存して、簡単にログインできるようにするかどうか設定します。

項目	説明
パスワードを消去	保存されているすべてのパスワードを削除します。
セキュリティ警告	Webサイトの安全性に問題がある場合に警告を表示するかどうか設定します。
ウェブサイト設定	個々のWebサイトについて、詳細な設定を行います。
企業接続設定	企業管理者向けの設定を行います。
初期設定にリセット	ブラウザ設定を初期設定に戻します。

7

インターネット



# 8

## カメラ／ギャラリー

<b>カメラについて</b> .....	<b>8-2</b>
カメラをご使用になる前に.....	8-2
カメラを起動する.....	8-2
静止画撮影／動画撮影を切り替える.....	8-2
<b>撮影</b> .....	<b>8-3</b>
静止画撮影.....	8-3
動画撮影.....	8-3
カメラ設定.....	8-4
<b>ギャラリー</b> .....	<b>8-5</b>
静止画／動画を再生する.....	8-5
静止画を加工する.....	8-6
静止画／動画を管理する.....	8-6
静止画／動画を共有する.....	8-7

## カメラをご使用になる前に

### カメラで利用時の注意

- ・レンズが指紋や油脂などで汚れると、鮮明な静止画／動画の撮影ができません。撮影する前に、柔らかい布などで拭いてください。
- ・手ぶれにご注意ください。本機が動かないようにしっかり持って撮影してください。
- ・本機ではバーコード(QRコード/JANコード)を読み取ることはできません。
- ・カメラのレンズ部分に直射日光を長時間当てないよう、ご注意ください。内部のカラーフィルターが変色し、映像が変色することがあります。

### 静止画／動画のファイル形式

静止画／動画のファイル形式は次のとおりです。

種類	ファイル形式	拡張子
静止画	JPEG	JPG
動画	MPEG-4	mp4
	H.263	3gp
	H.264	3gp

### 撮影サイズについて

静止画／動画の撮影サイズは次のとおりです。

撮影モード	撮影サイズ
静止画	5メガピクセル (2560×1920)
	3メガピクセル (2048×1536)
	2メガピクセル (1600×1200)
	1メガピクセル (1024×768)
動画	VGA (640×480)
	CIF (352×288)
	QVGA (320×240)
	QCIF (176×144)

- ・撮影サイズを変更する方法は、カメラ設定(P.8-4)を参照してください。

## カメラを起動する

### 1 画 ⇒ 「カメラ」 / 「ビデオ録画」

撮影画面が表示されます。ビデオ録画の場合は、本機を横向きにして撮影してください。

### カメラを終了する

#### 1 撮影画面で [戻る] ボタン / [終了] ボタン

## 静止画撮影 / 動画撮影を切り替える

### 1 撮影画面で撮影モード切替スライダをドラッグ

撮影モード切替スライダー



## 静止画撮影

### 1 ㉑ → 「カメラ」

静止画撮影画面が表示されます。

### 2 カメラを被写体に向ける⇒●を1秒以上タッチ

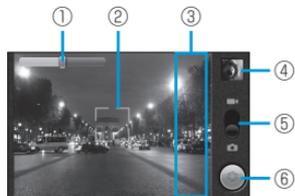
オートフォーカスが起動します。ピントが合うと「ピピッ」と音が鳴り、フォーカス枠が緑色で表示されます。

### 3 ●から指を離す

シャッター音が鳴り、静止画が保存されます。

- ・ オートフォーカスでピントを合わせたあとで撮影をやめるには、以下の操作を行います。  
画面にタッチしたまま指をすらす⇒●以外の部分で指を離す

## 静止画撮影画面の見かた



静止画撮影画面(横)

①	露出調節スライダー ドラッグして露出を調節します。
②	オートフォーカス枠 ピント調節中は白色で表示され、ピントが合うと緑色で表示されます。
③	● カメラの設定を変更します (P.8-4)。
	● 位置情報を記録するかどうか設定します。
	● ホワイトバランス (オート/白熱灯/昼光/蛍光灯/曇り) を設定します。
ズーム	ズーム倍率 (×1~×1.6) を設定します。
④	撮影した静止画をすぐに確認できます。また、ギャラリー(P.8-5)に保存されている静止画/動画も閲覧できます。
⑤	撮影モード切替スライダー ドラッグして静止画撮影/動画撮影を切り替えます。
⑥	シャッター 1秒以上タッチするとオートフォーカスが起動し、指を離すと静止画を撮影します。

- ・ 静止画は、縦画面でも撮影できます。画面に表示されるアイコンや操作方法は横画面と同様です。

## ズームを使う

ズーム機能を使って、被写体の大きさを調節できます。ズームの倍率は最大1.6倍です。

### 1 静止画撮影画面でズームをタップ

ズーム調節スライダーが表示されます。

### 2 ズーム調節スライダーをドラッグ



ズーム調節スライダー

## 動画撮影

### 1 ㉑ → 「ビデオ録画」

動画撮影画面が表示されます。

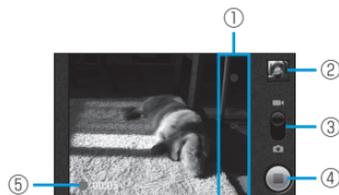
### 2 カメラを被写体に向ける⇒●をタップ

撮影開始音が鳴り、動画の撮影が開始されます。

### 3 撮影が終わったら、●をタップ

撮影終了音が鳴り、動画が保存されます。

## 動画撮影画面の見かた



動画撮影画面

①		カメラの設定を変更します (P.8-4)。
		ホワイトバランス (オート/白熱灯/昼光/蛍光灯/曇り) を設定します。
	High	動画の画質 (高/低/MMS/YouTube/カスタム) を設定します。
②		撮影した動画をすぐに確認できます。また、ギャラリー(P.8-5)に保存されている静止画/動画も閲覧できます。
③		<b>撮影モード切替スライダー</b> ドラッグして静止画撮影/動画撮影を切り替えます。
④		<b>撮影開始/終了</b> 撮影を開始します。撮影中にタップすると、撮影が終了します。
⑤		<b>録画経過時間</b> 撮影中に録画経過時間を表示します。

## 8

## カメラ/ギャラリー

## カメラ設定

## 静止画撮影時の設定

- 1 静止画撮影画面で をタップ
- 2 次の項目を設定

項目	説明
フォーカスモード	オートフォーカスを使用するかどうか設定します。
露出	明るさを調節します。
表示サイズ	撮影サイズを設定します。
写真の画質	画質を設定します。
色効果	色合いを変更します。
撮影感度の選択	ISOレベルを設定します。暗い場所での撮影時には、ISOレベルを上げることをおすすめします。
階調落差	蛍光灯による画面のちらつきを補正するように設定します。
あざやかさ	色の鮮やかさを調節します。
コントラスト	明暗差を調節します。
シャープネス	輪郭の強調度合いを調節します。
カメラ設定	カメラ設定を初期値に戻します。

## 動画撮影時の設定

- 1 動画撮影画面で をタップ
- 2 次の項目を設定

項目	説明
色効果	色合いを変更します。
ビデオ画質	撮影サイズを設定します。
映像エンコードタイプ	動画のエンコード形式を設定します。
音声エンコードタイプ	音声のエンコード形式を設定します。
ビデオ持続時間	1回の撮影時間の上限を設定します。
カメラ設定	カメラ設定を初期値に戻します。

# ギャラリー

ギャラリーでは、カメラで撮影したり、ダウンロードした静止画や動画を再生できます。静止画編集のほか、壁紙や連絡先写真として設定したり、友人と静止画を共有することもできます。

## 静止画／動画を再生する

### ギャラリーを開く

- 1 画素 → 「ギャラリー」  
アルバム一覧画面が表示されます。

### 2 次のアルバムから選択

項目	説明
カメラ	本機のカメラで撮影した静止画／動画を表示します。
sdcard	メモリカードに保存されている静止画／動画を表示します。
bluetooth	Bluetooth®通信で受信した静止画／動画を表示します。
download	ダウンロードした静止画／動画を表示します。

- 3 再生したい静止画／動画をタップ  
全体表示画面／動画再生画面が表示されます。

- ・メモリカードに任意のフォルダを作成して静止画／動画を保存すると、ギャラリーでアルバムとして表示されます。
- ・次回ギャラリーを開くときは、前回終了時の画面が表示されます。

### 表示画面について

ギャラリーには、アルバム一覧画面、サムネール一覧画面、全体表示画面があります。



アルバム一覧画面



サムネール一覧画面



全体表示画面

- ① 現在の階層を表示します。タップすると、ほかの一覧画面に移動できます。
- ② カメラを起動します。
- ③ 静止画／動画に登録されている年月日ごとの表示に切り替わります。元の表示に戻すには、再度タップします。
- ④ 左右にドラッグすると、サムネールをスクロールできます。
- ⑤ 静止画／動画を、拡大／縮小表示します。
- ⑥ スライドショーを再生します。
- ⑦ メニューが表示されます。  
「共有」：静止画／動画を共有します。  
「削除」：静止画／動画を削除します。  
「その他」：静止画／動画の詳細情報を表示します。静止画の場合は、静止画を加工するメニューも表示されます (P.8-6)。

- ・静止画／動画を1秒以上タッチしても、メニューを表示できません。
- ・ギャラリーは、縦画面でも表示できます。画面に表示されるアイコンや操作方法は、横画面と同様です。

### 各表示画面での操作

アルバム一覧画面、サムネール一覧画面、全体表示画面それぞれについての操作方法は、次のとおりです。

### ■アルバム一覧画面での操作

**左右にドラッグ**：アルバムを左右にスクロールします。  
**タップ**：サムネール一覧画面が表示されます。

■サムネール一覧画面での操作

左右にドラッグ：サムネールを左右にスクロールします。

タップ：全体表示画面が表示されます。動画の場合は、動画が再生されます。

■全体表示画面での操作

タップ：動画の場合は、動画が再生されます。左右にフリック：前後の静止画／動画が表示されます。

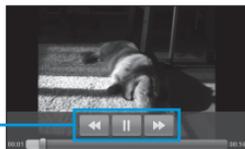
ダブルタップ：静止画を拡大／縮小表示します。

ピンチ：静止画／動画を、拡大／縮小表示します。

・詳細な操作方法については、タッチパネルの使いかた (P.1-10) を参照してください。

動画再生中の操作

サムネール一覧画面／全体表示画面で動画をタップすると、動画が再生されます。



動画再生画面

①	◀ / ▶	巻き戻し／早送りします。
	▶ / ⏸	再生／一時停止します。
②	左右にドラッグすると、任意の時間帯に移動します。	

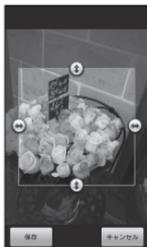
静止画を加工する

静止画を回転させる

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画を1秒以上タッチ
  - サムネール一覧画面の場合は、複数の静止画を選択できます。
- 「その他」⇒「左に回転」／「右に回転」

静止画をトリミングする

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画を1秒以上タッチ
- 「その他」⇒「トリミング」⇒トリミング枠をドラッグしてサイズ／位置を調節



③ 「保存」

・トリミングした写真はメモリーカードにコピーして保存されます。編集前の静止画は変更されません。

静止画／動画を管理する

静止画／動画を削除する

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画／動画を1秒以上タッチ
  - サムネール一覧画面の場合は、複数の静止画／動画を選択できます。
- 「削除」⇒「削除」

静止画が撮影された位置を表示する

静止画にGPS情報が含まれる場合は、地図上に位置を表示できます。

- 全体表示画面で静止画を1秒以上タッチ⇒「その他」
- 「地図に表示」

静止画を登録する

静止画を、連絡先に表示されるアイコンや壁紙に登録できます。

- 全体表示画面で静止画を1秒以上タッチ⇒「その他」
- 「登録」⇒登録先をタップ
  - 以降の操作は、画面の指示に従ってください。

## 静止画／動画を共有する

静止画／動画をメールやBluetooth®で送信できます。静止画をSNSにアップロードしたり、動画をYouTubeにアップロードして共有することもできます。

### 静止画／動画をメールに添付して送信する

静止画／動画をメールに添付して送信できません。

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画／動画を1秒以上タッチ
  - サムネール一覧画面の場合は、複数の静止画／動画を選択できます。
- 「共有」⇒「メール」／「Gmail」
  - 以降の操作は、メール(P.5-2)を参照してください。

### 静止画／動画をBluetooth®で転送する

静止画／動画を、Bluetooth®通信でほかのデバイスに転送できます。

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画／動画を1秒以上タッチ
  - サムネール一覧画面の場合は、複数の静止画／動画を選択できます。
- 「共有」⇒「Bluetooth」⇒デバイスを選択

・Bluetoothの機能が有効になっていない場合、「Bluetooth」をタップしたあとで「ONにする」をタップしてください。

## Twitterで静止画を共有する

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画を1秒以上タッチ
  - サムネール一覧画面の場合は、複数の静止画を選択できます。
- 「共有」⇒「Twitter」
  - ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従ってログインしてください。静止画がアップロードされ、URLが表示されます。
- つばやきを入力⇒「更新」

## Picasaで静止画を共有する

- サムネール一覧画面／全体表示画面で対象の静止画を1秒以上タッチ
  - サムネール一覧画面の場合は、複数の静止画を選択できます。
- 「共有」⇒「Picasa」
  - アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 「キャプション」⇒キャプションを入力
  - アカウント／アルバムを変更する場合  
⇒  ⇒それぞれ対象の項目をタップ
  - 新規アルバムを作成する場合  
⇒  ⇒タイトルを入力⇒「一般公開」／「限定公開」⇒「作成」
- 「アップロード」

## YouTubeで動画を共有する

- サムネール一覧画面で対象の動画を1秒以上タッチ
  - 複数の動画を選択できます。
- 「共有」⇒「YouTube」
  - ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従ってログインしてください。
- タイトルを入力⇒「詳細」⇒詳細設定を行う⇒「アップロード」



# 9

## 音楽／FMラジオ

<b>音楽</b> .....	<b>9-2</b>
音楽を再生する.....	9-2
ライブラリを利用する.....	9-2
プレイリストを利用する.....	9-3
プレイリストから楽曲を削除する.....	9-3
プレイリストを削除する.....	9-3
着信音／通知音に設定する.....	9-3
楽曲を削除する.....	9-3
<b>FMラジオ</b> .....	<b>9-4</b>
FMラジオを聴く.....	9-4
放送局をプリセットする.....	9-4
スリープ機能を利用する.....	9-4

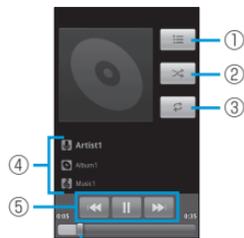
## 音楽を再生する

メモリカードに保存された音楽ファイルを再生します。

- 次の音楽ファイル形式に対応しています。MP3、M4A、AAC、AMR、MID、WAV、OGG
- パソコンなどに保存している音楽ファイルは、あらかじめメモリカードにコピーしてください。

## 1 音楽 → 「音楽」 → 楽曲をタップ

- 楽曲が表示されていない場合は、楽曲が表示されるまで項目をタップしてください。



音楽再生画面

①	楽曲の一覧を表示します。
②	シャッフル再生をON/OFFします。
③	全曲リピート/1曲リピート/通常再生が切り替わります。

④	アーティスト名/アルバム名/楽曲名が表示されます。1秒以上タッチすると、それぞれのキーワードで「YouTube」/「ブラウザ」/「音楽」から楽曲を検索できます。
⑤	1つ前/後の楽曲を再生します。
	楽曲を再生/一時停止します。
⑥	ドラッグすると、任意の時間帯に移動します。

- 音量を調節するには、音量ボタンを押してください。

## パーティシャッフルを利用する

すべての楽曲の中からランダムに選曲して再生できます。

## 1 音楽再生画面で[MENU]ボタン → 「パーティシャッフル」再生が始まります。

- パーティシャッフルで再生される楽曲一覧を確認するには、音楽再生画面で をタップします。楽曲一覧の再生がすべて終わると、再度パーティシャッフルされ選曲が行われます。

## ライブラリを利用する

ライブラリでは、「アーティスト」/「アルバム」/「曲」/「プレイリスト」のカテゴリで楽曲が整理されています。それぞれのカテゴリから楽曲を選ぶことができます。

## 1 音楽 → 「音楽」



ライブラリ画面

## プレイリストを利用する

プレイリストに楽曲を登録すると、お好みの楽曲をお好みの順番で再生できます。

### プレイリストを作成する

- 1 ライブラリ画面で楽曲を1秒以上タッチ
- 2 「プレイリストに追加」⇒「新規」
- 3 プレイリスト名を入力⇒「保存」

### プレイリストに楽曲を追加する

- 1 ライブラリ画面で楽曲を1秒以上タッチ
- 2 「プレイリストに追加」⇒対象のプレイリストをタップ

・再生中の楽曲をプレイリストに追加するには、以下の操作を行います。  
音楽再生画面で[MENU]ボタン⇒「プレイリストに追加」⇒対象のプレイリストをタップ

### プレイリストを再生する

- 1 ライブラリ画面で「プレイリスト」タブ
- 2 対象のプレイリストをタップ⇒楽曲をタップ

### プレイリストの再生順を変更する

- 1 ライブラリ画面で「プレイリスト」タブ
- 2 対象のプレイリストをタップ
- 3 対象の楽曲の≡をドラッグして移動したい場所まで指を離す

### プレイリストから楽曲を削除する

- 1 ライブラリ画面で「プレイリスト」タブ
- 2 対象のプレイリストをタップ⇒対象の楽曲を1秒以上タッチ
- 3 「プレイリストから削除」

・プレイリストから楽曲を削除しても、メモ리카ードに保存された楽曲は削除されません。

### プレイリストを削除する

- 1 ライブラリ画面で「プレイリスト」タブ
- 2 対象のプレイリストを1秒以上タッチ⇒「削除」

・プレイリストを削除しても、メモ리카ードに保存された楽曲は削除されません。

## 着信音／通知音に設定する

楽曲を着信音／通知音として使用できます。

- 1 ライブラリ画面で対象の楽曲を1秒以上タッチ
- 2 「着信音に設定」／「通知音に設定」

・設定した着信音／通知音を確認するには、以下の操作を行います。  
[MENU]ボタン⇒「設定」⇒「音」⇒「着信音」／「通知音」

### 楽曲を削除する

メモ리카ードに保存された楽曲を削除します。

- 1 ライブラリ画面で「アーティスト」タブ／「アルバム」タブ／「曲」タブ⇒対象の楽曲を1秒以上タッチ
- 2 「削除」⇒「OK」

FMラジオは、イヤホンを接続しているときのみ聴くことができます。

## FMラジオを聴く

- 1 ⇒ 「FMラジオ」  
FMラジオが起動します。

### FMラジオ画面の見かた



FMラジオ画面

①	現在の放送局を表示します。
②	FMラジオをON/OFFします。
	1つ前の放送局を検索します。
	1つ後の放送局を検索します。

- 放送局の周波数を詳細に指定するには、以下の操作を行います。  
FMラジオ画面で ボタン ⇒ 「周波数調整」 ⇒ 「+」 / 「-」で指定 ⇒ 「戻る」
- FMラジオの周波数帯は、地域によって異なります。周波数帯を変更するには、以下の操作を行います。  
FMラジオ画面で ボタン ⇒ 「Band Select」 ⇒ 対象の周波数帯をタップ

- プリセットした放送局を削除するには、以下の操作を行います。  
プリセットエリアの放送局を1秒以上タッチ ⇒ タッチしたまま音にドラッグして指を離す

## スリープ機能を利用する

指定した時間が経過すると、FMラジオをOFFにします。

- 1 FMラジオ画面で ボタン ⇒ 「スリープ」
- 2 時間をタップ

### FMラジオをバックグラウンドで聴く

- 1 FMラジオを起動中に / ボタン

## 放送局をプリセットする

お好みの放送局を保存し、放送局を検索する手間を省くことができます。

- プリセットできる放送局は、最大9つまでです。
- 1 FMラジオ画面で現在の放送局を1秒以上タッチ
  - 2 タッチしたままプリセットエリアにドラッグして指を離す



緊急地震速報	10-2	目的地までの経路を調べる	10-10
緊急地震速報を受信すると	10-2	Google Latitudeを利用する	10-11
以前に受信した緊急地震速報を確認する	10-2	ナビを利用する	10-13
マーケット	10-2	プレイスを利用する	10-13
アプリケーションを検索しインストールする	10-2	YouTube	10-14
アプリケーションを更新／削除する	10-3	動画コンテンツを再生する	10-14
カレンダー	10-3	動画を検索する	10-14
予定の登録と管理	10-3	動画をアップロードする	10-14
カレンダーを同期する	10-5	YouTube設定	10-14
カレンダー設定	10-5	Docs To Go	10-15
世界時間	10-5	Docs To Goを開く	10-15
アラーム	10-6	ファイルを見る	10-15
アラームを追加する	10-6	ファイル管理	10-16
アラームを編集する	10-6	ファイル管理画面について	10-16
アラームを止める	10-6	ファイルを管理する	10-16
スヌーズタイマーを使用する	10-7	ファイル管理の設定	10-16
アラーム設定	10-7	音声レコーダー	10-17
ストップウォッチ	10-7	音声を録音する	10-17
ニュース／天気	10-7	音声を再生する	10-17
ニュースを読む	10-7	ノートパッド	10-17
天気予報を利用する	10-7	ノートを追加する	10-17
ニュース／天気の設定	10-8	ノートを編集する	10-17
Googleマップ	10-9	ノートを削除する	10-17
位置情報を有効にする	10-9	電卓	10-18
Googleマップを表示する	10-9	電卓を使う	10-18
場所を検索する	10-10	タスク管理	10-18
		起動中のアプリケーションを管理する	10-18

ZTEホームページからソフトウェアアップデートツールをダウンロードしてアップデートを行うと、気象庁が提供する緊急地震速報を本機で受信し、表示できます（受信設定の初期値は「有効」となっています）。

## 緊急地震速報を受信すると

ステータスバーにと「緊急地震速報を受信しました」が表示され、アラームおよびバイブレータでお知らせします。

- ・通話中、通信中および電波状態が悪いときは受信できません。
- ・受信時には、マナーモード設定中でも警告音が鳴動します。

### 1 通知パネルを開く

### 2 緊急地震速報通知をタップ

受信した緊急地震速報が表示されます。

## 以前に受信した緊急地震速報を確認する

### 1 ⇒ 「緊急地震速報」

緊急地震速報受信メッセージ一覧画面が表示されます。

### 2 確認する緊急地震速報をタップ

緊急地震速報が表示されます。

- ・お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。また、当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。
- ・緊急地震速報を「利用する」にしている場合、待受時間が短くなることがあります。

- ・緊急地震速報を無効にするには、以下の操作を行います。  
緊急地震速報受信メッセージ一覧画面で  ⇒ 「受信設定」⇒ 「受信設定」のチェックを外す ⇒ 「利用しない」

Androidマーケットでは、本機で使用できるさまざまなアプリケーションが公開されています。

Androidマーケットに接続し、アプリケーションを本機にインストールして利用できます。

- ・アプリケーションのインストールは、自己責任で行ってください。万が一、お客様がインストールを行ったアプリケーションにより自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。
- ・アプリケーションによっては、自動的にパケット通信を行うものがあります。

## アプリケーションを検索しインストールする

### 1 ⇒ 「マーケット」

- ・アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- ・初回起動時はマーケット利用規約が表示されます。確認して「同意する」をタップしてください。

### 2 アプリケーションを検索

- ・カテゴリによる絞り込みやキーワード検索などで、目的のアプリケーションを検索できます。

### 3 インストールしたいアプリケーション名をタップ

詳細画面が表示されます。

- ・概要やユーザーコメントなどが確認できます。

カレンダーを利用してスケジュール管理ができます。WebサイトのGoogleカレンダーに登録したスケジュールを、本機のカレンダーに同期させることもできます。

## 予定の登録と管理

### カレンダーを表示する

カレンダーを日表示／週表示／月表示／予定リストで表示できます。

#### 1 ⇒ 「カレンダー」

- アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。カレンダー画面が表示されます。

- **カレンダー画面の表示単位を切り替える場合**  
⇒  ボタン ⇒ 「日」 / 「週」 / 「月」 / 「予定リスト」

- 現在の日時が選択された画面を表示するには、以下の操作を行います。  
カレンダー画面で  ボタン ⇒ 「今日」

#### 4 「インストール」

- 本機のデータや機能にアクセスするアプリケーションを選択した場合、どのデータや機能にアクセスするかを示す画面が表示されません。

#### 5 「OK」

- アプリがダウンロードされ、インストールされます。
- インストールが終了すると、ステータスバーに  が表示されます。

- 有料アプリケーションをインストールする場合は、購入の操作が必要になります。購入には、「Google Checkout」サービスを利用するため、事前にGoogle Checkoutサービスの契約が必要です。
- アプリケーションの購入は自己責任で行ってください。アプリケーションの購入に際して自己または第三者への不利益が生じた場合、当社は責任を負いかねます。

- インストールしたアプリケーションは、アプリケーション一覧に登録されます。

## アプリケーションを更新／削除する

#### 1 ⇒ 「マーケット」

#### 2 ボタン ⇒ 「ダウンロード履歴」

- 過去にダウンロードしたアプリケーションの一覧が表示されます。アップデート可能なアプリケーションの場合は、「更新」と表示されます。

#### 3 更新または削除したいアプリケーションをタップ

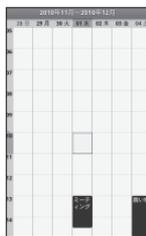
- **更新する場合**  
⇒ 「アップデート」
- **削除する場合**  
⇒ 「アンインストール」

#### 4 「OK」

- 本機のアプリケーションを自動的に更新するには、「自動更新を許可」にチェックを入れます。自動更新されると、ステータスバーに  が表示されます。



日表示画面



週表示画面



月表示画面



予定リスト画面

各表示画面での操作

カレンダー画面では、以下の操作が行えます。  
**予定をタップ**：予定の詳細画面を表示します。  
**日時または予定を1秒以上タッチ**：サブメニューを表示します。予定の作成／編集／削除や、カレンダー画面を切り替えることができます。  
**フリック**：月表示の場合は上下にフリック、日／週表示の場合は左右にフリックすると、表示が切り替わります。

- ・ カレンダーは、横画面でも表示できます。操作方法は縦画面と同様です。
- ・ 詳細な操作方法については、タッチパネルの使いかた (P.1-10) を参照してください。

予定を登録する

- 1 カレンダー画面で **MENU** ボタン⇒「その他」⇒「予定を作成」



2 次の項目を編集

項目	説明
タイトル	予定の名称を入力します。
開始	予定の開始日時を設定します。
終了	予定の終了日時を設定します。
終日	終日の予定にするかどうかを設定します。
場所	予定の場所を入力します。
内容	予定の内容を入力します。

項目	説明
カレンダー	本機に複数のGoogleアカウントを設定している場合は、登録先のカレンダーを選択します。
ゲスト	ゲストを予定に招待します。入力したメールアドレスに招待メールを送ります。
繰り返し	1回だけの予定か、定期的な予定(毎日/平日/毎週/毎月/毎年)が設定します。
通知	開始日時からどのくらい前に通知するか設定します。

3 「完了」

予定を通知させる

予定の通知が設定されているとき、その予定の開始時刻になると、ステータスバーにが表示されます。

予定の通知を表示する

1 通知パネルを開く

- ・ 通知パネルの開きかたについては、P.1-13を参照してください。

2 予定のタイトルをタップ

- **すべての通知を削除する場合**  
⇒「通知を消去」
- **すべての通知を繰り返し表示(スヌーズ)する場合**  
⇒「すべてスヌーズ」  
すべての予定が、5分後に再度通知されます。

画面に表示される地球儀を操作して、世界の国々の時刻を表示できます。

- 1 → 「世界時間」
- 2 地球儀をドラッグして、時刻を知りたい国を表示させる
- 3 ボタン → 「時間帯の表示」  
 ■ 国を変更する場合  
 ⇒ 時計を上下左右にフリック

## カレンダー設定

- 1 カレンダー画面で ボタン → 「その他」  
→ 「設定」
- 2 次の項目を設定

項目	説明
辞退した予定を非表示	自分が参加しない予定を非表示にするかどうか設定します。
通知方法	予定の通知方法を設定します。
通知音を選択	予定の通知音を設定します。
バイブレーション	予定を通知するときの、本機の振動について設定します。
デフォルトの通知時間	予定の開始日時からどのくらい前に通知するか設定します。

- ・ ボタンを押すと、ステータスバーに通知を表示させたままホーム画面に戻ります。

### 予定を削除する

- 1 カレンダー画面で予定をタップ → ボタン → 「予定を削除」 → 「OK」

## カレンダーを同期する

Web上のGoogleカレンダーと、本機のカレンダーを同期できます。

- 1 カレンダー画面で ボタン → 「その他」  
→ 「カレンダー」
- 2 をタップして同期設定を変更
  - ・ タップすることにより、以下の設定に切り替わります。
  - : 同期し、カレンダーを表示させます。
  - : 同期しますが、カレンダーは表示させません。
  - : 同期せず、カレンダーも表示させません。
- 3 「OK」  
本機のカレンダーが更新されます。

- ・ 本機でGoogleカレンダーの同期を停止しても、WebサイトのGoogleカレンダーは削除されません。

## 1 ㉒ ⇒ 「アラーム」



①	時計が表示されます。タップすると、デザインを変更できます。
②	設定したアラームが表示されます。タップすると、アラームを編集できます。
③	スヌーズタイマー (P.10-7) が設定できます。

- 画面に時計だけを表示させるには、以下の操作を行います。  
アラーム画面で **㉒** ボタン ⇒ 「ナイトクロック」
- 画面に時計だけが表示されているとき、時計をタップするとアラーム画面に戻ります。

## アラームを追加する

- 1 アラーム画面で **㉒** ボタン ⇒ 「アラームの追加」
- 2 次の項目を設定

項目	説明
このアラームを使う	アラームを鳴らすかどうか設定します。
名前	鳴らしたときに表示させる名称を設定します。
時間	鳴らす時刻を設定します。
繰り返し	鳴らす曜日を設定します。
スヌーズ	スヌーズの間隔を設定します。
アラーム鳴動時間	鳴らす長さを設定します。
パイブ	鳴らしたときに振動させるかどうか設定します。
アラーム音	鳴らしたときの音の種類を設定します。
音量	鳴らしたときの音量を設定します。
だんだん音量を上げる	最大音量に達する時間を設定します。
アラーム音の間隔	アラーム音を鳴らす間隔を設定します。

- 3 **㉒** ボタン
  - アラームをONにすると、ステータスバーに **㉒** が表示されます。

## アラームを編集する

- 1 アラーム画面で対象のアラームをタップ ⇒ アラームを編集
- 2 **㉒** ボタン

- アラームを削除する場合は、以下の操作を行います。  
アラーム画面で対象のアラームを1秒以上タッチ ⇒ 「削除」

## アラームを止める

アラームが鳴ると、次のような画面が表示されます。



「停止」：アラームを停止します。  
「スヌーズ」：設定した時間がたつと、再度アラームが鳴ります。

## スヌーズタイマーを使用する

指定した時間が経過したとき、1回だけアラームを鳴らすことができます。

- 1 アラーム画面で「スヌーズタイマー」→  
時間を設定⇒「OK」

## アラーム設定

- 1 アラーム画面で **MENU** ボタン⇒「設定」
- 2 次の項目を設定

項目	説明
時計を表示する	アラーム画面に時計を表示するかどうか設定します。
スヌーズタイマーを使う	スヌーズタイマー機能を利用するかどうか設定します。
アラーム解除の操作	チェックを入れると、アラームを停止する場合に以下の操作が必要になります。 「停止」⇒ランダムに配置された黄色のドットをすべてタップ
スヌーズ解除の操作	チェックを入れると、スヌーズにする場合に以下の操作が必要になります。 「スヌーズ」⇒ランダムに配置された黄色のドットをすべてタップ
ナイトクロックの設定	ナイトクロックの表示について設定します。
アラーム初期設定	アラームを設定するとき、はじめに表示されるアラーム内容を設定します。

時間を計測します。

- 1 **■** ⇒ 「ストップウォッチ」 ⇒ 「スタート」
- 2 「ポーズ」 ⇒ 「リセット」

・「ポーズ」をタップしたあと、「継続」をタップすると計測が継続されます。

## ニュースを読む

カテゴリ別に整理された、最新のニュースをチェックできます。

- 1 **■** ⇒ 「ニュースと天気」 ⇒ 「トップニュース」タブ  
ニュースの一覧が表示されます。  
・画面を左右にフリックすると、異なるカテゴリの情報を表示できます。  
■ 手動でニュースを更新する場合  
⇒ **MENU** ボタン ⇒ 「更新」

- 2 ニュースをタップ  
ニュースサイトが表示されます。  
・ニュースの一覧に戻る場合は、**☐** ボタンを押します。

## 天気予報を利用する

### 位置情報の利用を許可する

天気予報を利用するには、位置情報の利用を許可する必要があります。

- 1 **MENU** ボタン ⇒ 「設定」 ⇒ 「現在地情報とセキュリティ」
- 2 「無線ネットワークを使用」にチェックを入れる ⇒ 「同意する」

## 天気予報を表示する

- 1  → 「ニュースと天気」 → 「天気予報」タブ



- 2  をタップして天気予報画面を切り替える  
気温と降水確率が表示されます。



左右にドラッグして表示時間を調節します。

- ・ 本機の天気予報は、気象庁発表の天気予報の内容とは異なります。

## ニュース／天気の設定

### ニュースの設定

- 1  → 「ニュースと天気」
- 2  ボタン → 「設定」 → 「ニュースの設定」
- 3 次の項目を設定

項目	説明
ニューストピックの選択	表示するニュースのトピックを設定します。
記事のプリフェッチ	記事を記憶し、次回から記事の表示を早くするかどうか設定します。
画像のプリフェッチ	記事のプリフェッチが有効の場合、画像を記憶し、次回から画像の表示を早くするかどうか設定します。
ニュース利用規約	ニュースの利用規約を表示します。

### 天気の設定

- 1  → 「ニュースと天気」
- 2  ボタン → 「設定」 → 「天気予報の設定」
- 3 次の項目を設定

項目	説明
現在地情報を利用	チェックを外すと、位置情報が手動で設定できます。
位置情報の設定	位置情報を手動で設定します。
メートル法を使用	風速と温度の単位を、メートルと摂氏にするかどうか設定します。

### 更新の設定

- 1  → 「ニュースと天気」
- 2  ボタン → 「設定」 → 「更新の設定」
- 3 次の項目を設定

項目	説明
自動更新	ニュースと天気予報を自動更新させるかどうか設定します。
更新間隔	ニュースと天気予報の更新間隔を設定します。
ステータスの更新	前回の更新日時が表示されません。

Googleマップでは、現在地の表示や目的地までの道案内などの機能を利用できます。渋滞情報を表示したり、航空写真で景色を確認することもできます。

- Googleマップを利用するには、3G/GPRSやWi-Fi接続などでの通信が必要です。
- 地域によっては、一部の機能が利用できない可能性があります。

## 位置情報を有効にする

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」
- 2 「無線ネットワークを使用」と「GPS機能を使用」にチェックを入れる

- 「GPS機能を使用」をONにすると、見通しのよい場所で位置情報の精度が高くなりますが、電池の消耗は早くなります。電池の消耗を軽減する場合は、「GPS機能を使用」をOFFにしてください。

## Googleマップを表示する

### 現在地を表示する

1 ⇒ 「マップ」

2

地図上で、現在地が青い矢印の点滅で表示されます。



Googleマップ画面

①	文字を入力して地図を検索できます。
②	プレイス機能 (P.10-13) を利用して、カテゴリから目的地を検索できます。
	地図レイヤ(P.10-9)を利用して、地図に情報を追加できます。
	現在地を表示します。
③	地図を拡大／縮小します。

### Googleマップ画面での操作

**全方向にドラッグ**：全方向に画面をスクロールします。

**ダブルタップ**：地図を拡大します。

**2本指で同時にタップ**：地図を縮小します。

**ピンチ**：地図を拡大／縮小します。

**1秒以上タッチ**：その場所の住所や追加情報が表示されます。

- 詳細な操作方法については、タッチパネルの使いかた (P.1-10) を参照してください。

### 地図レイヤを利用する

地図表示に道路の渋滞情報を追加したり、表示を航空写真表示に切り替えることができます。

1 Googleマップ画面で

2 次の項目から選択

項目	説明
渋滞状況	リアルタイムの渋滞情報を、道路の色の違いによって表示します。
航空写真	航空写真を確認できます。
地形	地形の起伏を表示します。
バス	Googleバスで投稿されたコメントを表示したり、コメントを投稿できます。
Latitude	Google Latitudeを利用して、いる場合、友だちのいる場所を地図上で表示します(P.10-12)。

- ・航空写真は、リアルタイムの画像ではありません。
- ・レイヤの選択時に「その他のレイヤ」をタップすると、ほかのレイヤも表示できます。
- ・レイヤの選択時に「地図をクリア」をタップすると、すべてのレイヤが非表示になります。

## 任意の場所の情報を利用する

- 1 任意の場所を1秒以上タッチ  
その場所の情報が吹き出しで表示されます。

- 2 吹き出しをタップ



- 1 タップして☆(黄)にすると、この場所をあとから簡単に参照できるようになります。参照するには、以下の操作を行います。  
Googleマップ画面で[MENU]ボタン⇒「スター付きの場所」⇒場所をタップ

②	📍	Googleマップ画面を表示します。
	📍	この場所までの道のりを検索します。
	☎	電話番号が登録されている場合は、電話をかけます。
	👤	ストリートビューを表示します。その場に立っているような感覚で、周辺の風景を確認できます。
③		付近の情報を確認、検索したり場所の共有や連絡先への登録などができます。

## 場所を検索する

- 1 Googleマップ画面で[MENU]ボタン⇒「検索」

### ■文字で検索する場合

- ⇒検索する場所を入力⇒🔍/「実行」
- ・住所、都市、ビジネスの種類や施設(例: ロンドン 美術館)を入力できます。
- ・情報を入力したときに表示される予測候補をタップして、地図を表示することもできます。

### ■音声で検索する場合

- ⇒🗣 ⇒検索したい場所を本機に向かって話す

- 2 地図上の吹き出しをタップ  
場所の詳細情報が表示されます。

- ・検索結果が複数ある場合、📄をタップすると結果をリストで表示できます。

## 目的地までの経路を調べる

目的地までの道案内を利用できます。  
<例> 電車を使った経路を調べる>

- 1 Googleマップ画面で[MENU]ボタン⇒「経路」
- 2 出発地を入力⇒目的地を入力⇒🚗  
・ほかのデータから出発地/到着地を呼び出すには、📄をタップします。



- 3 「実行」

目的地までの道案内の候補がリストに表示されます。

### ■検索条件を再設定する場合

- ⇒「出発日時」/「より遅い時刻」/「より早い時刻」/「その他のオプション」をタップ

- 4 道案内の候補をタップ

道案内の詳細情報が表示されます。

- 出発地と到着地を入れ替えて再検索する場合  
⇒[MENU]ボタン⇒「反対方向」

## 5 「地図で見る」



①	前後の道案内の中継地点を表示します。
②	道案内の詳細情報に戻ります。

- 道案内表示を非表示にするには、以下の操作を行います。

**MENU** ボタン ⇒ 「地図をクリア」

- 道案内の履歴は、「レイヤ」のリストに残ります。

## Google Latitudeを利用する

Google Latitudeを利用すると、友人がいる場所を地図上で確認したり、ステータスメッセージを共有できます。Latitude上ではSMSやメール、電話を使ってコミュニケーションを取ったり、友人がいる場所への経路を検索できます。

- 位置情報は自動的に共有されません。Latitudeに参加して自分の位置情報を提供する友人を招待するか、友人からの招待を受ける必要があります。

## Latitudeに参加する

### 1 Googleマップ画面で **MENU** ボタン ⇒ 「Latitudeに参加」

- アカウントの追加画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。
- 初めて利用する場合はGoogleのプライバシーポリシーが表示されます。確認して「許可および共有」をタップしてください。
- Latitudeに参加すると、メニュー項目は「Latitude」に変わります。

## Latitudeを開く

Latitudeに参加すると、友人のいる場所や更新情報を確認できます。

### 1 Googleマップ画面で **MENU** ボタン ⇒ 「Latitude」

Latitudeリスト画面が表示されます。

## 友人を招待して位置情報を共有する

自分の位置情報を友人と共有するには、友人をLatitudeに招待する必要があります。

### 1 Googleマップ画面で **MENU** ボタン ⇒ 「Latitude」

### 2 **MENU** ボタン ⇒ 「友人を追加」

#### ■ 連絡先から選択する場合

⇒ 「連絡先から選択」 ⇒ 対象の連絡先にチェックを入れる ⇒ 「友人を追加」

#### ■ メールアドレスを入力する場合

⇒ 「メールアドレスから追加」 ⇒ メールアドレスを入力 ⇒ 「友人を追加」 / 「送信」

### 3 「はい」

友人がすでにLatitudeを利用している場合は、友人はLatitude上で通知を受け取ります。Latitudeに参加していない場合は、GoogleアカウントでLatitudeに招待するメールリクエストを受け取ります。

## 招待に応じる

友人からLatitudeで位置情報を共有する招待を受けたときは、Latitudeリスト画面に通知が表示されます。

### 1 Googleマップ画面で **MENU** ボタン ⇒ 「Latitude」 ⇒ 「1件の新しい共有リクエスト」

### 2 次の項目から選択

項目	説明
受け入れて自分の現在地も教える	お互いの位置情報を見ることがができます。

項目	説明
受け入れるが自分の所在地は教えない	自分は友人の位置情報を見ることができますが、友人からは自分の位置情報を見ることができません。
承認しない	お互いの位置情報は共有されません。

### 3 「完了」

## 友人の現在地を確認する

友人の現在地をリストまたは地図で確認できます。

1 Googleマップ画面で[MENU]ボタン⇒「Latitude」

2 友人の名前をタップ⇒

地図が開きます。友人はアイコンで表示され、おおよその位置が矢印で表示されます。

- 友人が「都市レベルの現在地のみ共有」を選択している場合は、矢印のないアイコンが都市の中央に表示されます。
- 位置情報が最新でない友人もリストに表示するには、以下の操作を行います。

Googleマップ画面で[MENU]ボタン⇒「Latitude」  
⇒[MENU]ボタン⇒「現在地が古い友人も表示」

## 友人との接続／接続の管理

友人のプロフィール画面で、友人と通信したりプライバシーの設定ができます。

1 地図上で友人のアイコンをタップ⇒吹き出しをタップ

- リストで友人をタップしても同じ画面が表示されます。



①		友人の現在地を地図上で表示します。
		友人の現在地までのルートを検索します。
		友人の現在地をストリートビューで表示します。
②		位置情報の共有レベルを設定します。「最新の現在地を共有」／「都市レベルの現在地のみ共有」／「この友人に現在地を教えない」から選択できます。
③		友人をリストから削除し、位置情報の共有を停止します。
④		タップすると、相手に連絡できる手段が表示されます。

## 共有情報を管理する

自分の共有情報について、友人からの見えかたを管理できます。Googleアカウントには、Latitudeに最後に送られた位置情報だけが保存されます。Latitudeを停止したり、情報を非公開にしている場合は、位置情報は保存されません。

1 Googleマップ画面で[MENU]ボタン⇒「Latitude」

2 [MENU]ボタン⇒「プライバシー」

3 次の項目を設定

項目	説明
現在地を自動検出	Latitudeが自動的に位置情報を更新します。更新の頻度は、電池残量や移動したタイミングなどにより異なります。
現在地を設定	指定した位置に現在地を固定します。
現在地を非表示	すべての友人に位置情報を公開しません。
Latitudeを停止	Latitudeを停止し、位置情報やステータスの共有を停止します。Latitudeにはいつでも再び参加できます。

## ナビを利用する

目的地を設定して、本機をカーナビのように利用できます。

### 1 ④ ⇒ 「ナビ」

- 初回起動時はナビについての説明が表示されます。確認して「同意する」をタップしてください。



ナビ画面

①	高速道路や有料道路を使うかどうかを設定します。
②	マップ画面を表示します。
③	目的地を音声で入力します。
④	目的地を入力します。
⑤	連絡先に登録されている住所から目的地を選択します。
⑥	Googleマップでスターを付けた場所から目的地を選択します。
⑦	目的地の履歴を表示します。

## ナビを開始する

<例>：目的地を入力する場合>

### 1 ナビ画面で「目的地を入力」

### 2 目的地を入力⇒🔍 / 「実行」

- 情報を入力したときに表示される予測候補をタップして、目的地に設定することもできます。

目的地までの経路が表示されます。



ナビ実行中画面

①	経路のガイダンスが表示されます。タップすると、🔍/📍が表示されます。
	🔍/📍 1つ前/後の目標となる地点を表示します。
②	現在地を表示します。
③	画面をタップすると表示されます。地図を拡大/縮小します。

- 実際の交通規制に従ってください。

- 音声ガイダンスをミュートにするには、以下の操作を行います。

ナビ実行中画面で **[MENU]** ボタン ⇒ 「ミュート」

## 経路を変更する

### 1 ナビ実行中画面で **[MENU]** ボタン ⇒ 「経路情報」

### 2 🗺️ ⇒ 対象の経路をタップ ⇒ **[A]**

## ナビを終了する

### 1 ナビ実行中画面で **[MENU]** ボタン ⇒ 「ナビの終了」

## プレイスを利用する

レストランやホテルなどのカテゴリ別に分類されたメニューから、お好みの目的地を検索できます。

<例>：レストランを検索する>

### 1 ④ ⇒ 「プレイス」 ⇒ 「レストラン」

現在地から近い順にレストランが表示されます。

### 2 レストランをタップ

レストランの情報が表示されます。

- 画面についての説明は、任意の場所の情報を利用する (P.10-10) を参照してください。

## 検索する項目を追加する

1  ⇒ 「プレイス」 ⇒ 「追加」

2 検索する文字を入力 ⇒ 「追加」

- 追加した言葉で検索が行えるようになります。

- 追加した項目を削除するには、以下の操作を行います。  
対象の項目を1秒以上タッチ ⇒ 「OK」

YouTube（動画を共有するWebサイト）にアップロードされている、さまざまな動画コンテンツを視聴できます。本機から動画のアップロードも行えます。

## 動画コンテンツを再生する

1  ⇒ 「YouTube」

2 対象の動画をタップ

- 動画が再生されます。
- 画面をタップすると、再生時間やコントロールアイコンが表示され、動画の操作を行うことができます。

## 動画を検索する

1  ⇒ 「YouTube」 ⇒  ボタン ⇒ 「検索」

### ■ 文字で検索する場合

- ⇒ 検索キーワードを入力 ⇒  / 「実行」
- ・ 情報を入力したときに表示される予測候補をタップして、動画を検索することもできます。

### ■ 音声で検索する場合

- ⇒  ⇒ 検索したい言葉を本機に向かって話す

2 再生する動画をタップ

- ・ カテゴリから動画を探すには、以下の操作を行います。

 ⇒ 「YouTube」 ⇒  ボタン ⇒ 「カテゴリ」  
⇒ 動画を探す

## 検索履歴を削除する

1  ⇒ 「YouTube」 ⇒  ボタン ⇒ 「設定」

2 「検索履歴を消去」 ⇒ 「OK」

## 動画をアップロードする

YouTubeに動画をアップロードできます。

1  ⇒ 「YouTube」 ⇒  ボタン ⇒ 「アップロード」

2 対象の動画をタップ

- ・ ログイン画面が表示されたときは、画面の指示に従ってログインしてください。

3 タイトルを入力 ⇒ 「アップロード」

- ・ 「詳細」をタップすると、詳細設定ができます。

## YouTube設定

1  ⇒ 「YouTube」 ⇒  ボタン ⇒ 「設定」

2 次の項目を設定

項目	説明
携帯で高画質動画を表示	高画質の動画を表示するかどうかを設定します。
Captions font size	字幕の文字サイズを設定します。
検索履歴を消去	検索履歴を削除します。
セーフサーチフィルタ	制限付きコンテンツを含む動画が検索結果に表示されないように設定します。

項目	説明
利用規約	利用規約が表示されます。
アプリケーションのバージョン	YouTubeのバージョンが表示されます。

Docs To Goでは、メモ리카ードに保存している次のファイルを見ることができます。

- Microsoft Word
- Microsoft Excel
- Microsoft PowerPoint®
- Adobe PDF

## Docs To Goを開く

- 1  ⇒ 「Docs To Go」
- 2 「次へ」 ⇒ 「承諾」 ⇒ 必要事項を入力 ⇒ 「登録」
  - 次回から登録操作は省略されます。

## ファイルを見る

- 1  ⇒ 「Docs To Go」
- 2 「ローカルファイル」  
ファイル一覧画面が表示されます。
- 3 対象のファイルをタップ  
ファイルが開きます。

- 最近使ったファイルを表示するには、以下の操作を行います。  
 ⇒ 「Docs To Go」 ⇒ 「最近使ったファイル」
- ファイル一覧画面で  をタップして  (黄) にすると、そのファイルをあとから簡単に参照できるようになります。参照するには、以下の操作を行います。  
 ⇒ 「Docs To Go」 ⇒ 「スター付きのファイル」

## ファイル表示中の操作

ファイル表示中に行える操作は次のとおりです。

- Wordファイルの場合  
上下にドラッグ：画面をスクロールします。
- Excelファイルの場合  
全方向にドラッグ：画面をスクロールします。  
タップ：セルを選択します。
- PowerPoint®ファイルの場合  
左右にフリック：前後のページに切り替えます。
- PDFファイルの場合  
全方向にドラッグ：画面をスクロールします。  
ピンチ：画面を拡大／縮小します。  
ダブルタップ：画面を拡大／縮小します。

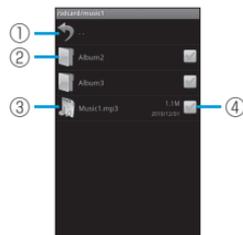
- Excelファイルを表示中にワークシートを切り替えるには、以下の操作を行います。  
 ボタン ⇒ 「表示」 ⇒ 「ワークシート」 ⇒ 対象のワークシートをタップ
- Wordファイル、PDFファイルでは、文中のURLをタップすると、Webサイトが表示されます。
- Docs To Goでの表示内容は、パソコン上での表示と異なる場合があります。
- 詳細な操作方法については、タッチパネルの使いかた (P.1-10) を参照してください。

# ファイル管理

本機でメモ리카ード内のファイルを開いたり、ファイルやフォルダを管理できます。

## ファイル管理画面について

### 1 罫 → 「ファイル管理」



ファイル管理画面

①	1 階層上へ移動します。
②	フォルダを開きます。
③	ファイルを開きます。
④	チェックを入れると、「コピー」 / 「移動」 / 「削除」の機能を使用できます。

- すべてのチェックボックスにチェックを入れるには、以下の操作を行います。  
ファイル管理画面で **MENU** ボタン → 「全部選択」
- ファイル / フォルダのプロパティを表示させるには、以下の操作を行います。  
ファイル管理画面で対象のファイル / フォルダを 1 秒以上タッチ → 「プロパティ」

## ファイルを管理する

### ファイルまたはフォルダをコピー / 移動する

- 1 ファイル管理画面で対象のファイル / フォルダにチェックを入れる
- 2 「コピー」 / 「移動」 → コピー / 移動先のフォルダに移動
- 3 「貼付け」 → 「OK」 / 「移動」 → 「OK」

### ファイルまたはフォルダの名前を変更する

- 1 ファイル管理画面で対象のファイル / フォルダを 1 秒以上タッチ
- 2 「名前の変更」 → 名前を入力 → 「OK」

### 新しいフォルダを作る

- 1 ファイル管理画面で **MENU** ボタン
- 2 「新規ディレクトリー」 → 名前を入力 → 「OK」

### ファイルをBluetooth®で送信する

- 1 ファイル管理画面で対象のファイルを 1 秒以上タッチ
- 2 「Bluetooth」
  - ・以降の操作は、画面の指示に従ってください。

### ファイルまたはフォルダを削除する

- 1 ファイル管理画面で対象のファイル / フォルダにチェックを入れる
- 2 「削除」 → 「削除」 → 「OK」

## ファイル管理の設定

- 1 ファイル管理画面で **MENU** ボタン → 「設定」
- 2 次の項目を設定

項目	説明
ホームディレクトリー	起点となるフォルダを設定します。
一括削除	ファイルが保存されているフォルダの削除を許可するかどうかを設定します。
戻るボタンで終了	<b>戻る</b> ボタンでファイル管理を終了します。次回起動時は、ホームディレクトリーが表示されます。
ドットファイルを隠す	名前がドットから始まるファイルを隠すかどうかを設定します。
ファイルタイプ	ファイル管理で表示させるファイルについて、関連付けなどの詳細設定を行います。

## 音声レコーダー

### 音声を録音する

- 1 → 「音声レコーダー」
- 2   
録音が開始され、録音時間が表示されます。
- 3   
録音を終了します。  
■ 録音された音声を確認する場合  
→
- 4 「保存」   
録音された音声保存されます。

・ 録音を終了した後に音声を削除するには、「削除」をタップします。

### 音声を再生する

- 1 → 「音楽」
- 2 「プレイリスト」タブ → 「マイ録音」
- 3 対象の音声ファイルをタップ   
録音した音声再生されます。

## ノートパッド

### ノートを追加する

- 1 → 「ノートパッド」
- 2 ボタン → 「新規作成」
- 3 本文を入力 → ボタン   
本文の文頭がタイトルとして保存されます。

### ノートを編集する

#### ノートの本文を編集する

- 1 → 「ノートパッド」
- 2 対象のノートをタップ → 本文を編集 →

#### ノートのタイトルを編集する

- 1 → 「ノートパッド」
- 2 対象のノートを1秒以上タッチ → 「タイトル編集」 → タイトルを編集 → 「OK」

### ノートを削除する

- 1 → 「ノートパッド」
- 2 対象のノートを1秒以上タッチ → 「ノートの削除」 → 「OK」

・ ノートをすべて削除するには、以下の操作を行います。  
 → 「ノートパッド」 → ボタン → 「すべて削除」 → 「OK」

## 電卓を使う

1  ⇒ 「電卓」

2 キーをタップして計算

■ 関数機能を利用する場合

⇒ キー部分を左にフリック

■ 計算結果の数字をコピーする場合

⇒ 計算結果を1秒以上タッチ ⇒ 「すべてコピー」

ほかのアプリケーションに数字を貼り付けて利用できます。

起動中のアプリケーションやインストールされているアプリケーションの管理、本機の稼働状況を見ることができます。

1  ⇒ 「タスク管理」

2 次のタブから選択

タブ	説明
タスクマネージャー	起動中のアプリケーションを一覧表示し、アプリケーションの起動や強制終了などの管理を行います。
アプリケーション	インストールされているアプリケーションの一覧を表示します。
リソース	本機の稼働状況を表示します。

## 起動中のアプリケーションを管理する

1  ⇒ 「タスク管理」 ⇒ 「タスクマネージャー」タブ

2 アプリケーションをタップ

「切替」：アプリケーションを起動します。

「強制終了」：アプリケーションを強制終了します。

「アプリケーション情報」：アプリケーション情報を表示します。

<b>PIN設定</b> .....	<b>11-2</b>
PINを有効にする .....	11-2
PINを変更する .....	11-2
<b>画面ロックのセキュリティ</b> .....	<b>11-2</b>
画面ロックのセキュリティを設定する.....	11-2
画面ロックのセキュリティを解除する.....	11-3

PINを有効にすることで、USIMカードを本機に取り付けた状態で電源を入れたとき、PINを入力する画面を表示するように設定できます。

- PINの詳細については、P.14-2を参照してください。

## PINを有効にする

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」
- 2 「USIMカードのロック」⇒「USIMカードのロック設定」にチェックを入れる
- 3 PINを入力⇒「OK」  
PINが有効になります。

- PINを有効にしているときに、「USIMカードのロック設定」のチェックを外すとPINが無効になります。

## PINを変更する

- PINの変更は、PINを有効にしている場合のみ行えます。

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」
- 2 「USIMカードのロック」⇒「PINの変更」
- 3 現在のPINを入力⇒「OK」

- 4 新しいPINを入力⇒「OK」⇒確認のためにもう一度新しいPINを入力

- 5 「OK」  
PINが変更されます。

画面ロックを解除するときに、解除パターンやパスワードを設定することで、データを保護できます。

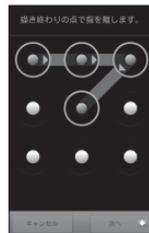
- 画面をロック／解除する方法は、画面ロック (P.1-9) を参照してください。

## 画面ロックのセキュリティを設定する

### 解除パターンを設定する

任意で決めたパターンを画面に描くと、画面ロックが解除されるように設定します。

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの設定」
- 2 「パターン」
  - 初回設定時には、解除パターンの設定についての説明が表示されます。画面の指示に従って操作してください。
- 3 垂直、水平、または対角線方向に少なくとも4つのドットをなぞって、ロック解除パターンを描く
  - 個々のドットをタップしてもパターンを描くことはできません。



#### 4 「次へ」

#### 5 再度ロック解除パターンを描く⇒「確認」

- ロック解除パターンを5回間違えて描くと、再試行できるようになるまで30秒かかります。画面ロック解除パターンを忘れた場合、「パターンを忘れた場合」をタップします。Googleアカウント名とパスワードを使ってログインし、ホーム画面が表示される前に、新しいロック解除パターンを作成します。

- ロック解除パターンを変更するには、以下の操作を行います。

**MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの変更」⇒現在の解除パターンを描く⇒「パターン」⇒新しい解除パターンを設定

- 指でなぞった軌跡を表示させないようにするには、以下の操作を行います。

**MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「指の軌跡を線で表示」のチェックを外す

### ロックNo.を設定する

任意で決めたロックNo.を入力すると、画面ロックが解除されるように設定します。

- ロックNo.は4～16桁の番号で入力します。

**1** **MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの設定」

**2** 「ロックNo.」⇒ロックNo.を入力⇒「次へ」

**3** 再度ロックNo.を入力⇒「OK」

- ロックNo.を5回間違えて入力すると、再試行できるようになるまで30秒かかります。
- ロックNo.をお忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録、設定した内容が消失しますのでご了承ください。ロックNo.はお忘れにならないようにご注意ください。

- ロックNo.を変更するには、以下の操作を行います。

**MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの変更」⇒現在のロックNo.を入力⇒「次へ」⇒「ロックNo.」⇒新しいロックNo.を設定

### パスワードを設定する

任意で決めたパスワードを入力すると、画面ロックが解除されるように設定します。

- パスワードは、アルファベット、またはアルファベットと数字を含めた4～16桁で入力します。

**1** **MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの設定」

**2** 「パスワード」⇒パスワードを入力⇒「次へ」

**3** 再度パスワードを入力⇒「OK」

- パスワードを5回間違えて入力すると、再試行できるようになるまで30秒かかります。
- パスワードをお忘れになった場合は、最寄りのソフトバンクショップにて所定の手続きが必要となります。その際、お客様が登録、設定した内容が消失しますのでご了承ください。パスワードはお忘れにならないようにご注意ください。

- パスワードを変更するには、以下の操作を行います。

**MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの変更」⇒現在のパスワードを入力⇒「次へ」⇒「パスワード」⇒新しいパスワードを設定

## 画面ロックのセキュリティを解除する

**1** **MENU**ボタン⇒「設定」⇒「現在地情報とセキュリティ」⇒「画面ロックの変更」

**2** 現在設定しているセキュリティを入力⇒「なし」



<b>Bluetooth®</b> .....	<b>12-2</b>
Bluetooth®通信機能を有効にする .....	12-2
本機を検出可能にする .....	12-2
端末の名前を変更する .....	12-2
ペアリング .....	12-2
<b>パソコン接続</b> .....	<b>12-3</b>
メモリカードをストレージとして使う .....	12-3
USBドライバについて .....	12-3

Bluetooth®を利用すると、約10m以内にあるBluetooth®対応機器と本機を無線接続できます。

- Bluetooth®通信機能を使用する前に、Bluetooth®について(P.xii)をよくお読みください。

## Bluetooth®通信機能を有効にする

- 1** **[MENU]**ボタン⇒「設定」⇒「無線とネットワーク」
- 2** 「Bluetooth」にチェックを入れる  
Bluetooth®機能が有効になり、ステータスバーにが表示されます。

## 本機を検出可能にする

ほかのBluetooth®対応機器から、本機を検出できるようにします。

- 1** **[MENU]**ボタン⇒「設定」⇒「無線とネットワーク」
- 2** 「Bluetooth設定」⇒「検出可能」にチェックを入れる  
120秒間検出可能になります。
  - 検出可能な時間を過ぎた場合は、再度チェックを入れてください。

## 端末の名前を変更する

ほかのBluetooth®対応機器で、本機を検出したときに表示される名称を変更します。

- 1** **[MENU]**ボタン⇒「設定」⇒「無線とネットワーク」
- 2** 「Bluetooth設定」⇒「端末名」
- 3** 端末名を入力⇒「OK」

## ペアリング

ペアリングとは、Bluetooth®対応機器同士で無線接続を行うことです。ペアリングの設定を行った機器同士は、次回から自動的に接続されるようになります。

- ペアリングするためには、双方のBluetooth®対応機器で同じパスコードの入力が必要な場合があります。

## パソコンとのペアリング

### パソコン側の設定

- 1** 使用するパソコン上で「スタート」⇒「コントロールパネル」⇒「Bluetoothデバイス」の順に開く
- 2** 画面の指示に従って設定

### 本機側の設定

- 1** パソコンからペアリングのリクエストを受信⇒「ペア設定する」

- 2** パソコンの画面に表示されているパスコードを本機に入力⇒「次へ」
- 3** 接続の完了⇒「完了」
- 4** パソコンから提供されるサービスの中から、利用するサービスにチェックを入れる

## ハンズフリーヘッドセット／車内ハンズフリーキットとのペアリング

あらかじめハンズフリーヘッドセットや車内ハンズフリーキットの電源を入れ、ペアリングするモードに切り替えておきます。詳細は、機器の取扱説明書を参照してください。

- 1** **[MENU]**ボタン⇒「設定」
- 2** 「無線とネットワーク」⇒「Bluetooth設定」⇒「Bluetooth」にチェックを入れる  
デバイスの検索が行われ、検出されたデバイスがBluetooth®端末欄に表示されます。
  - デバイスを再検索する場合  
⇒「デバイスのスキャン」
- 3** 接続するデバイスをタップ
- 4** 固有のパスコードを入力⇒「OK」
  - 固有のパスコードについては、機器の取扱説明書を参照してください。
  - ステータスバーにが表示され、ハンズフリーヘッドセットや車内ハンズフリーキットを使用して電話をかけたたり受けたりできます。

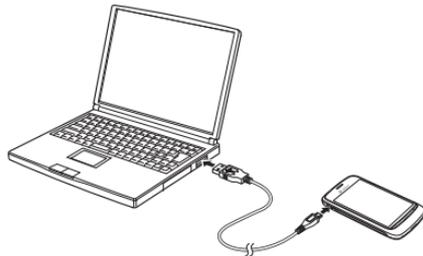
ハンズフリーヘッドセット/車内ハンズフリーキットと切断する

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」
- 2 「無線とネットワーク」⇒「Bluetooth 設定」
- 3 切断するデバイスを1秒以上タッチ⇒「接続を解除」
  - ・ハンズフリーヘッドセットまたは車内ハンズフリーキットとのすべてのペアリング情報を削除する場合は、「切断してペアを解除」をタップします。

・A2DP規格に対応しているハンズフリーヘッドセットを使用すると、ステレオ音声で聞くことができます。

## パソコン接続

本機とパソコンを接続して、メモ리카ードをストレージとして使用できます。



## メモ리카ードをストレージとして使う

micro USBケーブルを使用して本機をパソコンと接続します。音楽、画像やその他のファイルを本機のメモ리카ードにコピーしたり、メモ리카ードからパソコンにコピーできません。

- 1 付属のmicro USBケーブルを使用して、パソコンと本機を接続  
ステータスバーにが表示されます。
- 2 「USBストレージをONにする」
- 3 パソコン側で「マイ コンピュータ」/「コンピュータ」を開き、「リムーバブルディスク」
  - ・本機のメモ리카ード内のファイルを直接操作できます。

- 4 パソコンのファイルやメモ리카ードのファイルをコピー

## USBドライバについて

USBドライバは、本機とパソコンを接続するためのソフトウェアです。インストール方法については、ZTEのホームページを参照してください。

<http://www.zte.co.jp/>



<b>画面設定</b> .....	<b>13-2</b>
壁紙を変更する.....	13-2
画面表示を設定する.....	13-2
<b>音設定</b> .....	<b>13-2</b>
音量を調節する.....	13-2
音を設定する.....	13-2
<b>メモリ管理</b> .....	<b>13-3</b>
メモリ残量を確認する.....	13-3
メモリの空き容量を確保する.....	13-3
<b>オンラインアカウント</b> .....	<b>13-4</b>
アカウントを設定する.....	13-4
アカウントを管理する.....	13-4
<b>言語設定</b> .....	<b>13-5</b>
<b>端末情報の確認</b> .....	<b>13-5</b>
適合規格情報について.....	13-5
<b>リセット</b> .....	<b>13-6</b>
本機をリセットする.....	13-6

## 壁紙を変更する

ホーム画面とロック解除画面の壁紙を変更します。

### 1 [MENU]ボタン⇒「壁紙」

- 撮影した静止画やメモ리카ードに保存されている画像を設定する場合  
⇒「ギャラリー」⇒対象の静止画をタップ⇒画像をトリミング⇒「保存」
- 本機に登録されているアニメーション壁紙を設定する場合  
⇒「ライブ壁紙」⇒対象のライブ壁紙をタップ⇒「壁紙に設定」
- 本機に登録されている壁紙を設定する場合  
⇒「壁紙」⇒対象の壁紙をタップ⇒「壁紙に設定」

項目	説明
バックライト消灯	何も操作しない時間が続いた場合、バックライトが消灯するまでの時間を設定します。

## 画面表示を設定する

### 1 [MENU]ボタン⇒「設定」⇒「表示」

### 2 次の項目を設定

項目	説明
画面の明るさ	「明るさを自動調整」のチェックを外すと、手動で明るさを調節できます。
画面の自動回転	本機を回転させたときに、画面表示も自動的に回転させるかどうか設定します。
アニメーション表示	画面が切り替わるときなど、表示をアニメーションさせるかどうか設定します。

## 音量を調節する

着信音量とメディア音量を調節できます。

### 着信音量を調節する

#### 1 音量ボタンを押す

- ＋：音量が大きくなります。
- －：音量が小さくなります。

・ 音量レベルが最小のときに音量ボタン（－）を押すとマナーモードになります。その際、ステータスバーに🔕が表示されます。

## 音を設定する

### 1 [MENU]ボタン⇒「設定」⇒「音」

### 2 次の項目を設定

項目	説明
マナーモード	音楽／動画再生／アラーム以外を消音するかどうか設定します。
ミュート	本機を振ったとき、着信音を止めるかどうか設定します。
バイブ	本機を振動させるときの条件を設定します。
音量	機能ごとの音量を設定します。「通知音にも着信音量を適用」のチェックを外すと、手動で通知音量を調節できます。

項目	説明
着信音	着信音を設定します。音楽に保存されている楽曲を着信音に設定することもできます (P.9-3)。
通知音	通知音を設定します。音楽に保存されている楽曲を通知音に設定することもできます (P.9-3)。
タッチ操作音	電話をかけるときなど、ダイヤルキーをタップしたときに音を鳴らすかどうか設定します。
選択時の操作音	メニューなどをタップしたとき、音を鳴らすかどうか設定します。
画面ロックの音	画面のロック/ロック解除時に音を鳴らすかどうか設定します。
入力時バイブレーション	ホーム画面のアイコンを1秒以上タッチしたときなど、特定の操作で本機を振動させるかどうか設定します。

## メモリ残量を確認する

本体メモリとメモ리카ードのメモリ情報を確認できます。

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「SDカードと端末容量」

・本体メモリの空き容量が0.5Mバイト以下になると、本機の動作が不安定になります。メモリの空き容量が少なくなった場合は、メモリの空き容量を確保する (P.13-3) を参照して、不要なデータやアプリケーションを削除してください。

## メモリの空き容量を確保する

### アプリケーションデータ/ キャッシュを削除する

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「アプリケーション」
- 2 「アプリケーションの管理」⇒対象のアプリケーションをタップ
  - アプリケーションデータを削除する場合
    - ⇒「データを消去」⇒「OK」
  - キャッシュを削除する場合
    - ⇒「キャッシュを消去」

### アプリケーションをアンインストールする

Androidマーケット以外から入手したアプリケーションをアンインストールします。本機にあらかじめインストールされているものはアンインストールできません。

- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「アプリケーション」
- 2 「アプリケーションの管理」⇒対象のアプリケーションをタップ
- 3 「アンインストール」⇒「OK」⇒「OK」

・Androidマーケットから入手したアプリケーションを削除するときは、アプリケーションを更新/削除する (P.10-3) を参照してください。

### 本体メモリの空き容量を増やす

本体メモリが少ない場合、本体メモリの空き容量を増やすには次の操作を行います。

- ・ブラウザの閲覧履歴を削除します (P.7-7)。
- ・Androidマーケットからダウンロードしたアプリケーションを削除します (P.10-3)。

# オンラインアカウント

本機では、オンラインアカウントを設定することで、SNSとの情報の同期やアップデートを行うことができます。同期できる情報は以下になります。

- Gmail、Microsoft Exchange ActiveSyncのメールや連絡先、カレンダー

## アカウントを設定する

### Twitterアカウントを設定する

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 「アカウントを追加」 → 「Twitter」

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。アカウントが設定され、データの同期が開始されます。

### SNSアカウントを設定する

SNSのアプリをインストールすると、アカウントを設定できます。

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 「アカウントを追加」 → 対象の項目をタップ

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。アカウントが設定され、データの同期が開始されます。

### Googleアカウントを設定する

Googleアカウントにログインすると、本機とWebの間でGmailや連絡先、カレンダーなどを同期させることができます。

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 「アカウントを追加」 → 「Google」

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。アカウントが設定され、データの同期が開始されます。

- Googleのサービスを利用したアプリケーションを使用するには、Googleアカウントにログインする必要があります。
- 本機で複数のGoogleアカウントを使用できます。ただし、2つめ以降のGoogleアカウントは、Gmailのメールや連絡先、カレンダーを同期することのみ可能です。その他のGoogleサービスは、1つめのGoogleアカウントを使用します。

### Microsoft Exchange ActiveSyncのアカウントを追加する

Microsoft Exchange Server 2003のService Pack 2 (SP2) 以降のバージョンと同期できます。

- 追加できるアカウントは1つのみです。

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 「アカウントを追加」 → 「コーポレート」

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。アカウントが設定され、データの同期が開始されます。

## アカウントを管理する

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 次の項目を設定

項目	説明
バックグラウンドデータ	データを同期するために、アプリケーションがバックグラウンドでデータを送受信できるようにするかどうかが設定します。
自動同期	自動的にデータを同期するかどうかが設定します。

### アカウント設定を変更する

同期する情報の種類などを変更できます。

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 対象のアカウントをタップ → アカウント設定を変更

### アカウントを手動で同期する

1  ボタン → 「設定」 → 「アカウントと同期」

2 対象のアカウントをタップ →  ボタン → 「今すぐ同期」

## アカウントを削除する

オンライン上のアカウントと同期しているメール、連絡先、カレンダーなどの情報を削除できます。アカウントを削除してもオンラインサービス上の情報は削除されません。

1  ボタン⇒「設定」⇒「アカウントと同期」

2 対象のアカウントをタップ⇒「アカウントを削除」⇒「アカウントを削除」

- ・最初に追加したGoogleアカウントなどいくつかのアカウントを削除するには、本機のリセットが必要です。

本機で表示される言語や文字入力設定の変更、ユーザー辞書への登録などができます。

1  ボタン⇒「設定」⇒「言語とキーボード」

2 次の項目を設定

項目	説明
言語を選択	本機で表示される言語を変更します。
標準キーボード	英語用のキーボードについて、キー操作音や入力言語の設定などを行います。
iWnn IME	日本語用のキーボードについて、キー操作音や予測変換の設定、ユーザー辞書の編集などを行います。
谷歌拼音输入法	中国語用のキーボードについて、キー操作音や予測変換の設定などを行います。

端末の状態や電池使用量、オペレーティングシステムのバージョンなどを確認できます。

1  ボタン⇒「設定」⇒「端末情報」

## 適合規格情報について

適合規格情報を表示できます。

1  ボタン⇒「設定」⇒「端末情報」⇒「適合規格情報」

## 本機をリセットする

お買い上げ時の状態に戻すことができます。リセットすると、ダウンロードしたアプリケーションを含むすべてのデータが削除されます。

- リセットをする前に、重要なデータをバックアップしていることを確認してください。
- 購入済みのAndroidマーケットアプリケーションは、再度ダウンロードしてインストールできます。

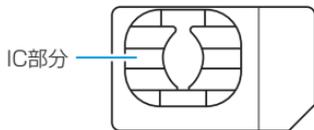
- 1 **MENU** ボタン⇒「設定」⇒「プライバシー」
- 2 「データの初期化」⇒「携帯電話をリセット」
- 3 確認画面が表示されたら「すべて消去」

USIMカード	14-2
USIMカードのお取り扱い	14-2
USIMカードの暗証番号（PIN/PIN2）	14-2
USIMカードを取り付ける／取り外す	14-3
アプリケーション一覧	14-4
設定一覧	14-5
ソフトウェア更新	14-6
更新情報をチェックする	14-6
故障かな？と思ったら	14-7
こんなときはご使用になれません	14-8
主な仕様	14-9
索引	14-10
保証とアフターサービス	14-15
お問い合わせ先一覧	14-16

## USIMカードのお取り扱い

USIMカードは、お客様の電話番号や情報などが記憶されたICカードです。本機のご利用にはUSIMカードが必要です。

- USIMカードには連絡先をコピーできません (P.3-4)。
- USIMカードに保存したデータは、ほかのUSIMカード対応のソフトバンク携帯電話にもご利用いただけます。
- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもしきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードに関するその他の内容については、USIMカードに付属の取扱説明書をご覧ください。



- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約の際は、USIMカードを当社にご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様ご自身でUSIMカードに登録された情報は、控えを取っておかれることをおすすめします。登録された情報内容が消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードやソフトバンク携帯電話 (USIMカード挿入済み) を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。詳しくは、**お問い合わせ先**(P.14-16)までご連絡ください。

## USIMカードの暗証番号 (PIN/PIN2)

USIMカードには、PIN/PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、忘れないように別にメモなどに取り、他人に知られないように保管してください。

### PIN

第三者による本機の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- 「USIMカードのロック設定」(P.11-2)を有効にしている場合は、電源を入れたときにPINを入力しないと本機を使用することができません。
- お買い上げ時には「9999」に設定されています。
- PINは変更できます (P.11-2)。

### PIN2

オンラインサービスなどで個人認証が必要な場合に入力する4～8桁の暗証番号です。

- 本機ではPIN2は変更できません。

## PINロック解除コード (PUK/PUK2)

PIN/PIN2ロック状態を解除するために使用する暗証番号です。間違ったPIN/PIN2を3回続けて入力すると、PIN/PIN2ロック状態になります。

- PINロック解除コードについては、**お問い合わせ先** (P.14-16) までご連絡ください。
- PUKコードを10回間違えて入力すると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、**ソフトバンクショップ**にてUSIMカードの再発行 (有償) が必要になります。

## USIMカードを取り付ける／取り外す

USIMカードの取り付け／取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います (P.1-5)。

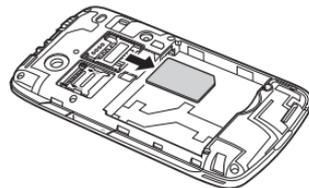
### USIMカードを取り付ける

- 1 USIMカードのIC部分を下にして、下図に示す向きにUSIMカードをまっすぐ差し込む



### USIMカードを取り外す

- 1 USIMカードをスライドさせながら引き抜く



- USIMカードを取り扱う際には、IC部分に触れたり、傷つけたりしないようにご注意ください。また、無理に取り付けたり取り外そうとすると、USIMカードが変形し破損の原因となります。
- 取り外したUSIMカードをなくさないようにご注意ください。

項目	説明	参照ページ
Docs To Go	ドキュメントファイル (Word, Excel, PowerPoint®)、PDFファイルを開くことができます。	P.10-15
FMラジオ	FMラジオを聴くことができます。	P.9-4
Gmail	GoogleのWebメールサービスを利用できます。	P.5-6
Latitude	Googleの位置情報共有サービスを利用できます。	P.10-11
Twitter	Twitterを利用できます。	P.6-2
Voice Search	音声でWebサイトを検索できます。	P.7-4
YouTube	YouTubeで動画の閲覧ができます。	P.10-14
アラーム	目覚まし時計として使用できます。	P.10-6
カメラ	静止画を撮影できます。	P.8-2
カレンダー	スケジュールを管理できます。	P.10-3
ギャラリー	静止画や動画を閲覧できます。	P.8-5
ストップウォッチ	時間を計測できます。	P.10-7
タスク管理	実行中のアプリケーションを切り替えたり、終了したりできます。	P.10-18
トーク	Googleのインスタントメッセージサービスを利用できます。	P.6-3
ナビ	Googleの経路検索サービスを利用できます。	P.10-13
ニュースと天気	最新のニュース/天気予報を確認できます。	P.10-7
ノートパッド	メモを作成できます。	P.10-17
ビデオ録画	動画を撮影できます。	P.8-3

項目	説明	参照ページ
ファイル管理	メモリアードのファイルを管理できます。	P.10-16
ブラウザ	Webサイトの閲覧ができます。	P.7-3
プレイス	レストランなどのカテゴリから近くの場所を検索できます。	P.10-13
マーケット	Androidマーケットからアプリケーションをインストールできます。	P.10-2
マップ	Googleの地図検索サービスを利用できます。	P.10-9
メール (✉)	SMSとS!メールを利用できます。	P.5-2
メール (☉)	インターネットメールを利用できます。	P.5-9
音楽	音楽を聴くことができます。	P.9-2
音声レコーダー	音声を記録できます。	P.10-17
検索	アプリケーション、連絡先、Webサイトを検索できます。	P.2-2、P.3-3、P.7-4
世界時間	世界の時間を確認できます。	P.10-5
設定	「設定一覧」を参照してください。	P.14-5
通話履歴	発信履歴、着信履歴、不在着信履歴を確認できます。	P.4-2
電卓	四則演算や関数計算ができます。	P.10-18
電話	電話をかけられます。	P.4-2
動画	動画を閲覧できます。	P.8-5
連絡先	名前や電話番号、メールアドレスなどの個人データを登録できます。	P.3-2

## 設定一覧

**MENU** ボタン⇒「設定」をタップすると、設定一覧が表示されます。

項目	説明
無線とネットワーク	機内モード、Wi-Fi、Bluetooth®などの設定ができます。
通話設定	ボイスメール、スピードダイヤルなどの通話に関する設定ができます。
音	マナーモードなど、音、バイブに関する設定ができます。
表示	画面表示やバックライトに関する設定ができます。
現在地情報とセキュリティ	現在地、画面ロック、USIMカードなどの設定ができます。
アプリケーション	アプリケーションに関する設定ができます。
アカウントと同期	アカウントの追加/管理、同期の設定ができます。
プライバシー	本機のバックアップに関する設定、本機の初期化ができます。
SDカードと端末容量	メモ리카ード/本機の容量確認、メモ리카ードのフォーマットなどができます。
検索	インターネット、本機内の検索などに関する設定ができます。
言語とキーボード	言語変更、文字入力の設定ができます。
音声入出力	音声認識、テキスト読み上げの設定ができます。
ユーザー補助	ユーザー補助、電源ボタンの設定ができます。
日付と時刻	本機に表示する日時の設定ができます。
端末情報	端末の状態や電池使用量、オペレーティングシステムのバージョンなどを確認できます。

ZTEホームページからソフトウェアアップデータツールをダウンロードしてアップデートを行うと、本機からソフトウェア更新ができるようになります。

ネットワークを利用して本機のソフトウェア更新が必要かどうか確認し、必要なときには更新ができます。

- 更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合があります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状況（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池パックやUSIMカードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなることがあります。その場合はお問い合わせ先(P.14-16)までご連絡ください。

- ソフトウェア更新後に再起動しなかったとき  
電池パックをいったん取り外したあとと再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ご契約のソフトバンクの故障受付（P.14-16）にご相談ください。

## 更新情報をチェックする

本機からソフトウェア更新が必要かどうかを確認するには、次のとおりに操作します。

### 1 ⇒ 「ソフトウェア更新」

- 以降の操作は、画面の指示に従ってください。

## 故障かな？と思ったら

症状	確認／処置
電源が入らない	電池パックは正しく取り付けられていますか？ (P.1-5) 電池切れになっていませんか？ (P.1-4)
充電できない	外部接続端子、電池パックの端子、micro USBケーブルのプラグなどが汚れていませんか？ 乾いた綿棒などで清掃してください。 ACアダプタの電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか？ (P.1-7) 本機、micro USBケーブル、ACアダプタが正しく接続されていますか？ (P.1-7) パソコンと接続して充電する場合、パソコンの電源が入っていますか？ (P.1-8)
電源を入れたあと、通常の操作ができない	PINを入力する画面が表示されていませんか？ (P.11-2) 「USIMカードのロック設定」が設定されています。 PINを入力してください。 「SIMカードが挿入されていません」と表示されていませんか？ 電源を切り、USIMカードが正しく取り付けられていることを確認してください (P.14-3)。

症状	確認／処置
電話がつかない、またはメールやインターネットが利用できない	■が表示されていませんか？サービスエリア外か電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してから、やり直してください。 海外でご利用ではありませんか？ 海外でご利用になる場合は、通信方式および通信事業者の設定が必要です (P.4-5)。 内蔵アンテナ部分 (P.1-3) を手などで覆っていませんか？ ■が表示されていませんか？ 「機内モード」が設定されています。「機内モード」を解除してください (P.1-14)。
電話がかけられない	市外局番からかけていますか？ 以前に使っていた機種で発信規制を設定していませんか？ 発信規制を解除してください (P.4-7)。
電話が着信しない	転送電話サービスで、「常に転送」の設定をしていませんか？ (P.4-6) 以前に使っていた機種で着信規制を設定していませんか？ 着信規制を解除してください (P.4-7)。
メールが送信できない	以前に使っていた機種で発信規制を設定していませんか？ 発信規制を解除してください (P.4-7)。
メールが受信できない	以前に使っていた機種で着信規制を設定していませんか？ 着信規制を解除してください (P.4-7)。

症状	確認／処置
通話の途中で途切れたり、切れたりする	<p>■が表示されていませんか？電波の届きにくい場所にいませんか？ 電波の届く場所に移動してください。</p> <p>内蔵アンテナ部分（P.1-3）を手などで覆っていませんか？</p>
ボタンを押しても反応しない	ロック解除画面が表示されていませんか？ ロックを解除してください（P.1-9）。
アプリケーションを起動しても最初の画面が表示されない	<p>すでにそのアプリケーションを起動していませんか？</p> <p>アプリケーションを起動している場合は、最後に動作していた状態の画面が表示されます。一度アプリケーションを終了させてから、再度起動させてください。</p> <p>アプリケーションによっては終了できないものもあります。本機の電源を一度切るとアプリケーションは終了します。</p>
Bluetooth®対応機器から検出されない	<p>「無線とネットワーク」で「Bluetooth」がOFFになっていませんか？（P.12-2）</p> <p>「無線とネットワーク」で「Bluetooth設定」の「検出可能」がOFFになっていませんか？（P.12-2）</p>
Wi-Fi（無線LAN）に接続できない	「無線とネットワーク」で「Wi-Fi」がOFFになっていませんか？（P.7-2）
動作が不安定	<p>複数のアプリケーションを同時に起動している場合など、メモリの空き容量が不足すると、本機の動作が不安定になる場合があります。</p> <p>メモリの空き容量を確保してください（P.13-3）。</p>

## こんなときはご使用になれません

「■」が表示されているとき	サービスエリア外か電波が届きにくい場所です。受信電波の強さを示すバーが1本以上表示される場所に移動してください。
本機がロックされているとき	誤操作防止のため本機がロックされています。ロックを解除しないと操作することはできません。ただし、ロック中でもかかってきた電話に出ることはできます。
機内モードがONのとき	「機内モード」がONになっていると、すべての電波の発信が制限されます。
電池残量不足のとき	電池残量がなくなっています。電池パックを充電するか、充電済みの電池パックと交換してください。

システム情報	プロセッサ	Qualcomm MSM7227-1 600MHz
	メモリ	ROM : 512Mバイト RAM : 512Mバイト
	オペレーティングシステム	Android2.2
サイズ (W×H×D)		約57×114×12.5mm
質量	本体	約85g
	電池パック装着時	約115g
最大出力	3G	0.25W
	GSM900	2W
	GSM1800	1W
連続通話時間		約390分
連続待受時間		約420時間
ディスプレイ	LCD	タッチパネル付3.5インチTFT
	解像度	WVGA (480×800) / 65,536色
カメラ	種類	CMOS
	有効画素数	約500万画素
	デジタルズーム	最大約1.6倍
充電時間	ACアダプタ使用時	約180分
	パソコン接続時	約240分
電池パック	電圧	3.7V
	使用電池	リチウムイオン電池
	容量	1250mAh
	サイズ (W×H×D)	約43.7×47.5×6.5mm

- ・連続通話時間とは、充電を満した新品の電池パックを装着し、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。
- ・連続待受時間とは、充電を満した新品の電池パックを装着し、通話や操作をせず、電波が正常に受信できる静止状態から算出した平均的な計算値です。電波の届きにくい場所（ビル内、車内、カバンの中など）や、圏外表示の状態での待受では、ご利用時間が約半分以上になることがあります。また、使用環境（充電状態、気温など）によってはご利用時間が変動することがあります。
- ・電池の利用可能時間は、電波が安定した状態で算出した当社計算値です。電波の弱い場所での通話や、圏外表示での待受は電池の消耗が多いため、ご利用時間が半以下になることがあります。なお、利用可能時間は充電・放電の繰り返しにより徐々に短くなります。利用可能時間が短くなったら新しい電池パックをお買い求めください。
- ・ディスプレイの照明が点灯している状態でのご利用（動画再生やインターネット閲覧など）が多い場合は、連続通話時間および連続待受時間は短くなります。
- ・液晶ディスプレイは、ドット落ち（画素欠け）や常時点灯する画素がある場合もありますので、あらかじめご了承ください。

## A

ActiveSync ..... 13-4  
 ACアダプタ ..... 1-7  
 Androidマーケット ..... 10-2

## B

Bluetooth® ..... 12-2  
 ペ어링 ..... 12-2

## D

Docs To Go ..... 10-15

## F

FMラジオ ..... 9-4  
 スリープ ..... 9-4  
 プリセット ..... 9-4

## G

Gmail ..... 5-6  
 Googleアカウント ..... 5-9  
 アーカイブ ..... 5-8  
 画面の見かた ..... 5-7  
 検索 ..... 5-8  
 削除 ..... 5-8  
 スレッド ..... 5-6  
 設定 ..... 5-9  
 送信 ..... 5-6  
 転送 ..... 5-8  
 返信 ..... 5-8  
 迷惑メール報告 ..... 5-8

読む ..... 5-7  
 ラベル ..... 5-6, 5-8  
 Google Latitude ..... 10-11  
 Googleアカウント ..... 13-4  
 Googleトーク ..... 6-3  
 設定 ..... 6-5  
 チャットする ..... 6-3  
 メンバー管理 ..... 6-4  
 Googleマップ ..... 10-9  
 Google Latitude ..... 10-11  
 経路 ..... 10-10  
 検索 ..... 10-10  
 ナビ ..... 10-13  
 プレイス ..... 10-13  
 GPRS/3G ..... 7-2

## M

microSD ..... 1-6

## P

Picasa ..... 8-7  
 PIN (USIMカード) ..... 11-2, 14-2  
 PUK ..... 14-3

## S

SMS/S!メール ..... 5-2  
 画面の見かた ..... 5-3  
 切り替え (SMS/S!メール) ..... 5-2  
 検索 ..... 5-5  
 削除 ..... 5-5  
 スレッド ..... 5-2  
 設定 ..... 5-5

送信 ..... 5-3  
 転送 ..... 5-4  
 発着信規制 ..... 4-7  
 返信 ..... 5-4  
 読む ..... 5-3

## T

Twitter ..... 6-2  
 検索 ..... 6-2  
 設定 ..... 6-2  
 ダイレクトメッセージ ..... 6-2  
 つぶやき ..... 6-2

## U

USBケーブル ..... 1-7, 1-8, 12-3  
 USBドライバ ..... 12-3  
 USIMカード ..... 14-2  
 PIN ..... 11-2, 14-2  
 取り付ける/取り外す ..... 14-3

## W

Webサイト ..... 7-4  
 検索 ..... 7-4  
 表示中の操作 ..... 7-4  
 ブックマーク ..... 7-5  
 リンク ..... 7-5  
 Wi-Fi ..... 7-2

## Y

YouTube ..... 10-14  
 アップロード ..... 10-14

検索	10-14
設定	10-14

## あ

アイコン	1-12
アカウント	13-4
ActiveSync	13-4
Google	13-4
SNS	13-4
インターネットメール	5-9
アフターサービス	14-15
アプリケーション	
アンインストール	10-3
一覧	14-4
インストール	10-2
起動	2-2
検索	2-2
更新／削除	10-3
タスク管理	10-18
データ／キャッシュ削除	13-3
アラーム	10-6
設定	10-7
追加	10-6
アンインストール	10-3
暗証番号	1-14, 14-2

## い

位置情報	10-9
インターネット	7-4
インターネットメール	5-9
画面の見かた	5-10
削除	5-11

設定	5-12
送信	5-10
転送	5-11
返信	5-11
メールアカウント	5-9, 5-11
読む	5-10
インポート	3-4

## う

ウィジェット	1-12
--------	------

## え

エクスポート	3-4
--------	-----

## お

お問い合わせ先一覧	14-16
音設定	13-2
音楽	9-2
再生	9-2
削除	9-3
着信音／通知音	9-3
プレイリスト	9-3
ライブラリ	9-2
音声レコーダー	10-17
オンラインアカウント	13-4
削除	13-5
設定変更	13-4
追加	13-4
同期	13-4

## か

海外でのご利用	4-4
国際ローミング	4-4
通信事業者	4-5
通信方式	4-5
データローミング	4-5
各部の名称と機能	1-2
壁紙	13-2
カメラ	8-2
切り替え（静止画／動画）	8-2
ズーム	8-3
静止画撮影	8-3
設定	8-4
動画撮影	8-3
画面設定	13-2
画面ロック	1-9
セキュリティ解除	11-3
セキュリティ設定	11-2
カレンダー	10-3
設定	10-5
同期	10-5
登録	10-4
表示	10-3

## き

機内モード	1-14
ギャラリー	8-5
加工	8-6
共有	8-7
再生	8-5
削除	8-6
緊急地震速報	10-2

緊急通報……………4-2

## く

クイックアクセスアイコン……………3-2

グループ……………3-4

グループ通話サービス……………4-7

## け

計算機……………10-18

言語設定……………13-5

検索する

Gmail……………5-8

SMS/S!メール……………5-5

Webサイト……………7-4

アプリケーション……………2-2, 10-2

地図……………10-10

動画……………10-14

連絡先……………3-3

## こ

交換機用暗証番号

(発着信規制用暗証番号)……………1-14

国際電話……………4-3

故障かな?と思ったら……………14-7

## さ

再生する

音楽……………9-2

音声……………10-17

静止画/動画……………8-5

動画コンテンツ……………10-14

プレイリスト……………9-3

サイレントモード……………1-14

削除する

SMS/S!メール……………5-5

Web閲覧履歴……………7-6

アカウント……………13-5

アプリケーション……………10-3

インターネットメール……………5-11

ウィジェット/アイコン……………1-12

楽曲……………9-3

スレッド (Gmail)……………5-8

スレッド (S!メール)……………5-5

静止画/動画……………8-6

通話履歴……………4-2

ブックマーク……………7-6

プレイリスト……………9-3

連絡先……………3-3, 3-4

撮影する

静止画……………8-3

動画……………8-3

三者通話サービス……………4-7

## し

辞書登録……………13-5

自分の電話番号……………4-2

充電……………1-7

ACアダプタ……………1-7

パソコン接続……………1-8

仕様……………14-9

初期設定……………1-9

## す

ズーム……………8-3

ステータスアイコン……………1-13

ステータスバー……………1-12

ストップウォッチ……………10-7

スピーカーホン……………4-3

スピードダイヤル……………4-4

スレッド

Gmail……………5-6

SMS/S!メール……………5-2

## せ

世界時間……………10-5

世界対応ケータイ……………4-4

設定一覧……………14-5

## そ

ソフトウェア更新……………14-6

## た

ダウンロード

アプリケーション……………10-2

インターネット……………7-5

タスク管理……………10-18

タッチ……………1-10

タッチパネル……………1-10

タップ……………1-10

端末情報……………13-5

<b>ち</b>	
着信音	13-2
着信音量	13-2

<b>つ</b>	
通知アイコン	1-13
通知パネル	1-13
通知ランプ	1-2
通話履歴	3-2, 4-2

<b>て</b>	
データローミング	4-5
適合規格情報	13-5
天気	10-7
設定	10-8
電源を入れる／切る	1-9
転送電話サービス	4-6
電卓	10-18
電池パック	1-4
充電	1-7
取り付ける／取り外す	1-5
電話	4-2
オプションサービス	4-6
通話中の操作	4-3
電話番号確認	4-2
電話を受ける	4-3
電話をかける	4-2
緊急通報	4-2
国際電話	4-3
スピードダイヤル	4-4
世界対応ケータイ	4-4
通話履歴から	4-2

連絡先から	4-2
-------	-----

<b>と</b>	
同期する	
アカウント	13-4
カレンダー	10-5
登録する	
カレンダー	10-4
スピードダイヤル	4-4
静止画	8-6
連絡先	3-2
ドラッグ	1-10
取り付ける／取り外す	
USIMカード	14-3
電池パック	1-5
メモリカード	1-6

<b>な</b>	
ナビ	10-13

<b>に</b>	
ニュース	10-7
設定	10-8

<b>ね</b>	
ネットワーク設定 (インターネット)	7-2

<b>の</b>	
ノートパッド	10-17

<b>は</b>	
パスワード (画面ロック)	11-3
パソコン接続	12-3
パターン (画面ロック)	11-2
バックライト設定	13-2
発信者番号通知サービス	4-8
発信信規制 (SMS)	4-7
発信信規制サービス	4-7

<b>ひ</b>	
ピンチ	1-10

<b>ふ</b>	
ファイル管理	10-16
Bluetooth®送信	10-16
コピー／移動	10-16
削除	10-16
設定	10-16
名前変更	10-16
フォルダ作成	10-16
ブックマーク	7-5
ブラウザ	7-3
Webサイト	7-4
新しいウィンドウ	7-5
ウィンドウ切り替え	7-5
閲覧履歴	7-6
検索	7-4
終了	7-4
設定	7-7
操作	7-4
ダウンロード	7-5
ブックマーク	7-5

ホームページ設定……………7-4  
 フリック……………1-10  
 プレイス……………10-13  
 プレイリスト……………9-3

## へ

ペアリング……………12-2

## ほ

ホーム画面……………1-11  
 カスタマイズ……………1-12  
 壁紙……………13-2  
 ステータスバー……………1-12  
 保証……………14-15

## ま

マーケット……………10-2  
 アンインストール……………10-3  
 インストール……………10-2  
 更新……………10-3  
 マナーモード……………1-14

## む

無線LAN……………7-2

## め

メール  
 Gmail……………5-6  
 SMS……………5-2  
 S!メール……………5-2

インターネットメール……………5-9  
 メールの種類……………5-2  
 メモ……………10-17  
 メモリカード……………1-6  
 ストレージ……………12-3  
 取り付ける／取り外す……………1-6  
 メモリ残量……………13-3

## も

文字入力……………2-2  
 記号／顔文字……………2-5  
 設定……………2-5  
 テンキー入力……………2-2  
 ひらがな／漢字……………2-4  
 フリック入力……………2-4  
 フルキー入力……………2-3

## よ

予定……………10-3

## ら

ライブラリ……………9-2  
 ラジオ……………9-4

## り

リセット……………13-6

## る

留守番電話サービス……………4-6

## れ

連絡先……………3-2  
 インポート／エクスポート……………3-4  
 画面の見かた……………3-2  
 グループ……………3-4  
 検索……………3-3  
 削除……………3-3  
 送信……………3-3  
 着信音……………3-4  
 電話をかける……………4-2  
 登録……………3-2  
 表示設定……………3-2  
 変更……………3-3  
 メール作成……………3-3  
 留守番電話……………3-4

## ろ

録音……………10-17  
 ロックNo.……………11-3

## わ

割込通話サービス……………4-6

## 保証とアフターサービス

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。修理を依頼される場合、**お問い合わせ先** (P.14-16) または最寄りの**ソフトバンクショップ**へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な連絡先などは控えを取っておかれることをおすすめします。  
なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（連絡先やフォルダの内容など）や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- 故障または修理の際、MACアドレスが変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りの**ソフトバンクショップ**または**お問い合わせ先** (P.14-16) までご連絡ください。

# お問い合わせ先一覧

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。  
電話番号はお間違いのないようおかけください。

## ソフトバンクモバイルお客さまセンター

### 総合案内

ソフトバンク携帯電話から 157 (無料)  
一般電話から 0800-919-0157 (無料)

### 紛失・故障受付

ソフトバンク携帯電話から 113 (無料)  
一般電話から 0800-919-0113 (無料)

IP電話などでフリーコールが繋がらない場合は、恐れ入りますが下記の番号へおかけください。

東日本地域	022-380-4380 (有料)	東海地域	052-388-2002 (有料)
関西地域	06-7669-0180 (有料)	中国・四国・九州・沖縄地域	092-687-0010 (有料)

## スマートフォン テクニカルサポートセンター

スマートフォンの操作案内はこちら  
ソフトバンク携帯電話から151 (無料)  
一般電話から0800-1700-151 (無料)

## ソフトバンクモバイル国際コールセンター

海外からのお問い合わせおよび盗難・紛失については、下記の番号へおかけください。  
+81-3-5351-3491 (有料、ソフトバンク携帯電話からは無料)





















# SoftBank 003Z 取扱説明書

2011年10月 第3版発行

ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank 003Z

製造元：**ZTE中兴**

# SoftBank 003Z User Guide 取扱説明書



モバイルリサイクルネットワーク  
新編 01007979320106

携帯電話・PHS 事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる  
電話機・電池・充電器をブランド・メーカーを問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

※回収した電話機・電池・充電器はリサイクルするためご返却できません。

※プライバシー保護の為、電話機に記憶されているお客様の情報（アドレス帳・通信履歴・メール等）は事前に消去願います。